外国人観光誘客に向けた新たな観光資源発掘・活用に関する調査研究

令和２年３月

茨城県

一般財団法人　地方自治研究機構

はじめに

少子高齢化の進行に伴う本格的な人口減少社会の到来や、厳しい財政状況が続くなど、地方を取り巻く環境が一層厳しさを増す中で、地方公共団体は、住民ニーズを的確に捉え、地域の特性を活かしながら、外国人観光客需要を背景とした観光を通じた地域の活性化、地域経済循環を意識した地場産業の育成、都市機能の立地適正化の推進等の複雑多様化する諸課題の解決に、自らの判断と責任において取り組まなければなりません。

また、最近ではＩＣＴやＡＩ等を活用した業務改革の推進、公共施設等に係る老朽化対策等の適正管理、上下水道の広域化等の公営企業経営改革など、地方公共団体の行政経営基盤の強化も求められています。

このため、当機構では、地方公共団体が直面している諸課題を多角的・総合的に解決するため、個々の団体が抱える課題を取り上げ、当該団体と共同して、全国的な視点と地域の実情に即した視点の双方から問題を分析し、その解決方策の研究を実施しています。

本年度は６つのテーマを具体的に設定しており、本報告書は、そのうちの一つの成果を取りまとめたものです。

本調査研究の対象である茨城県においても、少子高齢化の進展に伴い、今後の大幅な国内観光客の増加は見込めない状況にあります。一方で、外国人観光客は年々増加傾向にあり、一人当たりの観光消費額も大きいことから、外国人観光客誘客における取組は喫緊の課題となっています。本調査研究では、外国人観光客の嗜好性について調査を行い、その嗜好性に対応する茨城県内の観光資源の発掘と活用方法の検討を行いました。

本調査研究の企画及び実施に当たりましては、調査研究委員会の委員長及び委員を始め、関係者の皆様から多くの御指導と御協力をいただきました。

また、本調査研究は、公益財団法人地域社会振興財団の交付金を受けて、茨城県と当機構とが共同で行ったものであり、ここに謝意を表する次第です。

本報告書が広く地方公共団体の施策展開の一助となれば大変幸いです。

令和２年３月

一般財団法人　地方自治研究機構
理 事 長　　井　上　源　三

目次

序章　調査研究の概要 1

１　調査研究の背景と目的 3
２　調査研究の流れと全体像 4
３　調査研究の体制とスケジュール 6

第１章　茨城県における観光振興施策の概要 9

１　茨城県の現状 11
２　茨城県の外国人観光誘客に向けた取組 22

第２章　外国人観光客嗜好性・観光課題調査 25

１　外国人観光客嗜好性調査 29
２　課題調査 32

第３章　観光資源発掘・見直し調査 33

１　調査項目の設定 35
２　観光資源回答一覧 36
３　嗜好性に対応する観光資源 64

第４章　外国人観光誘客に向けた観光資源活用方策と方向性 69

１　外国人観光誘客に向けた観光資源の活用視点 71
２　外国人観光誘客に向けた課題 77
３　その他外国人観光誘客のために留意すべき事項 79

調査研究委員会名簿 83

資料編 87

調査内容詳細 89
１　文献・資料等調査 91
２　ヒアリング調査 96
３　アンケート調査 112

アンケート調査票 115

序章　調査研究の概要

序章　調査研究の概要

１　調査研究の背景と目的

(1)　背景

茨城県は、日本三名園の一つに数えられる偕楽園や日本三名瀑の一つである袋田の滝を始め、鹿島神宮や牛久大仏等、多くの観光資源を有している。また、近年では、ひたち海浜公園のネモフィラやコキアの景観が評価される等、県外からの観光客も増加傾向にある。

しかしながら、集客力のある観光資源が県内各地に点在していることや、都内からのアクセスが良いこと等から、宿泊を伴う長期滞在に繋がりにくく、日帰り観光客が大半を占めており、観光消費額は伸び悩んでいる。

また、茨城県においても日本全国と同様に人口減少・少子高齢化が急速に進んでおり、今後の国内観光客数の大幅な増加は見込めない状況にある。

一方で、訪日外国人観光客については、2013 年に 1,036 万人だった観光客数が毎年増加し続けており、2018 年には 3,119 万人を越える観光客が日本を訪れている。世界各国の経済成長に伴う海外旅行者数の増加やビザ緩和・免税措置等の政策、ＬＣＣ就航便数の増加、日本への関心の高まり等から、今後もますます訪日外国人観光客は増加することが見込まれる。

また、外国人観光客は１人当たりの観光消費額も国内旅行者と比較しはるかに大きいため、観光消費額が伸び悩む茨城県にとって、外国人観光誘客は喫緊の課題であると言える。

2010 年に茨城空港が開港し、札幌、神戸、福岡、那覇との国内定期便のみならず、上海、西安、台北への国際定期便やアジア等からのチャーター便も就航していることや、成田空港及び羽田空港からの距離も比較的近く、ＪＲ常磐線の上野東京ライン及びつくばエクスプレスの開通による東京−茨城間のアクセスが強化されたこと等から、外国人観光客を呼び込むためのインフラ環境の整備が進んでいる。

外国人観光客の宿泊・長期滞在に繋げるためには、周遊ルートを創出する必要があり、周遊ルート創出のためには、多様で魅力ある地域資源の発掘と磨き上げに取り組む必要がある。

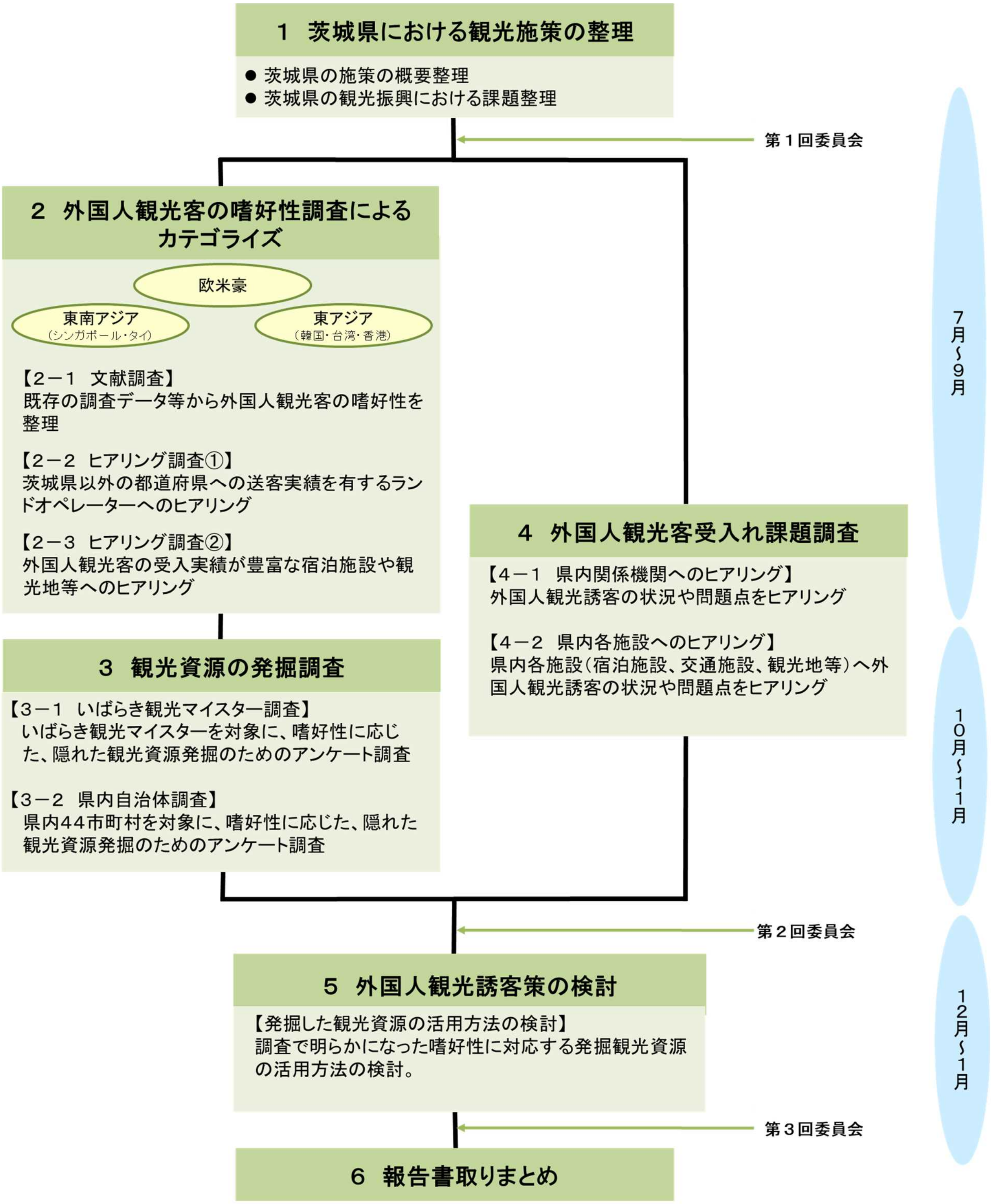
(2)　目的

本調査は、周遊ルート創出に向け、外国人観光客の嗜好性を把握し、その嗜好性に合致する観光資源を発掘することで、外国人観光客の誘客促進に資することを目的とする。

２　調査研究の流れと全体像

調査研究の流れと全体像は下記のとおりである。

図表　序－２－１　調査研究の流れと全体像



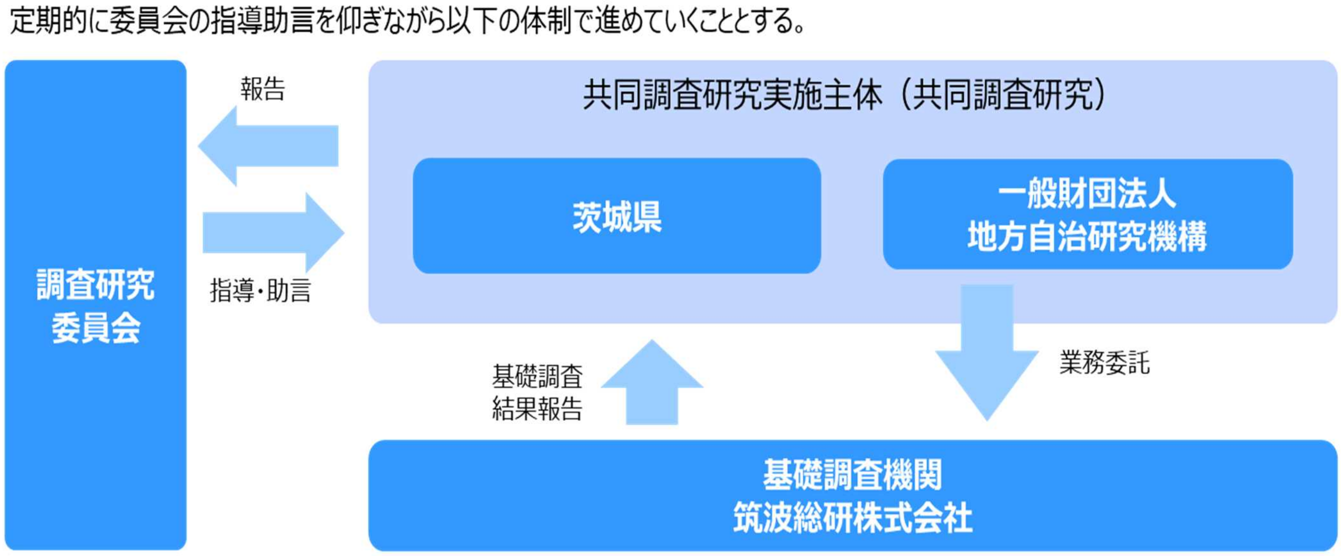
図表　序－２－２　調査項目と内容

No.	項目	内容
1	茨城県における観光施策の整理	茨城県の外国人誘客に向けた取組について整理を行う。
2	外国人観光客の嗜好性調査によるカテゴライズ	文献等調査や都内ランドオペレーター等に対するヒアリング調査を実施し、国・地域別（「欧米豪」、「東アジア（韓国・台湾・香港）」、「東南アジア（シンガポール・タイ）」の３つに区分）に外国人の観光における嗜好性のカテゴライズを行う。 （１）既存資料等の分析等による嗜好性の把握 日本政府観光局（JNTO）、観光庁、県や市町村、民間シンクタンク等の資料等 （２）ヒアリング調査による嗜好性の把握 聞き取り内容は、属性（国籍、性別、年代）等基本的項目のほか、訪日のきっかけ（観光情報の入手経路：口コミ、サイト、リピート）、旅行の目的、交通手段、満足や不満足、要望、楽しみたいことの優先順位等を想定。なお、調査対象とする観光地域は茨城県外を想定。 聞き取り先は、次のとおり。 ①都内ランドオペレーター ②外国人観光客が多く泊まる宿泊施設（旅館、ホテル等） ③観光地 （３）外国人グループ別の嗜好性のイメージの明確化 （１）及び（２）の調査結果から、嗜好性のイメージを具体化・明確化する。
3	観光資源の発掘調査	No.2 の調査で明らかにした外国人の嗜好性に合致する地域資源に関する調査（アンケート）を実施し、新しい観光資源の発掘及び既存資源の見直しを行う。 嗜好性のイメージは、写真やイラスト等により調査対象に分かりやすいよう具体化して示す。 （１）アンケート調査 【調査対象】 ①いばらき観光マイスター ②市町村の観光担当者（県内 44 市町村すべて）
4	外国人観光客受入れ課題調査	以下の施設等で、外国人受入れに当たっての現状・課題等に関する調査を実施。 県内宿泊施設／県内交通関係事業者／県内観光地（人気のスポットから抽出） 【聞き取り事項】 （１）インフラ整備等受入れ環境 ・言葉の障壁、観光地等への案内誘導、通貨（外国為替、両替）、免税、トイレ等 ・苦情やトラブル等への対策 ・お土産販売の工夫 （２）外国人観光客の問題点 ・オーバーツーリズム、国柄やマナーの違い、急病時の医療対応、施設等への悪戯 ・為替相場や国際情勢が出入国や観光地域に与える影響
5	外国人観光誘客策の検討	嗜好性に合致する発掘した観光資源の活用方策の検討

３　調査研究の体制とスケジュール

本調査研究は、茨城県観光物産課及び国際観光課、並びに一般財団法人地方自治研究機構を共同調査研究実施主体として、調査研究委員会の指導及び助言の下、基礎調査機関として筑波総研株式会社に一部業務委託を行い、それぞれ協力を得て実施した。

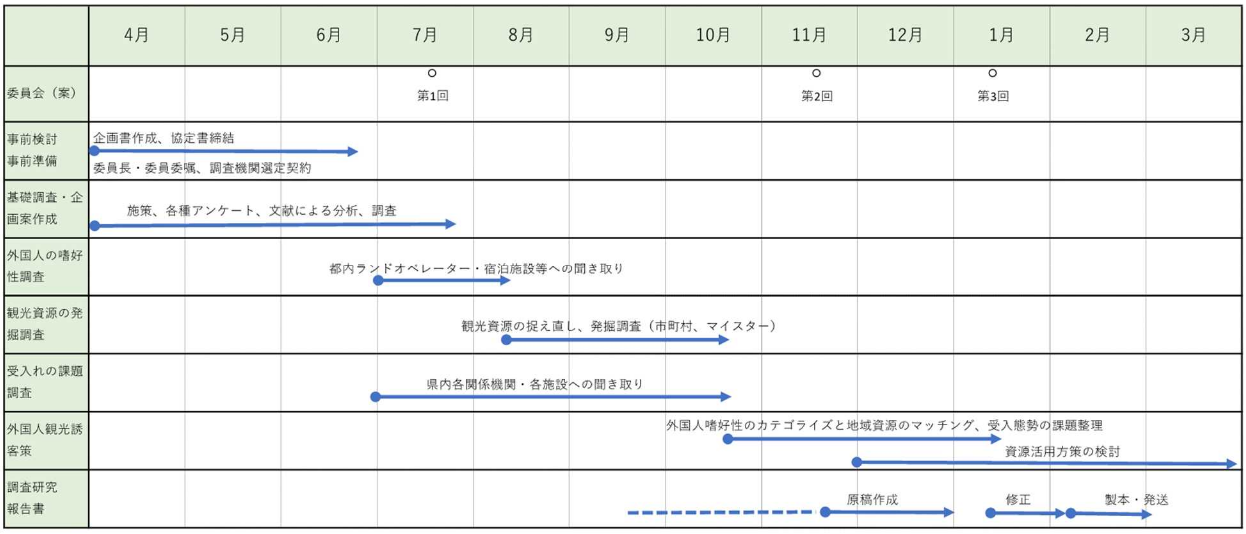
図表　序－３－１ 調査研究の体制図



作業体制	主たる担当者	役割
調査研究業務及び調査研究運営管理支援	一般財団法人 地方自治研究機構	・共同調査研究運営全体（方針・計画・推進）に関する管理業務 ・調査作業及び基礎調査機関実行状況確認業務 ・委員会運営等（開催案内出状、準備） ・調査研究報告書（所掌部分）作成
調査研究業務	茨城県営業戦略部　観光物産課 茨城県営業戦略部　国際観光課	・調査業務（市町村・観光マイスターを含む） ・委員会運営等（会場確保、進行） ・調査研究報告書（所掌部分）作成
基礎調査業務	筑波総研株式会社	・観光の実態等分析業務 ・分析結果検討、委員会報告及び検討支援業務 ・調査研究報告書（所掌部分）作成支援

本調査研究は、以下のスケジュールを目途に実施した。

図表　序－３－２　調査研究のスケジュール



第１章　茨城県における観光振興施策の概要

第１章　茨城県における観光振興施策の概要

１　茨城県の現状

(1) 茨城県の概要

茨城県は関東地方の北東部に位置し、北は福島県、西は栃木県、南は千葉県と埼玉県に接しており、東は太平洋に面している。また、東京からおよそ35～160km圏内と近接している。

総面積は、6,097.19平方キロメートルと全国第24位であるが、平地が多いことから、可住面積は3,975.12平方キロメートルと全国４位となっている。

茨城県は、図表１－１－１のとおり、44の市町村からなり、茨城県総合計画では、地域づくりを効果的に推進する観点から、県内を「県北」、「県央」、「鹿行」、「県南」、「県西」の５地域に区分している。さらに、同一地域内でも将来の発展の方向性が異なる地域が含まれることから、更に細分化した11のゾーンを設定している。本調査研究における地域区分別の整理は、５地域の区分を基に行っている。

なお、地域・ゾーン区分及び５地域を構成する市町村は、次ページの図表１－１－２及び図表１－１－３のとおりである。

図表　1－1－1　県内市町村一覧

出所：茨城県ホームページ　http://www.pref.ibaraki.jp/bugai/koho/kenmin/profile/index.html

図表　1－1－2　地域・ゾーン区分

出所：茨城県総合計画

図表　1－1－3　5地域を構成する市町村

県北	北茨城市、高萩市、日立市、大子町、常陸大宮市、常陸太田市
県央	水戸市、那珂市、東海村、ひたちなか市、城里町、笠間市、茨城町、小美玉市、大洗町
鹿行	鉾田市、鹿嶋市、神栖市、潮来市、行方市
県南	石岡市、かすみがうら市、つくば市、つくばみらい市、土浦市、阿見町、龍ヶ崎市 美浦村、稲敷市、守谷市、牛久市、取手市、利根町、河内町
県西	桜川市、筑西市、下妻市、結城市、八千代町、常総市、坂東市、古河市、境町、五霞町

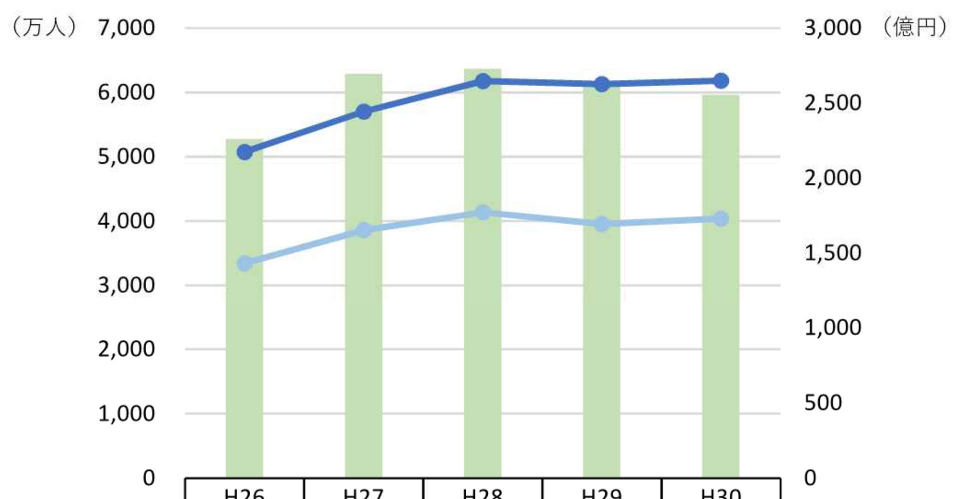
(2)　観光客の動向

ア　県内全般の動向

図表１－１－４で示したとおり、平成30年の茨城県内観光入込客数（延べ人数）は約6,183万人となっており、平成26年と比較すると1,000万人強増加しているものの、近年は、ほぼ横ばいとなっている。同じく平成30年の県内観光入込客数（実人数）は約4,040万人となっており、傾向は延べ人数と同様である。

また、観光消費額については、平成28年の約2,730億円をピークに、減少傾向にある。観光客数が横ばいにも関わらず、観光消費額が減少していることから、１人当たりの観光消費額も減少傾向にあると言える。

図表　1－1－4　茨城県の観光入込客数及び観光消費額の推移



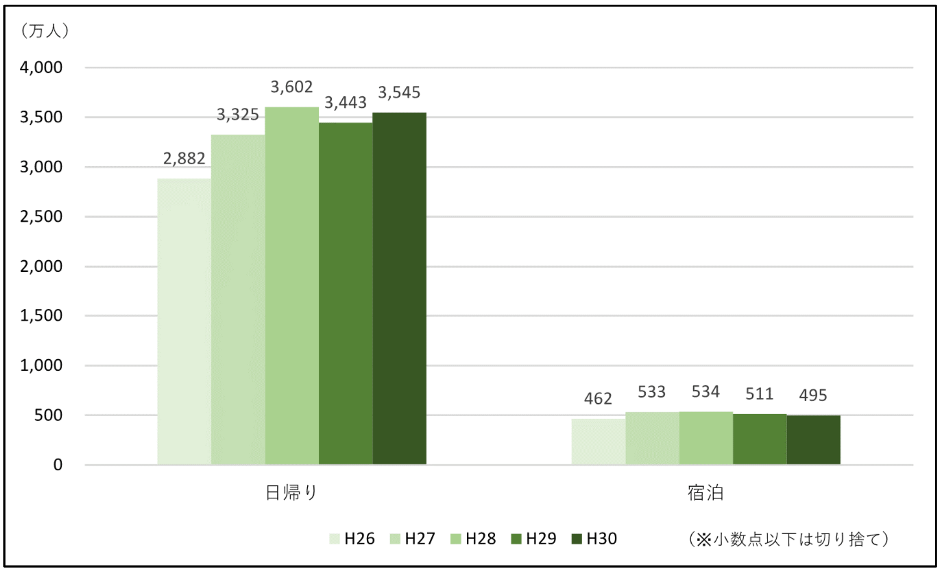
	H26	H27	H28	H29	H30
観光消費額	2,260	2,695	2,730	2,628	2,554
入込客数（延べ人数）	5,075	5,704	6,180	6,128	6,183
入込客数（実人数）	3,344	3,859	4,137	3,955	4,040

（※小数点以下は切り捨て）

出所：観光客動態調査報告（平成26年～30年）（茨城県 営業戦略部 観光物産課）を基に作成

図表１－１－５は平成 26 年から平成 30 年までの茨城県の日帰り・宿泊別入込客数（実人数）の推移である。日帰り観光客数は増加傾向にあるものの、宿泊観光客数は近年横ばいの傾向にある。そのため、前ページで入込客数（実人数）は平成 26 年と比較すると増加していると述べたが、内訳としては、大部分が、日帰り観光客の増加であることが示されている。

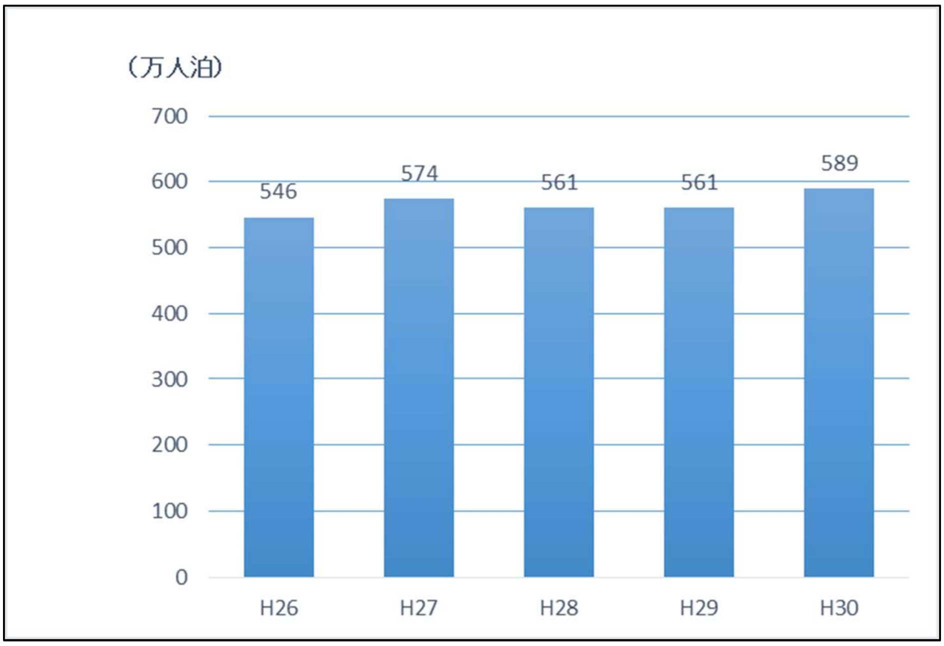
図表　１－１－５　茨城県の日帰り･宿泊別入込客数(実人数)の推移



出所：観光客動態調査報告（平成26年～30年）（茨城県　営業戦略部　観光物産課）を基に作成

図表１－１－５－１は平成 26 年から平成 30 年の茨城県の宿泊者の推移であるが、宿泊者数全体で見ても、ほぼ横ばいの傾向である。

図表　１－１－５－１　茨城県の延べ宿泊者数の推移



出所：宿泊旅行統計調査（平成26年～30年）（国土交通省　観光庁）を基に作成

図表１－１－６は平成 29 年と平成 30 年の茨城県の観光客一人当たりの観光消費額の平均値を示しているが、宿泊観光客の消費額は増加したものの、日帰り観光客の消費額は減少し、全体としては前年比 95.1％と大きく減少している。

図表　１－１－６　１人当たりの観光消費額の平均値

（単位：円／人）

	全体	宿泊	日帰り
平成 30 年	6,322	23,313	3,949
平成 29 年	6,645	22,838	4,239
前年比(%)	95.1(%)	102.1(%)	93.2(%)

出所：観光客動態調査報告（平成30年）（茨城県　営業戦略部　観光物産課）

図表１－１－７は平成28年、平成29年及び平成30年の６地域別（県北臨海、県北山間、県央、鹿行、県南、県西）の観光入込客数（延べ人数）を示しているが、平成30年と平成28年・29年をそれぞれ比較すると、県央地域及び県南地域は２年連続して増加しているが、県北臨海地域、県北山間地域及び県西地域は２年連続して減少していることが分かる。

図表　１－１－７　地域別の観光入込客数（延べ人数）の比較

（単位：千人）

	平成 30 年	平成 29 年	対 29 年比	平成 28 年	対 28 年比
県北臨海	3,932	4,049	97.1%	4,419	89.0%
県北山間	4,098	4,117	99.5%	4,177	98.1%
県央	19,898	19,601	101.5%	19,195	103.7%
鹿行	7,142	6,853	104.2%	7,502	95.2%
県南	13,878	13,364	103.8%	13,230	104.9%
県西	7,607	7,870	96.7%	7,876	96.6%
合計	56,555	55,855	101.3%	56,399	100.3%

※地域区分は県総合計画の地域区分に基づく。県内ゴルフ場利用者数は含まない。

出所：観光客動態調査報告（平成 30 年）（茨城県　営業戦略部　観光物産課）

次ページ図表１－１－８が示すとおり、近年、県外からの観光客数（延べ人数）は増加し、県内からの観光客数（延べ人数）は減少しており、平成29年より県外からの観光客数の割合が県内の観光客数の割合を上回っている。また、次ページ図表１－１－９は、平成29年・30年の居住地別観光客数を示しているが、県外からの観光客の大半は関東地方から訪れていることが分かる。居住地別にみると、平成29年・30年ともに、千葉県からの観光客数が

最も多く（H29：11.8%、H30:11.0%）、次いで東京都（H29：9.7%、H30:10.4%）となっている。

図表　1－1－8　県外・県内別入込客数（延べ人数）及び構成比の推移

（単位：千人）

	26年	27年	28年	29年	30年
県　内	27,709	30,176	32,412	29,193	29,852
%	54.6(%)	52.9(%)	52.4(%)	47.6(%)	48.3(%)
県　外	23,045	26,864	29,397	32,091	31,984
%	45.4(%)	47.1(%)	47.6(%)	52.4(%)	51.7(%)
計	50,754	57,040	61,809	61,284	61,836

出所:観光客動態調査報告（平成30年）（茨城県　営業戦略部　観光物産課）

図表　1－1－9　居住地別観光客数及び構成比

（単位：千人）

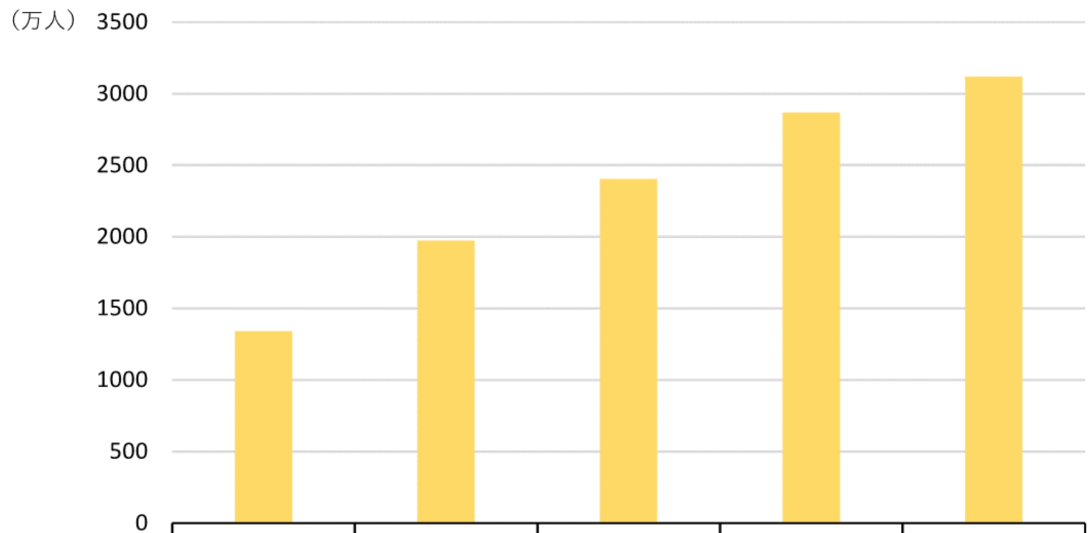
居住地	29年		30年	
	入込客数	%	入込客数	%
栃木県	3,783	6.2%	3,731	6.0%
群馬県	1,357	2.2%	1,882	3.0%
埼玉県	5,567	9.1%	5,164	8.4%
千葉県	7,245	11.8%	6,780	11.0%
東京都	5,918	9.7%	6,413	10.4%
神奈川県	2,517	4.1%	2,699	4.4%
北海道	137	0.2%	217	0.3%
東北	2,883	4.7%	3,115	5.0%
中部	1,373	2.2%	983	1.6%
近畿	656	1.1%	400	0.6%
中国	137	0.2%	183	0.3%
四国	92	0.2%	17	0.0%
九州沖縄	198	0.3%	283	0.5%
その他・国外	229	0.4%	117	0.2%
県内	29,193	47.6%	29,852	48.3%
計	61,284	100.0%	61,836	100.0%

出所:観光客動態調査報告（平成30年）（茨城県 営業戦略部 観光物産課）

イ　外国人観光客の動向

図表１－１－１０は日本政府観光局が発表している訪日外国人数の推移であるが、毎年、増加し続けており、平成30年は約3,119万人の外国人が日本を訪れている。平成26年と平成30年の訪日外国人数を比較すると、約2.3倍となっており、短期間に大幅に増加していることが分かる。世界各国の経済成長に伴う海外旅行者数の増加やビザ緩和・免税措置等の政策、ＬＣＣ就航便数の増加、日本への関心の高まり等から、今後もますます訪日外国人観光客は増加することが見込まれる。

図表　1－1－10　訪日外国人数の推移



	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
訪日外客数	1341	1973	2403	2869	3119

（※法務省資料に基づき、外国人正規入国者のうちから日本に永続的に居住する外国人を除き、さらに一時上陸客等を加えて集計されている。）

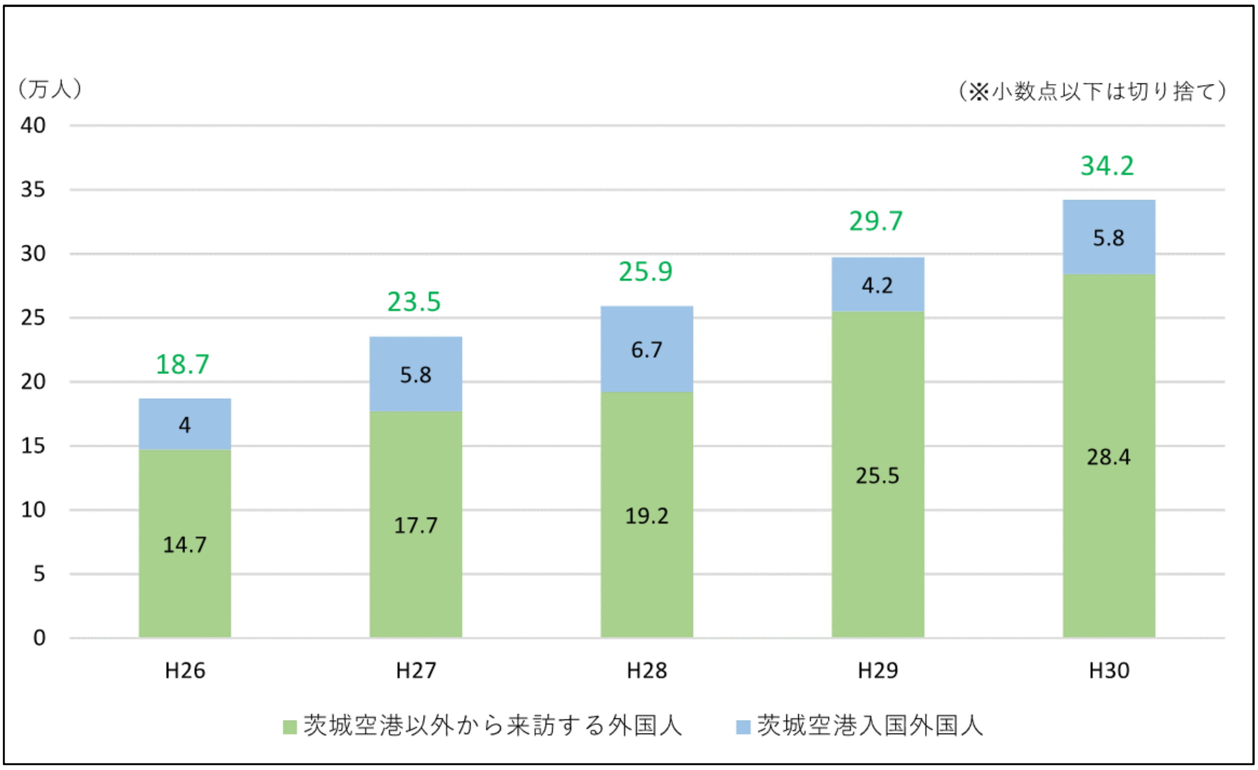
（※小数点以下は切り捨て）

年別　訪日外客数、出国日本人数の推移（日本政府観光局）を基に作成

図表１－１－１１は茨城県に訪れた外国人数の推移であり、平成30年には約34.2万人が訪れていることがわかる。前ページの訪日外国人数と同様に、毎年、増加し続けており、平成26年と平成30年の茨城県に訪れた外国人数を比較すると、約1.8倍となっているが、訪日外国人数全体の増加率（約2.3倍）には及んでいない。

なお、茨城県に訪れた外国人のうち、茨城空港以外から来訪した外国人と茨城空港から入国した外国人を比較すると、茨城空港以外から来訪した外国人の割合は平成26年以降７～８割を占めており、特に平成29年からは茨城空港以外から来訪した外国人の割合は８割超となっている。

図表　１―１―11　茨城県に訪れた外国人数の推移



観光客動態調査報告（平成26年～30年）（茨城県営業戦略部観光物産課）を基に作成

図表１－１－１２及び図表１－１－１３は観光庁が公表している、平成 30 年における「国籍・地域別の訪日外国人１人当たり費目別旅行支出」及び「日本人国内旅行の１人１回当たり旅行単価および前年比（確報値）」を示しているが、訪日外国人１人当たりの旅行支出額は 153,029 円となっている一方で、日本人国内旅行の１人１回当たり旅行単価は 36,462 円となっており、外国人観光客は日本人観光客の約 4.2 倍の支出をしていることが分かる。

図表　1－1－12　国籍・地域別の訪日外国人1人当たり費目別旅行支出

2018年暦年（確報）　（円／人）　（泊）

	国籍・地域	訪日外国人１人当たり旅行支出 総額	前年比※	宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等サービス費	買物代	その他	平均泊数※
一般客	全国籍・地域	**153,029**	-0.6%	45,787	33,748	16,160	6,011	51,256	67	9.0
	韓国	78,084	+8.8%	24,974	19,961	7,636	3,917	21,549	47	4.4
	台湾	127,579	+1.4%	35,312	28,190	13,548	5,059	45,441	30	6.8
	香港	154,581	+1.0%	45,625	36,887	16,683	5,063	50,287	36	6.3
	中国	224,870	-2.4%	47,854	39,984	16,834	7,998	112,104	95	9.7
	タイ	124,421	-1.7%	36,836	27,740	15,033	4,416	40,248	149	8.8
	シンガポール	172,821	+5.2%	63,311	41,406	19,890	6,467	41,691	54	8.3
	マレーシア	137,612	+1.4%	44,950	30,400	16,371	6,466	39,422	3	10.2
	インドネシア	141,419	+9.3%	48,117	29,156	20,946	5,585	37,599	17	12.1
	フィリピン	121,921	+7.3%	31,448	30,074	14,459	6,077	39,596	268	24.6
	ベトナム	188,376	+2.8%	55,818	43,846	18,900	5,923	63,649	240	38.0
	インド	161,423	+2.5%	75,371	34,026	21,864	3,747	26,415	0	18.9
	英国	220,929	+2.6%	100,691	56,050	33,172	8,341	22,641	34	13.8
	ドイツ	191,736	+5.2%	84,555	47,536	28,333	5,974	25,250	87	13.9
	フランス	215,786	+1.6%	85,544	56,933	33,438	7,358	32,472	41	18.4
	イタリア	223,555	+16.8%	87,652	57,803	39,204	7,552	31,057	287	15.2
	スペイン	237,234	+11.6%	92,543	62,129	42,159	7,620	32,783	0	14.3
	ロシア	188,256	-5.5%	62,710	43,837	22,038	7,973	51,554	143	17.2
	米国	191,539	+5.2%	82,286	50,630	27,318	7,865	23,406	34	13.5
	カナダ	183,218	+2.1%	74,857	47,469	27,579	7,993	25,176	144	12.1
	オーストラリア	242,041	+7.2%	99,175	58,878	34,892	16,171	32,688	236	13.3
	その他	199,728	-6.1%	84,529	48,463	29,455	6,354	30,912	14	15.9
クルーズ客		44,227	-	24	1,928	465	179	41,627	5	0.7

訪日外国人消費動向調査　平成 30 年の訪日外国人旅行消費額（確報）（観光庁）

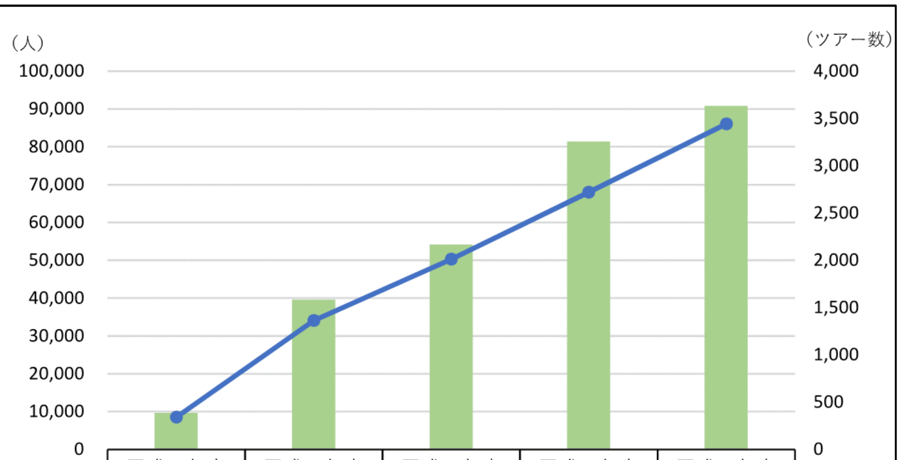
図表　1－1－13　日本人国内旅行の1人1回当たり旅行単価および前年比（確報値）

国内旅行全体			うち宿泊旅行		うち日帰り旅行	
	旅行単価	前年比	旅行単価	前年比	旅行単価	前年比
2011年	32,222	-0.4%	47,149	-2.6%	16,567	+2.8%
2012年	31,695	-1.6%	47,444	+0.6%	14,972	-9.6%
2013年	31,995	+0.9%	48,094	+1.4%	15,383	+2.7%
2014年	30,947	-3.3%	46,717	-2.9%	15,206	-1.2%
2015年	33,750	+9.1%	50,520	+8.1%	15,758	+3.6%
2016年	32,687	-3.2%	49,234	-2.5%	15,602	-1.0%
2017年	32,606	-0.2%	49,732	+1.0%	15,526	-0.5%
2018年	36,462	+11.8%	54,300	+9.2%	17,285	+11.3%

旅行・観光消費動向調査　平成 30 年年間値（確報）（観光庁）

図表１－１－１４は海外からの茨城県を周遊・宿泊したツアーの催行状況の推移を示しているが、平成 26 年度と 30 年度を比較すると、ツアー数が 341 件から 3, 442 件に、催行人数が 9, 655 人から 90, 820 人になっており、それぞれ約 10 倍と大幅な増加となっている。

図表　1－1－14　海外からの茨城県周遊ツアーの催行状況



	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
催行人数	9,655	39,572	54,128	81,367	90,820
ツアー数	341	1,363	2,012	2,721	3,442

海外からの本県周遊ツアーの催行状況について（茨城県　営業戦略部　国際観光課）

また、図表１－１－１５は平成 30 年度の海外からの茨城県周遊ツアーの催行国・地域別の催行状況を示しているが、ツアー数、催行人数ともに台湾が最も多く、上位８位までを中国、韓国、タイ等、アジア圏の国々・地域が占めており、ほとんどがアジア圏からの観光客であることが分かる。

図表　1－1－15　海外からの茨城県周遊ツアーの催行状況（催行国・地域別）（平成30年度）

H30. 4. 1～H31. 3. 31 まで（合計 : 3, 442 ツアー）		
催行国・地域	ツアー数	催行人数
台湾	1, 175	32, 968
中国	589	18, 555
韓国	494	3, 560
タイ	476	15, 365
ベトナム	279	8, 458
香港	155	4, 157
シンガポール	58	1, 505
マレーシア	31	800
アメリカ	23	590
インドネシア	23	577
ミャンマー	18	316
フィリピン	7	103
スリランカ	5	144
その他	63	2, 160
複数国・不明	46	1, 562
合計	3, 442	90, 820

海外からの本県周遊ツアーの催行状況について（茨城県　営業戦略部　国際観光課）

⑶　インフラの動向

ア　利用状況

・観光庁「訪日外国人消費動向調査」の「訪問地別回答者属性および旅行内容」によると、茨城県への入国（平成30年）は、成田空港（65.6%）と羽田空港（17.2%）で大半（82.8%）を占めており、茨城空港からの入国外国人は11.0%にとどまる。（回答数775件）

・茨城県の「観光客動態調査報告」によると、平成30年の観光客の利用交通機関は、自家用車等の利用率が88.6%、鉄道・定期バス利用者が8.4%、貸切バス利用者が3.0%となっている。

・首都圏新都市鉄道株式会社の発表によると、つくばエクスプレスは、平成17年の開業以降、利用者数が毎年着々と増加し、平成30年度の１日平均利用者数は前年度比約1.6万人増の38.6万人となっている。

イ　インフラ整備状況

・高規格幹線道路ネットワークの充実化が着々と進められている。東日本大震災によりずれ込んでいた常磐自動車道が平成27年3月1日全線開通し、特に、首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の県内区間が全線開通することにより、東名高速道路から東関東自動車道水戸線までに６本の放射状の高速道路が結ばれ、これらの沿線地域から本県への誘客促進が期待される。

・平成27年３月にＪＲ常磐線の上野東京ラインが開業した。

・平成22年に開港した茨城空港は、国内定期便（札幌、神戸、福岡、那覇）のみならず、国際定期便（上海、深圳、杭州、台北、揚州、成都）、アジアなどからのチャーター便も就航している。

・茨城港大洗港区のツアー利用が拡大している（苫小牧・大洗間定期フェリー航路）。

２　茨城県の外国人観光誘客に向けた取組

(1)　課題

ア　国内旅行客数・消費額の減少

茨城県は、旅行客のうち宿泊客の割合が少数であることから、１人当たりの消費額が伸びにくい。加えて、観光客数は増加しているものの、少子高齢化・人口減少が進行している現状に鑑みると、今後は減少していくことが懸念される。

イ　観光資源の不足

水戸の偕楽園、ひたち海浜公園、笠間稲荷神社、水郷潮来、鹿島スタジアムなど、集客力ある観光資源(注)は存在するものの、絶対数が少数かつ点在しており、長期滞在につながりにくい。

また、体験型観光（いわゆる「コト消費」）等の多様化する観光ニーズへの対応が遅れている。

（注）「茨城の観光レクリエーション現況（平成30年観光客動態調査報告）」の「参考資料1 平成30年県内主要イベント等入込客数」等より抜粋

(2)　方向性

ア　外国人観光客の誘客促進の強化

近年の外国人観光客の増加や茨城空港を始めとした交通インフラの充実を踏まえると、今後、外国人観光客については一層の増加が期待される。国内の旅行需要の減少に対応するため、外国人観光客の誘客促進に向けた取組を強化していく必要がある。

イ　新たな観光資源の発掘

今後、茨城県と市町村が連携して、外国人誘客、宿泊・長期滞在につながる周遊ルートを創出するため、地域資源の磨上げと新たな発掘に取り組む必要がある。

ウ　取組の状況

茨城県では、東アジア、東南アジア、欧米豪などの国・地域からの誘客を図るため、海外で開催される旅行博や商談会等への参加に加え、海外の旅行会社やランドオペレーター等を対象としたモニターツアーなどを行い、旅行商品造成促進を図っている。また、観光事業者を対象としたWi-Fi環境や多言語表記などの受入体制の整備の充実に取り組み、外国人観光客拡大に向けた取組を進めている。

さらに、外国人観光客の誘客を促進するためには、近県と連携し広域で取り組むことが重要であることから、茨城県では、千葉県、北関東三県、北関東磐越五県などとそれぞれ連携し、近隣県の観光や物産の魅力も活用しながら、海外の旅行会社等に対して魅力ある広域観光ルートを提案し、旅行商品造成の促進を図っている。

また、国の誘客支援事業等を活用するなどして、近県等との広域連携によりテーマ性・ストーリー性のある新たな広域観光周遊ルートの構築や訪日教育旅行の受入促進に取り組み、一層の外国人観光客の誘客促進を図っている。

国・地域によって異なるニーズや個人旅行化の動向等の旅行形態の変化を踏まえた戦略的プロモーション等を展開し、海外からの誘客促進を図っている。

第２章　外国人観光客嗜好性・観光課題調査

第２章　外国人観光客嗜好性・観光課題調査

少子高齢化の進展等により、今後の観光動向を推測すると、国内旅行者の減少が見込まれる。こうした予想がなされる中、茨城県においては、観光客の多くが日帰り客となっており、今後、更なる観光振興を図るためには外国人観光客の誘客が重要となる。近年の訪日外国人数の推移は増加傾向にあり、茨城県においても、積極的に訪日外国人の誘客を進めることで来訪者数の増加が見込まれる。

2020 年には、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、訪日外国人数の飛躍的増加が見込まれる。この機会を活かし、茨城県では、訪日外国人が好む新たな観光資源等の発掘・ＰＲや受入態勢の整備等を行いながら、数多くの外国人の来訪を図りたいと考えている。

こうしたことから、外国人観光客の嗜好性に応えるべく観光資源の見直しや発掘、受入態勢の現状を調査し、外国人観光誘客による観光振興策について調査研究することを目的に、次の「ア．外国人観光客嗜好性・観光課題調査（文献・資料等調査)」、「イ．外国人観光客嗜好性・観光課題調査（ヒアリング調査)」により、外国人観光客の嗜好性等についての調査を実施し、それらの結果をもとに茨城県内の市町村及びいばらき観光マイスターに協力いただき、「ウ．観光資源等に関する調査（アンケート調査)」を実施した。

なお、「観光資源等に関する調査」の詳細については、次章（第３章、P. 35 以降）に記載した。

ア　<u>外国人観光客嗜好性・観光課題調査（文献・資料等調査）</u>

※本章（第２章）　P. 29～P. 32、資料編 P. 91～P. 95 に詳細記載

↓

イ　<u>外国人観光客嗜好性・観光課題調査（ヒアリング調査）</u>

※本章（第２章）　P. 29～P. 32、資料編 P. 96～P. 111 に詳細記載

↓

ウ　観光資源等に関する調査（アンケート調査）

※次章（第３章）　P. 35～P. 63、資料編 P. 112～P. 114 に詳細記載

※「ア．外国人観光客嗜好性・観光課題調査（文献・資料等調査)」
「イ．外国人観光客嗜好性・観光課題調査（ヒアリング調査)」の調査結果をもとに、アンケート調査票を設計

＜調査の概要＞※1

	外国人観光客嗜好性・観光課題調査		観光資源発掘調査
	文献・資料等調査	ヒアリング調査	アンケート調査
調査対象	・外国人観光関係文献・資料等※2	・ランドオペレーター ・宿泊施設 ・観光関連施設 ・交通関連企業・団体 ・旅行会社	・市町村 ・観光マイスター
調査内容	・外国人観光客の嗜好する観光地、宿泊施設、体験 ・外国人観光客の消費動向 ・外国人観光客の不満 等	・外国人観光客の嗜好性 ・茨城県の観光地 ・外国人からの要望、相談、苦情 ・外国人観光客受入に当たっての課題 等	・外国人の嗜好性に訴求する観光資源 ・外国人観光客受入に当たっての課題 等
調査期間	2019 年 7 月	2019 年 9 月～12 月	2019 年 11 月～12 月

※1　調査の詳細については、資料編 P. 91～P. 114 に示す。

※2　参考文献・資料等

・日本政府観光局 インバウンド戦略部 調査・コンサルティンググループ（2016）
「訪日外国人旅行者の消費動向とニーズについて」

・国土交通省 観光庁（2018）
「訪日外国人の消費動向 訪日外国人消費動向調査結果及び分析」

・株式会社日本政策投資銀行 公益財団法人日本交通公社（2018）
「DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査（2018 年度版）」

・国土交通省 観光庁（2018）
「訪日外国人旅行者の受入環境整備に関するアンケート結果」

1　外国人観光客嗜好性調査

(1)　結果要旨

外国人観光客の嗜好性を明らかにするために実施した、外国人観光客に関する文献・資料等の調査及び観光事業者等に対するヒアリング調査結果の要旨は次のとおり。

ア　東アジア

- 文献・資料等調査では、東アジア地域で嗜好される日本の観光地や観光資源として、「桜」、「日本の自然や風景」、「日本的な街並み」、「温泉」、「日本旅館」、「日本食」、「ショッピング」が上位に挙げられている。
- 観光関連事業者等に対して実施したヒアリング調査では、上記文献・資料等調査で明らかになった要素に加えて、「果物狩り」、「サイクリング」、「ゴルフ」、「ショッピング」等のアクティビティに関連した観光資源が日本の観光地や観光資源として嗜好される結果となっている。
- 文献・資料等調査では確認できず、ヒアリング調査で判明した日本の観光地として嗜好される要素としては、「簡単に行けない所」がある。
- 調査結果を集約すると、図表２－１－１のとおりとなる。

図表　2－1－1　東アジア地域で嗜好される日本の観光地や観光資源（体験を含む）

a. 地域	b. 文献・資料等調査結果	c. ヒアリング調査結果
東アジア	〈地域全体〉 ・桜 ・日本の自然や風景 ・日本的な街並み ・温泉 ・日本旅館 ・日本食 ・ショッピング	〈香港〉 ・紅葉 ・果物狩り ・シーフード ・「観光地」で、「体験観光」ができ、更に「おいしいもの」が食べられ、一般の観光客が「簡単に行けない所」 〈台湾〉 ・サイクリング 〈韓国及び中国〉 ・ゴルフ

イ　東南アジア

・文献・資料等調査では、東南アジア地域で嗜好される日本の観光地や観光資源として、「桜」、「雪景色」、「紅葉」、「日本的な街並み」、「温泉」、「日本の自然や風景」、「日本食」、「ショッピング」が上位に挙げられている。前述の東アジア地域の傾向と比較すると、日本の四季に係る要素がより好まれる傾向にある。

・ヒアリング調査では、文献・資料等調査で明らかになった上記要素に加えて、「体験型観光」や「SNS 映えスポット」等の要素が日本の観光資源や観光地として嗜好される結果となっている。

・文献・資料等調査では確認できず、ヒアリング調査で判明した日本の観光資源や観光地として嗜好される要素としては、「農漁業体験（タイが中心)」や「酒蔵、ビール工場見学（マレーシアが中心)」がある。

・調査結果を集約すると、図表２－１－２のとおりとなる。

図表　２－１－２　東南アジア地域で嗜好される日本の観光地や観光資源（体験を含む）

a. 地域	b. 文献・資料等調査結果	c. ヒアリング調査結果
東南アジア	〈地域全体〉 ・桜 ・雪景色 ・紅葉 ・日本的な街並み ・温泉 ・日本の自然や風景 ・日本食 ・ショッピング	〈地域全体〉 ・季節的な風景（雪、紅葉、桜の観賞等） ・体験型観光（手巻き寿司、そば打ち、達磨の目入れ、ワサビ採り、着物着付け等） ・SNS 映え（写真写りの良い）スポット巡り ・レンタカーでしか行けない、非日常風景のある所 〈タイ〉 ・農漁業体験 〈マレーシア〉 ・酒蔵、ビール工場見学

ウ　欧米豪

・文献・資料等調査では、欧米豪地域で嗜好される日本の観光地や観光資源として、「日本庭園」、「桜」、「日本的な街並み」、「神社仏閣」、「日本の自然や風景」、「ショッピング」が上位に挙げられている。前述の東アジア、東南アジア地域の傾向と比較すると、日本の伝統や歴史に係る要素がより好まれる傾向にある。

・ヒアリング調査では、文献・資料等調査で明らかになった上記要素に加えて、「トレッキング」、「サイクリング」、「サップ」、「乗馬」、「カヌー」、「カヤック」等のアクティビティに係る要素が日本の観光資源や観光地として嗜好される結果となっている。

・調査結果を集約すると、図表２－１－３のとおりとなる。

図表　２－１－３　欧米豪地域で嗜好される日本の観光地や観光資源（体験を含む）

a. 地域	b. 文献・資料等調査結果	c. ヒアリング調査結果
欧米豪	〈地域全体〉 ・日本庭園 ・桜 ・日本的な街並み ・神社仏閣 ・日本の自然や風景 ・ショッピング	〈地域全体〉 ・歴史や文化的体験 （忍者体験、日本の原風景） ・トレッキング、サイクリング、サップ ・乗馬、カヌー、カヤック

２　課題調査

図表２－２－１の「a.文献・資料等調査結果」は、外国人からの要望、相談、苦情に関連して上位に挙げられている要素を、列挙したものである。

また、「b.ヒアリング調査結果」、「c.アンケート調査結果」は、聞き取った事項やアンケートの回答のうち、外国人観光客からの要望、相談、苦情及び本県が外国人観光客を受け入れるに当たっての課題に関連し、上位に挙げられた要素である。

これらの結果を総括すると、本県の外国人観光客受入に当たっての課題は、主に次の項目に集約される。

(1)　宿泊施設

宿泊施設の収容能力（部屋数、定員数）が低く、また、魅力ある宿泊施設が少数である。

(2)　公共交通機関

県内を周遊するに当たり、公共交通機関での移動が不便である。

(3)　言語対応・受入環境

観光ガイドや案内表記等の多言語対応、無線ＬＡＮやキャッシュレス等の受入環境の整備が不十分である。

図表　2―2―1　外国人観光客からの要望･苦情･相談、受入の課題について

a.文献・資料等調査結果	b.ヒアリング調査結果	c.アンケート調査結果
・困ったことはない ・言語 （意思疎通ができない） ・無線 LAN が通じない ・観光案内、表示が分かりにくい ・公共交通の利用に不便を感じる	・外国人観光客から寄せられるクレームで大きな問題となるものはほとんどない ・言語は特に問題にならない ・宿泊者の収容能力が低い ・無線 LAN が通じない ・道や出口が分からない ・キャッシュレス化が遅れている	・宿泊施設が少ない、魅力が弱い ・公共交通の利用が不便 ・言語対応が不十分（案内表示、観光ガイド等） ・受入環境整備が不十分（キャッシュレス等）

第３章　観光資源発掘・見直し調査

第３章　観光資源発掘・見直し調査

１　調査項目の設定

第２章の調査で明らかとなった外国人観光客の嗜好性に訴求する観光資源を発掘するため、次の項目に分け、観光マイスター及び市町村を対象に調査を実施した。

大項目		小項目	
1	温泉		
2	日本旅館		
3	日本的な街並み		
4	日本の原風景 （棚田、茅葺屋根家屋等）		
5	日本庭園		
6	神社仏閣		
7	SNS 映えスポット		
8	ライトアップされた季節の庭園・風物の見物		
9	夜景観賞（高層ビル・高台・工場等）		
10	公園		
11	自然	①	花（桜等）
		②	紅葉
		③	雪景色
		④	その他
12	イベント等	①	祭り
		②	その他
13	アクティビティ	①	サイクリング
		②	ゴルフ
		③	トレッキング （山歩き、登山、ハイキング等）
		④	乗馬・カヌー・カヤック・サップ等
		⑤	その他
14	体験	①	文化体験（着付け、座禅、忍者、武士等）
		②	工芸品製作体験（笠間焼、和紙等）
		③	農業体験
		④	その他
15	果物狩り		
16	美術館・文化施設見学		
17	工場見学（酒造・ビール工場等）		
18	食資源	①	グルメ
		②	その他
19	おみやげ		
20	買い物スポット	①	ショッピングモール
		②	観光地の土産屋
		③	その他

２　観光資源回答一覧

　いばらき観光マイスターの回答から得られた観光資源一覧を次ページより示す。
なお、回答例は下記のとおりである。

【回答例】

マイスター・Ｓ級マイスターの回答者数の合計

①　温泉

名称	回答数	所在地
青木屋	11	つくば市
三太の湯	10	常陸大宮市
五浦観光ホテル	8	北茨城市

茶文字は市町村アンケートでも回答があった観光資源

① 温泉

名称	回答数	所在地
青木屋	11	つくば市
三太の湯	10	常陸大宮市
五浦観光ホテル	8	北茨城市
国民宿舎　鵜の岬	8	日立市
袋田温泉	8	大子町
豊年満作	8	大子町
江戸屋	8	つくば市
関所の湯	6	大子町
思い出浪漫館	6	大子町
五浦温泉	6	北茨城市
筑波山温泉	6	つくば市
のぞみ	5	ひたちなか市
湯楽の里	5	日立市
湯の澤鉱泉	4	常陸大宮市
森林の湯泉	4	大子町
ホロルの湯	4	城里町
大子温泉	4	大子町
もりのいでゆ	4	大子町
潮騒の湯	4	大洗町
磯原シーサイドホテル	4	北茨城市
とっぷさんて大洋	3	鉾田市
喜楽里（ひたちなか）	3	ひたちなか市
はぎ屋旅館	3	日立市
鵜未来の湯	3	日立市
四季彩館	3	常陸大宮市
ささの湯	3	常陸大宮市
大子温泉やみぞ	3	大子町
きぬの湯	3	常総市
ビアスパークしもつま	3	下妻市
ゆりの郷	3	石岡市
ほっとパーク鉾田	2	鉾田市
いこいの村涸沼	2	鉾田市
ホテルニュー白亜紀	2	ひたちなか市
ぬくもりの湯	2	常陸太田市
白帆の湯	2	行方市
北浦宝来温泉	2	行方市
筑波山京成ホテル	2	つくば市
筑波温泉ホテル	2	つくば市
あけの元気館	2	筑西市
大洗温泉	2	大洗町
八千代グリーンビレッジ	1	八千代町
湯泉荘	1	水戸市
極楽湯水戸店	1	水戸市
いそざき温泉	1	ひたちなか市
湯来の里	1	日立市
うららの湯	1	日立市
うのしまヴィラ	1	日立市
ホテル鮎亭	1	常陸大宮市
ごぜんやま温泉保養センター	1	常陸大宮市
横川温泉	1	常陸太田市
山田屋旅館	1	常陸太田市
中の沢温泉	1	常陸太田市
スパ＆ゴルフリゾート久慈	1	常陸太田市
金砂の湯	1	常陸太田市
岩倉鉱泉	1	常陸太田市
なめがた温泉	1	行方市
北浦荘	1	行方市
なか健康センター	1	那珂市
喜楽里（つくば）	1	つくば市
ホテルニュー梅屋	1	つくば市
筑波中腹のホテル	1	つくば市
つくばグランドホテル	1	つくば市
ココプララ	1	つくば市
一望	1	つくば市
筑西遊湯館	1	筑西市
ホテル奥久慈館	1	大子町
滝見の湯	1	大子町
奥久慈温泉郷	1	大子町
湯の網温泉	1	北茨城市
まるみつ旅館	1	北茨城市
としまや月浜の湯	1	北茨城市
鹿の湯	1	北茨城市
磯原温泉	1	北茨城市
ゆの華	1	神栖市
ゆっくら健康館	1	大洗町
里海亭金波桜本邸	1	大洗町
鴎松亭	1	大洗町
大洗ホテル	1	大洗町
かんぽの宿潮来	1	潮来市
袋田・大子エリア温泉	1	大子町
ひたちなかエリア温泉	1	ひたちなか市
北茨城(五浦海岸・平潟港)温泉	1	北茨城市
鵜の岬温泉	1	日立市

② 日本旅館

名称	回答数	所在地
五浦観光ホテル	17	北茨城市
思い出浪漫館	17	大子町
江戸屋	14	つくば市
里海亭　金波桜本邸	9	大洗町
青木屋	8	つくば市
豊年満作	7	大子町
国民宿舎　鵜の岬	7	日立市
としまや月浜の湯	6	北茨城市
ホテル鮎亭	6	常陸大宮市
二ツ島観光ホテル	5	北茨城市
大洗ホテル	5	大洗町
一望	4	つくば市
大洗鴎松亭	4	大洗町
はぎ屋旅館	3	日立市
湯の澤鉱泉	3	常陸大宮市
まるみつ旅館	3	北茨城市
つくばグランドホテル	2	つくば市
銚子屋旅館	2	潮来市
割烹旅館　城山	2	笠間市
割烹旅館　肴屋本店	2	大洗町
いこいの村涸沼	2	鉾田市
リバーサイドホテルゑびすや	1	土浦市
吉見屋旅館	1	鹿嶋市
山田屋旅館	1	常陸太田市
みなと観光ホテル	1	ひたちなか市
ホテルレイクサイドつくば	1	つくば市
藤屋ホテル	1	ひたちなか市
ビアスパークしもつま	1	下妻市
中野谷旅館	1	常陸太田市
巴屋鉱泉旅館	1	常陸太田市
つくばタウンホテル	1	常総市
筑波温泉ホテル	1	つくば市
滝見の湯	1	大子町
滝美館	1	大子町
里美屋温泉旅館	1	常陸太田市
北浦湖畔荘	1	行方市
かんぽの宿　潮来	1	潮来市
かめや旅館	1	常陸大宮市
かま仙旅館	1	常総市
春日ホテル	1	ひたちなか市
鹿島セントラルホテル	1	神栖市
大洗パークホテル	1	大洗町
内原鉱泉湯泉荘	1	水戸市

名称	回答数	所在地
岩倉鉱泉	1	常陸太田市
潮来富士屋ホテル	1	潮来市
磯原シーサイドホテル	1	北茨城市
いずみ屋	1	水戸市
阿や免旅館	1	潮来市
アトンパレスホテル	1	神栖市

③　日本的な街並み

名称	回答数	所在地
真壁（町並み・見世蔵・ひなまつり）	31	桜川市
結城（町並み・見世蔵・結城紬））	20	結城市
土浦（町並み・まちかど蔵）	13	土浦市
石岡（町並み・看板建築）	12	石岡市
鯨ヶ丘（街並み）	10	常陸太田市
笠間（町並み・笠間稲荷神社周辺）	7	笠間市
下館（町並み・蔵）	6	筑西市
つくば市北条	5	つくば市
高萩の町並み	3	高萩市
高部の街並み	3	常陸大宮市
つくば道	3	つくば市
備前堀通り	2	水戸市
取手本陣染野家住宅・周辺	2	取手市
水戸城址の白壁	1	水戸市
水戸市大工町、泉町	1	水戸市
水戸市　大手橋から水戸橋	1	水戸市
水戸学の道	1	水戸市
弘道館周辺	1	水戸市
平磯白亜紀層	1	ひたちなか市
山方宿駅	1	常陸大宮市
常陸太田そば街道	1	常陸太田市
木内酒造	1	那珂市
ワープステーション江戸	1	つくばみらい市
宮本家住宅	1	つくば市
筑波パープルライン	1	つくば市
筑波山麓の各集落	1	つくば市
旧つくば町市街	1	つくば市
結城街道沿い蔵造り商家	1	筑西市
筑西市荒巻家住宅	1	筑西市
大子町駅前商店街	1	大子町
高札台のある埼房と鴻野山集落	1	常総市
常総市豊田城	1	常総市
鬼怒川の河岸で栄えた水海道の街並み	1	常総市
鷹見泉石記念館	1	古河市
古河歴史博物館	1	古河市
古河市	1	古河市
五浦海岸	1	北茨城市
鹿島神宮門前通り	1	鹿嶋市
潮来市の花街界隈	1	潮来市
山方宿	1	常陸大宮市

④　日本の原風景（棚田・茅葺屋根家屋等）

名称	回答数	所在地
穂積家住宅	11	高萩市
坂野家住宅	10	常総市
西山荘	6	常陸太田市
取手本陣染野屋	6	取手市
春風萬里荘	5	笠間市
曲がり屋	4	那珂市
茅葺の民家	3	石岡市
ワープステーション江戸	3	つくばみらい市
長塚節生家	3	常総市
蓮（レンコン）の田圃	2	土浦市
サイクリングロード	2	つくば市
遊食伊太利庵　藤右エ門	2	つくば市
平沢官衛遺跡	2	つくば市
旧尾見家住宅	2	筑西市
旧上岡小学校	2	大子町
「わらぼっち」（刈り入れ後の田んぼ）	2	大子町
帆引き船	2	かすみがうら市
棚田（朝房・北富田）	2	常陸大宮市
竜ヶ崎市歴史民俗資料館	1	龍ヶ崎市
白菜畑	1	八千代町
守谷野鳥のみち	1	守谷市
ミトシ田んぼアート	1	水戸市
大竹の海岸線	1	鉾田市
白井家、田山家	1	鉾田市
芋畑	1	ひたちなか市
ひたちなか海浜鉄道からみる景色	1	ひたちなか市
小野家住宅	1	日立市
那珂川河川敷	1	常陸大宮市
南郷街道	1	常陸大宮市
奥久慈グリーンライン	1	常陸大宮市
奥久慈パノラマライン	1	常陸大宮市
道の駅常陸大宮かわプラザ	1	常陸大宮市
西ノ内和紙	1	常陸大宮市
常陸太田そば街道	1	常陸太田市
田屋　西河内	1	常陸太田市
常陸太田市町屋の町並み	1	常陸太田市
麻生藩家老屋敷	1	行方市
大山守大場家住宅	1	行方市
間宮林蔵の生家	1	つくばみらい市
柳田國男記念公苑	1	利根町
小町の館	1	土浦市
宍塚大池	1	土浦市
料亭つじ山	1	土浦市

名称	回答数	所在地
前野家住宅	1	土浦市
筑波山のふもとから見る田んぼと筑波山	1	つくば市
水田に写るさかさ筑波	1	つくば市
筑波山	1	つくば市
筑西市農業資料館	1	筑西市
五行川　鮭の遡上	1	筑西市
五郎助山	1	筑西市
母子島遊水池	1	筑西市
君田	1	高萩市
五浦海岸と六角堂	1	高萩市
久慈川の清流	1	大子町
田んぼと茅葺屋根	1	大子町
奥久慈　茶の里公園	1	大子町
大子の石仏と彼岸花	1	大子町
大子	1	大子町
城里町周辺（御前山）	1	城里町
水海道風土博物館	1	常総市
石下、長塚、たかし、生家と水田地帯	1	常総市
鷹見泉石記念館	1	古河市
野口雨情生家（磯原御殿）	1	北茨城市
木村家住宅	1	かすみがうら市
かすみがうら市	1	かすみがうら市
笠間南指原ほたるの里	1	笠間市
楞厳寺山門	1	笠間市
塙家住宅	1	笠間市
長勝寺	1	潮来市
水郷旧家磯山邸	1	潮来市
石岡市郊外（柿岡地区）	1	石岡市
大場家住宅	1	石岡市
坂入家住宅	1	石岡市
古民家巡り	1	石岡市
八郷地区	1	石岡市
常陸風土記の丘	1	石岡市
北浦湖畔	1	かすみがうら市
小幡城	1	茨城町

⑤　日本庭園

名称	回答数	所在地
偕楽園	43	水戸市
保和苑	22	水戸市
西山荘	15	常陸太田市
大覚寺	6	石岡市
古河総合公園	4	古河市
弘道館	4	水戸市
春風萬里荘	4	笠間市
潮来あやめ園	3	潮来市
穂積家住宅	3	高萩市
最勝寺	3	筑西市
五浦六角堂	2	北茨城市
東睿山 千妙寺	2	筑西市
つくば牡丹園	2	つくば市
茨城県フラワーパーク	1	石岡市
長勝寺	1	潮来市
あじさいの杜	1	潮来市
牛久大仏	1	牛久市
Café caramelmama	1	大洗町
鹿島神宮　御手洗池付近	1	鹿嶋市
あゆみ庵	1	かすみがうら市
月山寺	1	桜川市
吉野公園	1	常総市
西福寺と庭園	1	常総市
坂野家	1	常総市
永源寺	1	大子町
廣澤美術館	1	筑西市
梅園	1	筑西市
観音院	1	筑西市
延命寺	1	筑西市
洞峰公園	1	つくば市
筑波実験植物園	1	つくば市
つくば市中央公園	1	つくば市
小田城跡歴史ひろば	1	つくば市
料亭つじ山	1	土浦市
逆井城跡公園	1	坂東市
辰ノ口親水公園	1	常陸大宮市
旧美和村岡山邸	1	常陸大宮市
はにわ公園　花しょうぶ園	1	ひたちなか市
蒼賓閣	1	ひたちなか市
笠松運動公園　日本庭園	1	ひたちなか市
水戸歴史観の銀杏並木の黄葉	1	水戸市
薬王院	1	水戸市
祇園神社	1	水戸市

⑥　神社仏閣

名称	回答数	所在地
鹿島神宮	30	鹿嶋市
御岩神社	22	日立市
笠間稲荷神社	19	笠間市
筑波山神社	18	つくば市
大洗磯前神社	12	大洗町
鷲子山上神社	10	常陸大宮市
雨引山楽法寺	8	桜川市
息栖神社	7	神栖市
大杉神社	7	稲敷市
常磐神社	6	水戸市
常陸国出雲神社	5	笠間市
牛久大仏	5	牛久市
泉神社	4	日立市
村松山虚空蔵堂	4	東海村
花園神社	4	北茨城市
西念寺	4	笠間市
静神社	3	那珂市
最勝寺	3	筑西市
千妙寺	3	筑西市
長勝寺	3	潮来市
西蓮寺	3	行方市
薬王院	3	桜川市
酒烈磯前神社	3	ひたちなか市
西光院	3	大洗町
大宝八幡宮	3	下妻市
八幡神社	2	水戸市
大甕神社	2	日立市
陰陽神社	2	常陸大宮市
佐竹寺	2	常陸太田市
大御堂	2	つくば市
羽黒神社	2	筑西市
小栗内外大神宮	2	筑西市
弘経寺安楽寺	2	常総市
愛宕神社	2	笠間市
常陸国総社宮	2	石岡市
富谷観音	2	桜川市
二本松寺	2	潮来市
女化神社	1	龍ケ崎市
弘経寺	1	結城市
六地蔵寺	1	水戸市
吉田神社	1	水戸市
妙徳寺	1	水戸市

名称	回答数	所在地
東照宮	1	水戸市
厳島神社	1	鉾田市
熊野神社	1	日立市
坂東三十三観音めぐり	1	坂東市
国王神社	1	坂東市
一乗院	1	那珂市
阿弥陀寺	1	那珂市
東城寺	1	土浦市
板橋市不動尊	1	つくばみらい市
妙西寺	1	筑西市
定林寺	1	筑西市
観音寺・伊佐城跡	1	筑西市
雷神社	1	筑西市
永源寺	1	大子町
元三大師伽藍配置と参道	1	常総市
水海道八幡神社	1	常総市
水海道天神社	1	常総市
一言主神社	1	常総市
日枝神社	1	常総市
大生郷天満宮	1	常総市
興正寺	1	常総市
月山寺	1	桜川市
櫻川磯部稲荷神社	1	桜川市
五所駒瀧神社	1	桜川市
鴨島五所神社	1	桜川市
素鵞神社	1	小美玉市
西福寺	1	大洗町
願入寺	1	大洗町
大生神社　大生古墳群	1	潮来市
大覚寺	1	石岡市
東国三社めぐり	1	
北関東三十六不動尊	1	
関東三雷神	1	
茨城十二社めぐり	1	
西金砂神社	1	常陸太田市
東蕗田天満社	1	八千代町

⑦　SNS映えスポット（１）

名称	回答数	所在地
ひたち海浜公園（ネモフィラ・コキア等）	23	ひたちなか市
大洗磯前神社（鳥居等）	16	大洗町
竜神大吊橋（バンジージャンプ等）	11	常陸大宮市
袋田の滝	11	大子町
JR日立駅	9	日立市
ダイヤモンド筑波	9	筑西市
霞ヶ浦（帆引き船等）	9	かすみがうら市
筑波山	9	つくば市
牛久大仏	8	牛久市
母子島遊水地	6	筑西市
あけのひまわりフェスティバル	6	筑西市
月待の滝	5	大子町
偕楽園	5	水戸市
石切山脈	5	笠間市
水郷潮来あやめ園（あやめまつり・嫁入り）	4	潮来市
花貫渓谷（汐見滝吊橋等）	4	高萩市
大洗海岸	4	大洗町
大洗サンビーチ（リフレクションビーチ）	3	大洗町
豊田城（田園風景等）	3	常総市
小貝川ふれあい公園	3	下妻市
六角堂と五浦海岸	3	北茨城市
洋上風力発電	3	神栖市
愛宕山（雲海等）	3	笠間市
ワープステーション江戸	3	つくばみらい市
雨引観音	3	桜川市
水戸市芸術館	2	水戸市
涸沼	2	鉾田市
辰ノ口親水公園	2	常陸大宮市
山王山公園・展望台	2	常陸大宮市
霞ヶ浦総合公園（オランダ型風車）	2	土浦市
JAXA（H-Ⅱロケット等）	2	つくば市
スダジイ	2	城里町
真壁（町並み・見世蔵・ひなまつり）	2	桜川市
桜川の桜	2	桜川市
つつじ公園（つつじまつり等）	2	笠間市
涸沼の夕日	2	大洗町
牛久沼	2	牛久市
牛久シャトー	2	牛久市
十二橋めぐり	2	潮来市
福岡堰のさくら	2	つくばみらい市
ザ・ヒロサワ・シティ	2	筑西市
港公園（工場夜景）	2	神栖市
たつのこやま	1	龍ケ崎市

名称	回答数	所在地
茨城県庁	1	水戸市
茨城県立歴史館	1	水戸市
水戸市水道低区配水塔	1	水戸市
安塚公園	1	鉾田市
鹿島灘海浜公園	1	鉾田市
つつじ山無縁様	1	ひたちなか市
酒烈磯前神社	1	ひたちなか市
日立風流物	1	日立市
御岩神社	1	日立市
ウミウ捕獲地	1	日立市
花立自然公園	1	常陸大宮市
休場展望台	1	常陸大宮市
常陸太田そば街道	1	常陸太田市
西塩子の回り舞台	1	常陸太田市
旧町屋変電所（常陸太田市町屋の町並み）	1	常陸太田市
天王埼公園	1	行方市
あそう温泉　白帆の湯	1	行方市
なかひまわりフェスティバル	1	那珂市
那珂総合公園	1	那珂市
キリンビール工場	1	取手市
観光帆引き船	1	土浦市
からかさ万灯　鷲神社	1	土浦市
霞ヶ浦総合公園の冬のイルミネーション	1	土浦市
フォレストアドベンチャーつくば	1	つくば市
筑波山パープルラインの夕映えね山頂からの朝日と霞ヶ浦	1	つくば市
筑波山ロープウェイ	1	つくば市
つくばエキスポセンター	1	つくば市
反町公園さくら	1	つくば市
EXPOセンター	1	つくば市
真岡鉄道のＳＬ	1	筑西市
二宮金次郎像	1	筑西市
日本最大級の大神輿	1	筑西市
そば畑	1	筑西市
下館駅前通り・まちかど美術館	1	筑西市
勤行川　桜川堤	1	筑西市
静峰ふるさと公園八重桜	1	那珂市
穂積家住宅	1	高萩市
高戸小浜海岸	1	高萩市
永源寺	1	大子町
御前山	1	城里町
涸沼自然公園	1	常総市
真壁小学校の梅	1	桜川市
高峯のヤマザクラ	1	桜川市

⑦　SNS映えスポット（2）

名称	回答数	所在地
富士山眺望	1	境町
利根川のハクレン大ジャンプ	1	境町
五浦観光ホテル	1	北茨城市
波崎ウインドファーム	1	神栖市
かすみがうら市歴史博物館	1	かすみがうら市
津賀城址公園	1	鹿嶋市
潮騒はまなす公園	1	鹿嶋市
北浦西の一之鳥居	1	鹿嶋市
春風萬里荘	1	笠間市
国見山鳳台院	1	笠間市
菊祭りの時のかさま歴史交流館井筒屋の創装	1	笠間市
笠間工芸の丘	1	笠間市
茨城空港	1	小美玉市
夕日の郷　松川	1	大洗町
鮭の遡上	1	茨城町
稲敷市歴史民俗資料館（稲妻雷五郎の像）	1	稲敷市
恋瀬川の橋から見た筑波山	1	石岡市
茨城県フラワーパーク	1	石岡市
あみプレミアムアウトレットから見る牛久大仏	1	阿見町
はまなす公園展望塔	1	鹿嶋市
シーサイドロード	1	日立市
里美かかし祭	1	常陸太田市
北富田集会所	1	常陸大宮市

⑧　ライトアップされた季節の庭園・風物の見物

名称	回答数	所在地
偕楽園（竹林、夜梅まつり等）	22	水戸市
袋田の滝	21	大子町
茨城県フラワーパーク（イルミネーション等）	13	石岡市
ひたち海浜公園（コキアライトアップ等）	6	ひたちなか市
牛久大仏	5	牛久市
筑波山（紅葉・ロープウェイ等）	5	つくば市
霞ヶ浦総合公園（イルミネーション等）	4	土浦市
水郷桜イルミネーション	4	土浦市
茨城県立歴史館（いちょうまつり等）	3	水戸市
水戸市芸術館（アートタワー等）	3	水戸市
あみプレミアムアウトレット	2	阿見町
土浦全国花火競技大会	2	土浦市
日立シビックセンター	2	日立市
日立市平和通り（桜トンネル・ライトアップ等）	2	日立市
千波湖（夜桜等）	2	水戸市
綱火	2	つくばみらい市
慈母観音	1	潮来市
笠間稲荷神社（庭園）	1	笠間市
KASHIMA光のアートギャラリー	1	鹿嶋市
鹿島工場夜景	1	鹿嶋市
鹿島神宮駅前	1	鹿嶋市
かすみがうら公園イルミネーション	1	かすみがうら市
豊田城	1	常総市
大子町りんご園でライトアップ	1	大子町
花貫渓谷	1	高萩市
つくばエキスポセンター	1	つくば市
JR東海駅	1	東海村
神峯地公園	1	常陸大宮市
常陸大宮駅	1	常陸大宮市
山方宿駅	1	常陸大宮市
日立市神峯公園、銀座通り	1	日立市
日立市スターライトイルミネーション	1	日立市
日立新都市広場	1	日立市
般若院（桜ライトアップ）	1	龍ケ崎市
古河提灯竿もみ祭り	1	古河市
笠間菊まつり	1	笠間市

⑨　夜景観賞（高層ビル・高台・工場等）

名称	回答数	所在地
筑波山からの夜景	24	つくば市
茨城県庁（展望ロビー・夜景）	18	水戸市
鹿島臨海工業地帯	16	鹿嶋市、神栖市
港公園	8	神栖市
かみね公園（頂上展望台等）	7	日立市
水戸市芸術館（アートタワー等）	4	水戸市
愛宕山	3	笠間市
大洗マリンタワー	3	大洗町
風神山	2	日立市
たつのこやま	1	龍ケ崎市
偕楽園	1	水戸市
水戸市内	1	水戸市
水戸城跡のライトアップ	1	水戸市
千波湖からの夜景	1	水戸市
鉾田から見る大洗	1	鉾田市
十王パノラマ公園展望台	1	日立市
日立バイパスからの景色	1	日立市
花立自然公園	1	常陸大宮市
見晴公園	1	常陸太田市
西山公園	1	常陸太田市
つくばセンタービル	1	つくば市
つくば駅周辺	1	つくば市
神栖総合公園	1	神栖市
新浜	1	鹿嶋市
あたご天狗の森スカイロッジの星空	1	笠間市
三王山自然公園	1	常陸大宮市

⑩　公園

名称	回答数	所在地
ひたち海浜公園	41	ひたちなか市
偕楽園	12	水戸市
潮騒はまなす公園	10	鹿嶋市
港公園	7	神栖市
笠間芸術の森公園	6	笠間市
茨城県フラワーパーク	6	石岡市
七ツ洞公園	5	水戸市
古河総合公園	5	古河市
静峰ふるさと公園	4	那珂市
千波公園	3	水戸市
鹿島灘海浜公園	3	鉾田市
かみね公園	3	日立市
霞ヶ浦総合公園	3	土浦市
洞峰公園	3	つくば市
涸沼自然公園	3	茨城町
水郷潮来あやめ園	3	潮来市
弘道館	2	水戸市
水戸市植物公園	2	水戸市
辰ノ口親水公園	2	常陸大宮市
筑波山梅林牡丹園	2	つくば市
宮山ふるさとふれあい公園	2	筑西市
茶の里公園	2	大子町
小貝川ふれあい公園	2	下妻市
笠間つつじ公園	2	笠間市
北山公園	2	笠間市
常陸風土記の丘	2	石岡市
ふるさとふれあい公園	1	龍ケ崎市
北竜台公園	1	龍ケ崎市
くれふしの里古墳公園	1	水戸市
茨城県立歴史館	1	水戸市
森林公園	1	水戸市
仙波公園	1	水戸市
千波湖周辺	1	水戸市
保和苑	1	水戸市
水戸市森林公園	1	水戸市
奥日立きららの里	1	日立市
御前山ダム	1	常陸大宮市
道の駅常陸大宮公園	1	常陸大宮市
西山公園	1	常陸太田市
逆井城跡公園	1	坂東市
天王埼公園	1	行方市
茨城県植物園	1	那珂市
清水洞の上公園	1	那珂市

名称	回答数	所在地
那珂総合公園	1	那珂市
亀城公園	1	土浦市
赤塚公園	1	つくば市
松見公園	1	つくば市
五郎助山	1	筑西市
ザ・ヒロサワ・シティ	1	筑西市
ハーブハーモニーガーデン	1	常総市
砂沼広域公園	1	下妻市
磯部桜川公園	1	桜川市
五浦岬公園	1	北茨城市
かすみがうら総合公園	1	かすみがうら市
水郷筑波国定公園	1	稲敷市
茨城県潮来県民の森	1	潮来市
権現山公園	1	潮来市
柏原池公園	1	石岡市
芝桜のさと	1	常陸大宮市

⑪-1　自然（花）（桜等）

名称	回答数	所在地
日立市の桜（平和通り、さくらまつり、かみね公園）	20	日立市
静峰ふるさと公園（八重桜）	12	那珂市
福岡堰（桜）	7	つくばみらい市
古河総合公園（桃まつり）	6	古河市
常陸風土記の丘（桜等）	6	石岡市
千波湖	5	水戸市
笠間稲荷（菊まつり・藤等）	5	笠間市
辰ノ口親水公園（桜）	5	常陸大宮市
偕楽園（梅まつり等）	4	水戸市
桜山公園（桜）	4	水戸市
ひたち海浜公園（ネモフィラ・コキア・ローズ・チューリップ等）	4	ひたちなか市
勤行川（五行川）（桜）	4	筑西市
笠間つつじ公園（つつじまつり）	4	笠間市
雨引観音（あじさい）	4	桜川市
茨城県護国神社（桜）	3	水戸市
つくば市農林水産省研究施設内	3	つくば市
水郷潮来あやめ園（あやめまつり）	3	潮来市
つくば霞ヶ浦りんりんロード	3	霞ヶ浦周辺
鹿嶋城山公園	3	鹿嶋市
桜川沿いの桜並木	2	水戸市
安塚公園	2	鉾田市
西山公園（桜）	2	常陸太田市
乙戸沼公園	2	土浦市
桜川沿いの桜並木	2	土浦市
つくばぼたん園	2	つくば市
北条大池（桜）	2	つくば市
外大野の枝垂桜	2	大子町
桜川市（桜）	2	桜川市
磯部桜川公園	2	桜川市
さくら宇宙公園	2	高萩市
茨城県フラワーパーク	2	石岡市
茨城大学、医療大学	2	阿見町
女化稲荷（桜）	1	龍ケ崎市
住吉神社	1	結城市
結城城跡公園	1	結城市
日本花の会結城農場	1	結城市
三の丸庁前の桜並木	1	水戸市
かたくりの里公園	1	水戸市
紫陽花、バラ、桜	1	常陸大宮市
御前山ダム（山桜）	1	常陸大宮市
やすらぎの里公園（八重桜）	1	常陸大宮市
山合いのそばの花	1	常陸太田市
泉福寺	1	常陸太田市
ひたちおおた桜まつり	1	常陸太田市
利根川沿いの桜並木	1	利根町

名称	回答数	所在地
亀城公園の桜	1	土浦市
土浦　真鍋小のさくら	1	土浦市
土浦　新川のさくら	1	土浦市
真鍋小学校	1	土浦市
筑波山つつじ丘（つつじ）	1	つくば市
筑波山の山桜	1	つくば市
筑波梅林の梅	1	つくば市
つくば　観音台のさくら	1	つくば市
筑波山	1	つくば市
反町の森公園	1	つくば市
あけのひまわり	1	筑西市
梨の花	1	筑西市
そばの花（白いそば畑）	1	筑西市
五行川コスモスロード	1	筑西市
母子島遊水池（桜）	1	筑西市
松岩寺	1	高萩市
旧上岡小学校の桜	1	大子町
相川の桜並木	1	大子町
大宝八幡宮	1	下妻市
砂沼の観桜苑	1	下妻市
小貝川ふれあい公園（ポピー・コスモス）	1	下妻市
磯部稲村神社	1	桜川市
高峰山	1	桜川市
しゃくなげ	1	北茨城市
花園神社	1	北茨城市
城山公園	1	鹿嶋市
愛宕山（桜）	1	笠間市
北山公園	1	笠間市
権現山公園	1	潮来市
コスモス畑	1	潮来市
潮来	1	潮来市
長勝寺	1	潮来市
手掘り権現山公園	1	潮来市
二本松寺	1	潮来市
駒村清明洞の桜	1	石岡市
鬼怒川べりの菜の花	1	
神之池	1	神栖市
水郷公園	1	土浦市
東蕗田天満社	1	八千代町

⑪-2　自然（紅葉）

名称	回答数	所在地
花貫渓谷	22	高萩市
袋田の滝	13	大子町
竜神峡・竜神大吊橋	13	常陸太田市
筑波山	12	つくば市
永源寺（もみじ寺）	10	大子町
茨城県立歴史館（銀杏等）	8	水戸市
花園渓谷	5	北茨城市
偕楽園（もみじ谷）	5	水戸市
月待の滝	3	大子町
御前山	3	常陸大宮市
春風萬里荘	2	笠間市
つくば学園研究都市（銀杏）	2	つくば市
八溝山	2	大子町
西山荘	2	常陸太田市
鹿島神宮	1	鹿嶋市
大北渓谷	1	北茨城市
浄蓮寺	1	北茨城市
月山寺	1	桜川市
奥久慈	1	大子町
久慈川上流域の渓谷の紅葉	1	大子町
久慈川沿いの道路沿い	1	大子町
大子	1	大子町
天台宗　最勝寺	1	筑西市
アメリカ風の並木の紅葉	1	つくば市
桜山の一部、もみじ谷	1	つくば市
ふれあい道路の銀杏並木	1	取手市~守谷市
茨城県植物園	1	那珂市
里美	1	常陸太田市
横川の下滝	1	常陸太田市
パークアルカディア	1	常陸大宮市
道の駅常陸大宮	1	常陸大宮市
紅葉谷	1	水戸市
護国神社	1	水戸市
十二所渕	1	常陸大宮市

⑪-3　自然（雪景色）

名称	回答数	所在地
袋田の滝	20	大子町
久慈川のシガ	6	大子町
筑波山	4	つくば市
偕楽園	4	水戸市
千波湖	3	水戸市
白鳥の里	2	潮来市
古徳沼	2	那珂市
御岩神社	2	日立市
竜神峡・竜神大吊橋	1	常陸大宮市
水戸城大手門	1	水戸市
那珂川	1	常陸大宮市
どんと焼き	1	水戸市
大子	1	大子町
猿ヶ城渓谷	1	北茨城市
霞ヶ浦湖畔に積もった雪景色	1	かすみがうら市
思い出浪漫間	1	大子町
五浦海岸六角堂	1	北茨城市
池田橋	1	大子町

⑪-4　自然（その他）

名称	回答数	所在地
袋田の滝	3	大子町
月待の滝	2	大子町
鹿島灘	1	鉾田市、神栖市
月カフェ	1	鉾田市
小さな滝	1	常陸太田市
野鳥を見る	1	那珂市
古徳沼	1	那珂市
ハス田	1	土浦市
筑波山からの関東平野一望	1	つくば市
五郎助山	1	筑西市
ダイヤモンド筑波	1	筑西市
花貫渓谷	1	高萩市
観光やな	1	大子町
久慈川のシガ	1	大子町
大洗海岸	1	大洗町
八郷方面	1	石岡市
軒下の吊るし柿	1	
十二所渕	1	常陸大宮市

⑫-1　イベント（祭り）

名称	回答数	所在地
水戸黄門まつり	15	水戸市
石岡のおまつり	12	石岡市
日立さくらまつり	10	日立市
土浦全国花火競技大会	9	土浦市
下館祇園まつり	8	筑西市
日立風流物	5	日立市
陶炎祭	5	笠間市
撞舞	4	龍ケ崎市
鹿島神宮　祭頭祭	4	鹿嶋市
悪態まつり	4	笠間市
小栗判官まつり	4	筑西市
大子のよさこい祭り	3	大子町
やまがた宿芋煮会	3	常陸大宮市
綱火	3	つくばみらい市
まつりつくば	3	つくば市
真壁のひなまつり	3	桜川市
古河提灯竿もみまつり	3	古河市
水郷潮来あやめまつり	3	潮来市
偕楽園梅まつり	2	水戸市
西塩子の回り舞台	2	常陸大宮市
鮎の里まつり	2	常陸大宮市
金砂神社磯出大祭礼	2	常陸太田市
どすこいペア	2	筑西市
あけのひまわりフェスティバル	2	筑西市
下妻たばんか祭り	2	下妻市
常陸大津の御船祭	2	北茨城市
鹿島神宮　神幸祭	2	鹿嶋市
常陸国総社宮例大祭	2	石岡市
菊まつり	2	笠間市
茨城県内の花火大会･競技会	2	
百段階段ひなまつり	2	大子町
近津神社の中田植	1	大子町
大子ぶんぬき祭り	1	大子町
火防大祭　来迎院	1	龍ケ崎市
きものday結城	1	結城市
八坂神社まつり	1	守谷市
あじさい祭り	1	水戸市
ロックインジャパンフェス	1	ひたちなか市
ひたちなか祭り	1	ひたちなか市
那珂湊天満宮御祭禮（湊八朔祭り）	1	ひたちなか市
日立国際大道芸	1	日立市
花立山星まつり	1	常陸大宮市
辰ノ口さくら祭り	1	常陸大宮市

名称	回答数	所在地
流鏑馬まつり（日枝神社）	1	土浦市
常総ふるさとまつり	1	常総市
たばこ祭り	1	桜川市
古河花火大会	1	古河市
かみすす舞、ちゃげ祭り	1	神栖市
へいさんぼう祭り	1	かすみがうら市
鹿島のおまつり	1	鹿嶋市
鹿島神宮　流鏑馬	1	鹿嶋市
鹿島神宮　提灯まち	1	鹿嶋市
鹿島神宮　御船祭	1	鹿嶋市
新栗祭	1	笠間市
盆踊り	1	各地
大洗あんこう祭り	1	大洗町
牛久かっぱまつり	1	牛久市
素鵞熊野神社　潮来祇園祭禮	1	潮来市
帆引き船	1	
大宮祇園祭	1	常陸大宮市

⑫-2　イベント（その他）

名称	回答数	所在地
土浦全国花火競技大会	6	土浦市
陶炎祭	4	笠間市
ロックインジャパンフェスティバル	3	ひたちなか市
水郷潮来あやめまつり	2	潮来市
あんこうまつり	2	大洗町
菊まつり	2	笠間市
百段階段ひなまつり	2	大子町
まつりつくば（ねぶた）	2	つくば市
勝田全国マラソン	2	ひたちなか市
水戸黄門漫遊マラソン	2	水戸市
西塩子の回り舞台	2	常陸大宮市
いなしき夏祭り花火大会	1	稲敷市
江戸崎花火大会	1	稲敷市
ガルパンの聖地巡礼	1	大洗町
航空自衛隊百里基地祭	1	小美玉市
合気道場	1	笠間市
笠間のつつじまつり	1	笠間市
サッカー観戦　鹿島アントラーズ	1	鹿嶋市
古武道奉納演武大会	1	鹿嶋市
かすみがうらマラソン	1	かすみがうら市
全国あんこうサミット	1	北茨城市
古河提灯竿もみまつり	1	古河市
古河桃まつり	1	古河市
古河花火大会	1	古河市
利根川花火大会	1	境町
真壁のひなまつり	1	桜川市
常総花火大会	1	常総市
茨城クラフトフェア	1	筑西市
わっしょい市	1	筑西市
真岡鉄道ＳＬ列車	1	筑西市
つくばラーメンフェスタ	1	つくば市
がまの油売り	1	つくば市
つくばサイエンスツアー	1	つくば市
ワープステーション江戸	1	つくばみらい市
土浦薪能	1	土浦市
土浦の雛祭り	1	土浦市
いかっぺ市	1	土浦市
土浦カレーフェスティバル	1	土浦市
取手花火大会	1	取手市
あんばまつり	1	茨城町
里美かかし祭	1	常陸太田市
竜神峡鯉のぼりまつり	1	常陸太田市
常陸秋そばフェスティバル	1	常陸太田市

名称	回答数	所在地
やすらぎの里さくら祭り	1	常陸大宮市
日立さくらロードレース	1	日立市
日鉱記念館、大煙突	1	日立市
萩まつり	1	水戸市
あじさいまつり	1	水戸市
あおぞらクラフト市	1	水戸市
isoフェス（茨城県総合物産音楽フェスティバル）	1	水戸市
水戸の梅まつり	1	水戸市
梅酒まつり	1	水戸市
きものday結城	1	結城市
結い市	1	結城市
各地の花火大会	1	
鹿島神宮　白馬祭	1	鹿嶋市

⑬-1　アクティビティ（サイクリング）

名称	回答数	所在地
つくば霞ヶ浦りんりんロード	33	霞ヶ浦周辺
ひたち海浜公園	3	ひたちなか市
恋瀬川サイクリングコース	3	石岡市
辰ノ口親水公園	2	常陸大宮市
水戸市内レンタサイクル	1	水戸市
千波湖畔	1	水戸市
日立バイパス	1	日立市
奥久慈パノラマライン	1	常陸大宮市
奥久慈グリーンライン	1	常陸大宮市
行方水辺サイクネットワーク	1	行方市
小貝川サイクリングロード	1	取手市
プレイアトレ土浦	1	土浦市
ハローサイクリング（レンタサイクル）	1	筑西市
下館市内	1	筑西市
渡良瀬遊水地	1	古河市
霞ヶ浦かすみキッチン	1	かすみがうら市
かすみがうらライドクエスト	1	かすみがうら市
かすみがうら湖畔	1	かすみがうら市
かすみがうらエンデューロ	1	かすみがうら市
大洗バイパス沿い	1	大洗町
利根川サイクリング	1	
鬼怒川サイクリングロード	1	

⑬-2　アクティビティ（ゴルフ）

名称	回答数	所在地
大洗ゴルフ倶楽部	11	大洗町
宍戸ヒルズカントリー倶楽部	3	笠間市
つくばねカントリークラブ	3	つくば市
茨城ゴルフ倶楽部	3	つくばみらい市
潮来カントリー倶楽部	3	潮来市
下館ゴルフクラブ	2	筑西市
大利根カントリークラブ	2	坂東市
ロックヒルゴルフクラブ	2	常陸大宮市
水戸ゴルフクラブ	2	水戸市
ザ・ロイヤルオーシャンカントリークラブ	2	鉾田市
ジェイゴルフ霞ヶ浦	1	潮来市
アスレチックガーデンゴルフ倶楽部	1	稲敷市
江戸崎カントリークラブ	1	稲敷市
オールドオーチャード	1	茨城町
大洗シャーウッド	1	大洗町
太平洋アソシエイツ大洗シャーウッドコース	1	大洗町
かすみがうらゴルフクラブ	1	かすみがうら市
下館パークゴルフ場	1	筑西市
茨城国際カントリークラブ	1	つくば市
霞ヶ浦国際ゴルフクラブ	1	つくば市
筑波国際カントリークラブ	1	つくば市
筑波東急ゴルフクラブ	1	つくば市
筑波カントリークラブ	1	つくばみらい市
利根パブリックゴルフクラブ	1	取手市
麻生カントリークラブ	1	行方市
霞ヶ浦カントリークラブ	1	行方市
グランドスラムカントリークラブ	1	常陸太田市
久慈川カントリークラブ	1	常陸大宮市
サニーフィールドゴルフクラブ	1	常陸大宮市
静ヒルズカントリークラブ	1	常陸大宮市
パークアルカディア（パターゴルフ）	1	常陸大宮市
GOLF5カントリーサニーフィールド	1	常陸大宮市
ザ・ゴルフクラブ龍ヶ崎	1	龍ケ崎市
龍ヶ崎カントリー倶楽部	1	龍ケ崎市
鹿島の杜カントリー倶楽部	1	鹿嶋市

⑬-3　アクティビティ（トレッキング）（山歩き・登山・ハイキング等）

名称	回答数	所在地
筑波山	30	つくば市
宝篋山	10	つくば市
御前山	6	城里町
加波山	4	桜川市
鶏足山	4	城里町
八溝山	3	大子町
男体山	3	大子町
御岩神社	3	日立市
佐白山	2	笠間市
雨引山	2	桜川市
花貫渓谷	2	高萩市
柿岡富士	1	石岡市
吾国愛宕山	1	笠間市
鹿嶋神の道	1	鹿嶋市
雪入山	1	かすみがうら市
雲入山	1	かすみがうら市
マウントあかね	1	北茨城市
小町山	1	土浦市
小町の里	1	土浦市
小野山	1	土浦市
竜神峡～亀ヶ淵	1	常陸太田市
盛金富士	1	常陸大宮市
尺丈山（ピジョンの森）	1	常陸大宮市
陰陽山	1	常陸大宮市
ひたちアルプス	1	日立市
神峰山	1	日立市
御岩山	1	日立市
ひたち海浜公園	1	ひたちなか市
月居山	1	大子町
神の道	1	鹿嶋市
西金砂山	1	常陸太田市

⑬-4　アクティビティ（乗馬・カヌー・カヤック・サップ等）

名称	回答数	所在地
那珂川（カヌー等）	10	常陸大宮市
竜神峡（カヌー等）	5	常陸太田市
久慈川（カヌー等）	4	大子町
大和ホースパーク	3	桜川市
クレイン茨城	3	つくば市
牛久沼（サップ等）	2	牛久市
ストームフィールドガイド	2	常陸大宮市
乗馬クラブクレイン龍ケ崎	2	龍ケ崎市
大洗（サーフィン等）	2	大洗町
霞ヶ浦（カヌー等）	2	土浦市
観光船　潮来十二橋めぐり	1	潮来市
こもれび森のイバライド	1	稲敷市
アクティブファミリー	1	大洗町
鹿島港クルーズ	1	神栖市
守谷乗馬クラブ	1	常総市
大子久慈川のカヌー	1	大子町
はぎビレッジ	1	高萩市
ツクバハーベストガーデン	1	つくば市
筑波山	1	つくば市
ラクスマリーナ	1	土浦市
東海馬事苑	1	東海村
小貝川ポニー牧場	1	取手市
阿字ヶ浦（サーフィン）	1	ひたちなか市
JRA美浦トレーニングセンター	1	美浦村
よつ葉乗馬クラブ	1	守谷市
ふるさとふれあい公園近辺	1	龍ケ崎市

⑬-5　アクティビティ（その他）

名称	回答数	所在地
竜神大吊橋（バンジージャンプ等）	14	常陸太田市
セグウェイ	5	つくば市
フォレストアドベンチャーつくば	4	つくば市
大洗（ハングライダー・サーフィン等）	3	大子町
ザ・ヒロサワ・シティ	2	筑西市
城里町総合野外活動センターふれあいの里	2	城里町
オートキャンプ、グリンヴィラ	1	大子町
たつのこアリーナ	1	龍ヶ崎市
サーフィン	1	鉾田市
ターゲットハンドゴルフ	1	常陸太田市
霞ヶ浦ふれあいランド	1	行方市
霞ヶ浦クルージング	1	行方市
ラクスマリーナ	1	土浦市
スカイスポーツ	1	土浦市
真岡鉄道SLもおか	1	筑西市
スラックラインパーク	1	筑西市
下館オフロードコース	1	筑西市
五郎助山	1	筑西市
とばのえステーションギャラリー	1	下妻市
筑波サーキット	1	下妻市
涸沼水辺体験	1	茨城町
こもれびの森のイバライド	1	稲敷市
パラグライダー	1	石岡市
(株)nasa	1	石岡市
エアパークCooパラグライダースクール	1	石岡市
ヨットハーバー	1	阿見町
ボルダリング	1	

⑭-1　文化体験（着付け・座禅・忍者・武士等）

名称	回答数	所在地
結城市（結城紬着付け等）	10	結城市
覚王寺（座禅）	4	つくば市
牛久大仏（写経）	4	牛久市
水戸の梅まつり（野点茶会）	2	水戸市
ワープステーション江戸（着付け・忍者体験）	2	つくばみらい市
茨城県歴史館（茶道体験）	1	水戸市
着物着付け体験	1	常陸大宮市
木工工作	1	常陸大宮市
セグウェイ体験	1	つくば市
定林寺（座禅）	1	筑西市
長照寺（鐘つき）	1	常総市
水海道染色村染色体験	1	常総市
永林寺（座禅）	1	桜川市
御祈祷	1	鹿嶋市、神栖市
正柳館鹿島研修センター（真剣・手裏剣体験）	1	鹿嶋市
県陶芸美術館（茶道）	1	笠間市
春風万里荘	1	笠間市
千成屋カフェ（着物レンタル）	1	笠間市
合気会茨城支部道場	1	笠間市
宿坊	1	笠間市
写経	1	大洗市
人間禅　坂東道場茨城支部	1	潮来市
長勝寺（茶道）	1	潮来市
笠間焼	1	笠間市
座禅	1	
県内各地ヨット場	1	
公民館、市民センター等	1	
奥久慈茶の里公園	1	大子町
蒼泉寺	1	常陸大宮市

⑭-2　工芸品製作体験（笠間焼・和紙等）

名称	回答数	所在地
笠間焼	31	笠間市
西ノ内和紙（紙すき等）	19	常陸大宮市
結城紬	9	結城市
ガラス工房シリカ（吹きガラス）	5	北茨城市
明恒パール	1	牛久市
地曳網体験	1	大洗町
筑波工芸　来楽庵	1	桜川市
湯葉すき	1	大子町
ほうき	1	つくば市
つくばね焼　陶　梅田	1	つくば市
座禅・茶道体験	1	土浦市
坂東市観光交流センター	1	坂東市
そば打ち体験（かなさ笑楽校）	1	常陸太田市
陶芸（御前山）	1	常陸大宮市
押花体験	1	常陸大宮市
鈴木茂兵衛商店	1	水戸市
偕楽園（茶道）	1	水戸市

⑭-3　農業体験

名称	回答数	所在地
なめがたファーマーズヴィレッジ（芋ほり）	17	行方市
りんご狩り	2	大子町
道の駅常陸大宮かわプラザ	2	常陸大宮市
いちご狩り	2	常陸大宮市
道の駅常陸太田市	1	常陸太田市
渡邊農園（れんこん堀り）	1	龍ケ崎市
茶の里公園（茶摘み）	1	大子町
横田農場（稲刈り・田植え）	1	龍ケ崎市
夢ひたちファームなか里	1	日立市
やわらぎファーム	1	小美玉市
山崎商店（落花生収穫）	1	龍ケ崎市
水戸提灯	1	水戸市
水海道あすなろの里	1	常総市
道の駅グランテラス筑西（野菜収穫）	1	筑西市
ホテルクリスタルパレス（田植）	1	ひたちなか市
報徳豆祭り（枝豆収穫）	1	筑西市
ベジQ（野菜収穫・バーベキュー）	1	筑西市
ブルーベリー摘み取り	1	常陸大宮市
深作農園	1	鉾田市
フォレストパークメロンの森（メロン収穫）	1	鉾田市
農家民泊	1	常陸太田市
筑波ふれあいの里	1	つくば市
つくばいなか体験応援隊	1	つくば市
茶摘み	1	大子町
地引網	1	鉾田市
里美の炊き立てのご飯を炊く	1	常陸太田市
県内全域の農家	1	
笠間焼	1	笠間市
笠間クラインガルデン	1	笠間市
各地で	1	
カガミクリスタル	1	龍ケ崎市
おやき作り	1	大子町
ゆば作り	1	大子町
いばらきのグリーンツーリズム	1	
朝日里山学校	1	石岡市
あいあい農園	1	笠間市
JA鉾田	1	鉾田市

⑭-4　体験（その他）

名称	回答数	所在地
結城紬	3	結城市
そばうち体験	2	常陸太田市
金砂ふるさと体験交流施設　かなさ笑楽校	2	常陸太田市
筑波ハム（ハム作り）	2	つくば市
大子おやき学校（おやき作り）	1	大子町
大子広域公園オートキャンプ場	1	大子町
おはし作り体験	1	水戸市
地引き網	1	鉾田市
瑞穂農場	1	常陸大宮市
龍神吊大橋（バンジージャンプ）	1	常陸太田市
瑞龍山	1	常陸太田市
西金沙そばの郷「そば工房」	1	常陸太田市
常陸野ネストビール（ビール作り）	1	那珂市
サイバーダイン　パワードスーツ	1	つくば市
奥久慈ゆばの里	1	大子町
袋田カヤック	1	大子町
こんにゃく作り	1	大子町
茶もみ	1	大子町
だいご観光やな	1	大子町
渡辺木版	1	常総市
あすなろの里	1	常総市
漁船体験	1	大洗市
草木染め	1	つくば市
なぎなたの練習	1	
居合の練習	1	

⑮　果物狩り

名称	回答数	所在地
りんご	35	大子町（黒田りんご園）、日立市（中里レジャー農園）、石岡市（鈴木観光果樹園、フルーツパークつくばね）水戸市、常陸大宮市、かすみがうら市（福田グリーン農園）
いちご	32	鉾田市（深作農園）、石岡市（辻いちご園）、下妻市（大地下妻農場）、筑西市（グランテラス筑西、ストロベリーランド筑西）、大洗町（大洗ベリース）、常陸大宮市（いちごbox、つづく農園）、行方市（なめがたファーマーズビレッジ）、かすみがうら市、笠間市、茨城町、常総市
梨	17	牛久市、常陸太田市、筑西市、石岡市（フルーツパークつくばね）、かすみがうら市（千代田果樹観光協会、福田グリーン農園）、下妻市
ぶどう	17	常陸太田市（本多巨峰園）、石岡市（開田ぶどう園）、日立市（中里レジャー農園）、龍ヶ崎市（栗山ぶどう園）、かすみがうら市
メロン	16	鉾田市（深作農園、フォレストパークメロンの森、ファーマーズマーケットなだろう）
柿	14	石岡市（ミナミ観光果樹園、酒井観光果樹園、鈴木観光果樹園、フルーツパークつくばね、岡本果樹園）、かすみがうら市
ブルーベリー	11	常陸大宮市（フレンドファーム）、つくば市（ブルーベリーファームさくら）、かすみがうら市（フルーツパーク久松農園）
栗	10	笠間市、石岡市、かすみがうら市（福田グリーン農園）
みかん	8	つくば市（筑波山）、石岡市（ミナミ観光果樹園、鈴木観光果樹園、酒井観光果樹園）
深作農園	4	鉾田市
キウイ	3	鉾田市、石岡市（ミナミ観光果樹園、鈴木観光果樹園）
ゆず	2	石岡市（酒井観光果樹園、鈴木観光果樹園、フルーツパークつくばね）
トマト	2	常陸太田市（道の駅常陸太田）、桜川市
久松農園	2	かすみがうら市
夢ひたちファームなか里	1	日立市
(有)大地	1	下妻市
八郷地区	1	石岡市
やさと観光果樹組合	1	石岡市
もも	1	石岡市
福来みかん	1	
納豆工場	1	常陸大宮市
千代田地区	1	かすみがうら市
千代田果樹観光協会	1	かすみがうら市
たけのこ	1	笠間市
大子	1	大子町
嶋村観光果樹園	1	石岡市
コトコト農園	1	常陸大宮市
果物	1	石岡市
秋の果物	1	
各果樹園	1	かすみがうら市
なめがたファーマーズヴィレッジ	1	行方市
つくばねファーム	1	つくば市

⑯　美術館・文化施設見学

名称	回答数	所在地
岡倉天心記念五浦美術館	20	北茨城市
茨城県近代美術館	20	水戸市
茨城県陶芸美術館	19	笠間市
茨城県立歴史館	13	水戸市
笠間日動美術館	10	笠間市
ミュージアムパーク茨城県自然博物館	9	坂東市
水戸芸術館	8	水戸市
ワープステーション江戸	8	つくばみらい市
徳川ミュージアム	8	水戸市
板谷波山記念館	6	筑西市
大洗水族館アクアワールド	5	大洗町
しもだて美術館	5	筑西市
つくばエキスポセンター	5	つくば市
弘道館	5	水戸市
筑波宇宙センター（JAXA）	4	つくば市
龍ケ崎市歴史民俗資料館	3	龍ケ崎市
予科練平和記念館	3	阿見町
春風萬里荘	3	笠間市
古河篆刻美術館	3	古河市
廣澤美術館	3	筑西市
吉田正音楽記念館	3	日立市
六角堂	3	北茨城市
幕末と明治の博物館	2	大洗町
ザ・ヒロサワ・シティ	2	筑西市
ギャラリーおっこの室	2	筑西市
日立シビックセンター	2	日立市
つむぎの館	2	結城市
シャトーカミヤ	1	牛久市
大洗わくわく科学館	1	大洗町
大洗美術館	1	大洗町
大洗海洋博物館	1	大洗町
ひょうたん美術館	1	小美玉市
笠間稲荷神社	1	笠間市
かすみがうら市歴史博物館	1	かすみがうら市
野口雨情記念館	1	北茨城市
鷹見泉石記念館	1	古河市
古河歴史博物館	1	古河市
真壁伝承館	1	桜川市
筑波実験植物園	1	つくば市
つくば朝のサロンコンサート	1	つくば市
地図と測量の科学館	1	つくば市
サイエンスツアー	1	つくば市
茨城県つくば美術館	1	つくば市

名称	回答数	所在地
上高津貝塚ふるさと歴史の広場	1	土浦市
茨城県きのこ博士館	1	那珂市
吉崎美術館	1	行方市
西山荘	1	常陸太田市
山方淡水魚館	1	常陸大宮市
紙のさと西ノ内和紙資料館	1	常陸大宮市
日鉱記念館	1	日立市
虎塚古墳	1	ひたちなか市
お菓子博物館	1	水戸市
本場結城紬染織資料館「手織里」	1	結城市
大子おやき学校（木造校舎）	1	大子町
旧上岡小学校校舎（木造校舎）	1	大子町
小幡城	1	茨城町

⑰　工場見学

名称	回答数	所在地
アサヒビール茨城工場	28	守谷市
キリンビール取手工場	22	取手市
木内酒造	10	那珂市
ヤクルト本社茨城工場	8	五霞町
愛友酒造	7	潮来市
カゴメ茨城工場	6	小美玉市
キユーピー五霞工場	6	五霞町
須藤本家	6	笠間市
明治なるほどファクトリー	5	守谷市
雪印メグミルク阿見工場	5	阿見町
来福酒造	5	筑西市
明利酒類	4	水戸市
磯蔵酒造	4	笠間市
稲葉酒造	4	つくば市
笹目宗兵衛商店	4	笠間市
タカノフーズ納豆博物館	4	小美玉市
結城酒造	4	結城市
めんたいパーク大洗	3	大洗町
柴沼醤油	3	土浦市
山中酒造	3	常総市
舟納豆　納豆ファクトリー	3	常陸大宮市
根本酒造	3	常陸大宮市
カガミクリスタル	2	龍ケ崎市
久慈の山（酒）	2	常陸大宮市
別春館	2	水戸市
吉久保酒造	2	水戸市
ヨネビシ醤油	2	常陸太田市
一品（酒）	1	水戸市
稲田石切場	1	笠間市
牛久シャトー	1	牛久市
浦里酒造	1	つくば市
お菓子工場　亀印	1	水戸市
各地の酒蔵見学	1	
金砂郷食品株式会社	1	常陸太田市
菓道	1	常総市
黒澤醤油	1	ひたちなか市
小平記念館	1	日立市
酒蔵めぐり	1	
椎名酒造	1	日立市
白鹿（酒）	1	石岡市
新日鉄住金鹿島製鉄所	1	鹿嶋市
大子ブルワリー	1	大子町
笠間の地酒	1	笠間市

名称	回答数	所在地
月の井酒造	1	大洗町
筑波ハム	1	つくば市
納豆工場（天狗納豆・久米納豆など）	1	水戸市、常陸太田市
なめがたファーマーズヴィレッジ	1	行方市
日鉱記念館	1	日立市
日本ハムファクトリー下館工房	1	筑西市
野村醸造	1	常総市
森島酒造	1	日立市
リスカ	1	常総市
武勇	1	結城市

⑱-1　食資源（グルメ）

名称	回答数	所在地
あんこう	27	水戸市
常陸秋そば	18	常陸大宮市
うなぎ	8	水戸市
納豆	6	水戸市
奥久慈しゃも	6	大子町
常陸牛	5	水戸市
寿司	5	ひたちなか市
鮎	4	大子町
下館ラーメン	4	筑西市
けんちん（汁・そば・うどん）	4	常陸大宮市
魚介	3	大洗町
スタミナラーメン	3	水戸市
那珂湊おさかな市場	3	ひたちなか市
ほしいも	3	
日立おさかなセンター	2	日立市
飯村牛	2	土浦市
笠間いなり寿司	2	笠間市
キングポーク	2	筑西市
つくばうどん	2	つくば市
生しらす丼	2	大洗町
ume café WAON	1	大洗町
あじフライ	1	北茨城市
イイジマ	1	水戸市
うのしまヴィラ「海音（シーネ）」	1	日立市
大洗海鮮市場	1	
大判焼き	1	鹿嶋市
奥久慈さしみこんにゃく	1	大子町
奥久慈茶	1	大子町
お好み焼き「竹楽茶屋」	1	大洗町
海鮮定食	1	大洗町
海鮮丼	1	日立市
海鮮焼き	1	鹿嶋市
カリントウ饅頭	1	つくば市
蔵屋	1	東海村
栗おこわ	1	笠間市
栗菓子	1	笠間市
クロサワのとり	1	常総市
古高山荘　峴山亭	1	潮来市
こばやし（寿司など）	1	牛久市
こんにゃく	1	
シュークリーム（菓子工房福）	1	
そば稲荷	1	笠間市
だんご春子屋本店	1	常総市
天ぷら	1	那珂市
とう粋庵	1	水戸市
豆腐	1	
流しそうめん	1	
なまず	1	鹿嶋市
日本食	1	
日本料理　柳内	1	潮来市
鳩杖最中	1	筑西市
春子屋だんご	1	常総市
筑波ハム工房	1	つくば市
味噌煮込みうどん	1	
水戸黄門ラーメン	1	水戸市
メロンバームプレミアム	1	
メロンまるごとソーダ	1	
モロ	1	
モロフライ	1	筑西市
焼肉	1	
焼栗	1	笠間市
ゆたかやだんご	1	常総市
ゆべし（松島製菓）	1	
ラーメン	1	つくば市
落花生と常陸秋そば　いいじま	1	牛久市
レストランShunsai（道の駅ひたちおおた内）	1	常陸太田市
れんこん	1	
ローズポーク	1	五霞町
若鳥の丸焼きくろさわ本店	1	常総市
自然薯そば	1	つくば市
なめがたファーマーズビレッジ	1	行方市
蛤	1	
味勝手丼（道の駅日立おさかなセンター）	1	日立市
バンホフのランチ（カフェ・バンホフ）	1	常陸大宮市

⑱-2　食資源（その他）

名称	回答数	所在地
ほしいも	3	
こんにゃく	2	大子町
メロン（お菓子含む）	2	鉾田市
栗（お菓子含む）	2	笠間市
奥久慈しゃも（和風レストラン七曲り）	2	大子町
北条館別館　otonari	1	大子町
創作料理　けん坊	1	大子町
daigo　café	1	大子町
こさいのケーキ	1	水戸市
あんこう（割烹魚政）	1	水戸市
那珂湊おさかな市場	1	ひたちなか市
イタリア料理（クチーナノルドいばらき）	1	日立市
金砂郷パン	1	常陸太田市
川魚（三捕柳）	1	土浦市
奥久慈ゆばの里	1	大子町
産地直売所の野菜	1	県内各所
鹿嶋蛤	1	鹿嶋市
和菓子　五條	1	笠間市
豆腐茶屋　佐白山のとうふ	1	笠間市
空の駅　そ・ら・ら	1	小美玉市
海鮮寿司	1	大洗町
イワシ料理	1	大洗町
ポケットファームドキドキ（牛久）	1	牛久市
ポケットファームドキドキ（茨城町）	1	茨城町
ひぬまやまとしじみ	1	茨城町
道の駅潮来レストランおふくろ亭	1	潮来市
やきいも	1	
日光唐揚げ	1	
納豆	1	水戸市

⑲　おみやげ（1）

名称	回答数	所在地
笠間焼	19	水戸市
ほしいも	13	ひたちなか市
日本酒	11	水戸市
結城紬	10	結城市
西ノ内和紙	7	常陸大宮市
吉原殿中	6	水戸市
水府提灯	4	水戸市
せんべい	4	常総市
水戸の梅・梅羊羹	4	水戸市
桐下駄	3	結城市
梅酒	3	水戸市
風呂敷、てぬぐい	3	常陸大宮市
納豆	3	水戸市、常陸大宮市
落花生	2	鹿嶋市
雪村うちわ	2	常陸太田市
奥久慈茶	2	大子町
栗野春慶塗	2	城里町
さしま茶	2	境町
明太子	2	大洗町
ほうき	2	
和菓子	2	
常陸大里豆の大黒草団子	1	大子町
シガゼリー	1	大子町
元祖はま栗	1	鹿嶋市
たまごかけごはんしょうゆ	1	龍ケ崎市
カガミクリスタル	1	龍ケ崎市
まゆ工芸品	1	結城市
人形	1	水戸市
水戸工芸デパート	1	水戸市
吉見屋	1	水戸市
焼物	1	水戸市
ちょうちんの髪飾り	1	水戸市
水戸黒	1	水戸市
メロンバウム	1	鉾田市
那珂湊おさかな市場	1	ひたちなか市
ぷらっとひたち	1	日立市
十王物産センターうきうき	1	日立市
うるし箸	1	常陸大宮市
久慈の山	1	常陸大宮市
鮎	1	常陸大宮市
ゆず	1	常陸大宮市
瑞穂牛	1	常陸大宮市
河合ほうき	1	常陸太田市

名称	回答数	所在地
常陸野ネストビール	1	那珂市
九万五千石	1	土浦市
れんこんめん	1	土浦市
イオンモールつくば	1	つくば市
石塚糀店	1	常総市
梨のリキュール	1	下妻市
ミニ梵鐘	1	桜川市
真壁石　ストーンライト	1	桜川市
五浦天心焼	1	北茨城市
和菓子　丸三老舗	1	鹿嶋市
お守り　鹿島神宮　勝守	1	鹿嶋市
回廊ギャラリー門	1	笠間市
おみたまヨーグルト	1	小美玉市
梅シロップ	1	大洗町
Design　Nori（デザイン海苔）	1	大洗町
大洗佃煮「踊るちりめん」	1	大洗町
ホッキ味噌	1	大洗町
大洗産しらすの「アライッペ団子」	1	大洗町
線香	1	石岡市
石岡府中杉細工	1	石岡市
胡桃ゆべし	1	
胡桃が入ったおいなりさん	1	
焼き栗	1	
耳かき	1	
大みか饅頭	1	
焼酎	1	
ちょうちん	1	
ご当地Tシャツ	1	
大子漆	1	
淡水真珠	1	
かんそいも	1	
酒器	1	
陶器	1	
竹細工	1	
文具	1	
茶道具	1	
ペナント	1	
アクセサリー	1	
古内茶	1	
「坂東武者」というロゴのついたＴシャツがあったらよい	1	
壁に飾るタペストリー（モダンかつ和風）	1	
アップルパイ	1	大子町
座布団的な和柄クッションカバー	1	

⑲　おみやげ（２）

名称	回答数	所在地
印かん	1	
下館（筑西）の和菓子	1	
波山の鳩杖最中	1	
小玉スイカ	1	
梨	1	
イチゴ	1	
工芸品	1	
筑波揚げ	1	
つぼ最中	1	
鳩杖最中	1	
館最中湖	1	
米粒人形	1	
100円ショップ	1	
アントラーズサブレ	1	鹿嶋市
木内梅酒	1	
筑波ハム	1	つくば市
お酒類	1	
お守り	1	

⑳-1　お買い物スポット（ショッピングモール）

名称	回答数	所在地
イオンモール（水戸内原・土浦・つくば・鹿島）	26	水戸市他
あみプレミアムアウトレット	19	稲敷郡阿見町
イーアスつくば	6	つくば市
ジョイフル本田	4	ひたちなか市
水戸駅ビルエクセル	2	水戸市
大洗シーサイドステーション	2	大洗町
龍ヶ崎ショッピングセンターリブラ	1	龍ヶ崎市
メガセンタートライアル石下店	1	常総市
水戸京成百貨店	1	水戸市
道の駅まくらがの里	1	古河市
道の駅さかい	1	境町
道の駅グランテラス筑西	1	筑西市
ひたちなかファッショングルーズ	1	ひたちなか市
つくばクレオスクエア（つくばキュート）	1	つくば市
サングリーン	1	鉾田市
京成百貨店	1	水戸市
めんたいパーク大洗	1	大洗町

⑳-2　お買い物スポット（観光地の土産屋）

名称	回答数	所在地
道の駅（常陸太田、常陸大宮、筑西、他県内各地）	9	常陸太田市他
那珂湊おさかな市場	2	ひたちなか市
十王物産センター鵜喜鵜喜	2	日立市
こんにゃく関所	2	大子町
大洗まいわい市場	2	大洗町
沼田屋	2	つくば市
吉田屋梅干し	1	大洗町
結城市観光物産センター	1	結城市
焼いもかいつか　つくば	1	つくば市
メロンバームプレミアム	1	鉾田市
明利酒類	1	水戸市
見晴亭	1	水戸市
水戸ドライブイン	1	水戸市
水戸工芸デパート	1	水戸市
水戸駅ビルエクセル	1	水戸市
松島製菓	1	笠間市
ポケットファームどきどき	1	茨城町
袋田の滝	1	大子町
秀緑	1	坂東市
日立おさかなセンター	1	日立市
ひたちおおた黄門の郷	1	常陸太田市
日立駅情報交流プラザ　ぷらっとひたち	1	日立市
バウムクーヘン	1	鉾田市
筑波山江戸屋	1	つくば市
だるま納豆	1	水戸市
旅の駅結城つむぎセンター	1	結城市
どらやき（水郷潮来氏の道の駅）	1	潮来市
高速道パーキングエリア	1	
グッズのいろいろ	1	
吉見屋	1	水戸市
観光情報物産センターきらら館	1	土浦市
亀じるし　お菓子夢工場	1	水戸市
神橋亭	1	つくば市
かねふくめんたいパーク大洗	1	大洗町
菓子工房福	1	笠間市
笠間工芸の丘	1	笠間市
おみやげや　プラム水戸	1	水戸市
小田善商店	1	笠間市
多喜乃家菊池みやげ店	1	大子町
大洗海鮮市場	1	大洗町
うなぎの佃煮	1	潮来市
うつわや季器楽座	1	水戸市
牛久大仏　仲見世商店街	1	牛久市
ＪＲ主要駅キヨスク	1	
ＪＡ鉾田	1	鉾田市
ＪＡ茨城旭サングリーン	1	鉾田市

⑳-3　お買い物スポット（その他）

名称	回答数	所在地
道の駅常陸大宮かわプラザ	11	常陸大宮市
道の駅まくらがの里こが	4	五霞町
道の駅常陸太田	4	常陸太田市
めんたいパーク大洗	4	大洗町
京成百貨店	3	水戸市
道の駅しもつま	3	下妻市
道の駅さかい	3	境町
道の駅グランテラス筑西	3	筑西市
道の駅いたこ	3	潮来市
道の駅	3	
空の駅　そ・ら・ら	3	小美玉市
物産センターかざぐるま	2	常陸大宮市
道の駅たまつくり	2	行方市
道の駅だいご	2	大子町
有限会社筑波ハム	2	つくば市
イーアスつくば	2	つくば市
龍ヶ崎ショッピングセンターリブラ	1	龍ケ崎市
リサイクルショップ全般（ワンダーレックスなど）	1	
ヤマサ水産	1	ひたちなか市
守谷サービスエリア	1	守谷市
森田水産	1	ひたちなか市
都炉美煎本舗	1	水戸市
道の駅美和	1	常陸大宮市
道の駅北斗星	1	常陸大宮市
道の駅日立おさかなセンター	1	日立市
道の駅さとみ	1	常陸太田市
ペニーレイン　つくば店	1	つくば市
友部サービスエリア	1	笠間市
辰ノ口「しんすい庵」	1	常陸大宮市
大丸屋	1	ひたちなか市
ジョイフル本田	1	
県内の道の駅、空の駅	1	
鯨ヶ丘商店街	1	常陸太田市
かすみキッチン	1	かすみがうら市
笠間美術館	1	笠間市
笠間工芸の丘	1	笠間市
お醤油屋さんのおせんべい本舗	1	
お菓子夢工場	1	水戸市
牛久クリーンセンターのリサイクルショップ	1	牛久市
JA直売所	1	
鹿島アントラーズクラブハウス	1	鹿嶋市
物産センター山桜	1	城里町

３　嗜好性に対応する観光資源

前項の観光資源一覧の中から、文献・資料等調査及びヒアリング調査から明らかになった、外国人の嗜好性に対応する観光資源の一例を、知名度の大小で区分けた。次ページからのとおり。

〈見方〉

- 各地域別の嗜好性カテゴリーにおいて、嗜好性が認められたものについて示したもの。
  なお、各地域別の嗜好性については第２章（P.29～31）の図表２－１－１～２－１－３を参照。
- 「メジャー」、「マイナー」の区分けは、県内観光地における国内外を問わず観光客の入込状況から、観光客が多い先とそうでない先を２分し、多い先を「メジャー」、そうでない先を「マイナー」と便宜的に表示したもの。
- 「①　東アジア（香港）」を例にとると、「東アジア地域のうち、香港の人は紅葉に興味が強い。茨城県内の紅葉の名所で、有名どころは『花貫渓谷』、『袋田の滝』、…、有名ではないが外国人（香港人）にお勧めできるところでは『八溝山』、『月山寺』、…といったところがある」と見る。

地域別外国人嗜好性に対応する観光資源

①　東アジア

	香港						台湾	
	紅葉		ぶどう		シーフード		サイクリング	
メジャー	花貫渓谷	高萩市			あんこう		つくば霞ヶ浦りんりんロード	霞ヶ浦周辺
	袋田の滝	大子町			うなぎ		ひたち海浜公園	ひたちなか市
	竜神峡・竜神大吊橋	常陸太田市			鮎			
	筑波山	つくば市						
	永源寺（もみじ寺）	大子町						
マイナー	八溝山	大子町	本多巨峰園	常陸太田市	生しらす丼		恋瀬川サイクリングコース	石岡市
	月山寺	桜川市	開田ぶどう園	石岡市	あじフライ		辰ノ口親水公園	常陸大宮市
	つくば学園研究都市（銀杏）	つくば市	中里レジャー農園	日立市	味勝手丼		千波湖畔	水戸市
	護国神社	水戸市					利根川サイクリング	境町 利根町 河内町
							鬼怒川サイクリングロード	常総市

地域別外国人嗜好性に対応する観光資源

② 東南アジア

	全体								タイ		マレーシア	
	雪		桜（花）		体験		SNS映え		農漁業体験		工場見学	
メジャー	袋田の滝	大子町	日立市の桜	日立市	結城市（結城紬着付け等）	結城市	ひたち海浜公園（ネモフィラ・コキア等）	ひたちなか市	なめがたファーマーズヴィレッジ（芋ほり）	行方市	アサヒビール茨城工場	守谷市
	久慈川のシガ	大子町	静峰ふるさと公園（八重桜）	那珂市	覚王寺（座禅）	つくば市	大洗磯前神社（鳥居等）	大洗町	りんご狩り	大子町	キリンビール取手工場	取手市
	筑波山	つくば市	福岡堰（桜）	つくばみらい市	牛久大仏（写経）	牛久市	竜神大吊橋（バンジージャンプ等）	常陸太田市			木内酒造	那珂市
	偕楽園	水戸市	古河総合公園（桃まつり）	古河市	笠間焼	笠間市	袋田の滝	大子町			ヤクルト本社茨城工場	五霞町
	千波湖	水戸市	常陸風土記の丘	石岡市	西ノ内和紙（紙すき等）	常陸大宮市	ＪＲ日立駅	日立市			愛友酒造	潮来市
マイナー	古徳沼	那珂市	さくら宇宙公園	高萩市	正柳館鹿島研修センター（真剣・手裏剣体験）	鹿嶋市	日立風流物	日立市	茶の里公園（茶摘み）	大子町	舟納豆　納豆ファクトリー	常陸大宮市
	猿ヶ城渓谷	北茨城市	東蕗田天満社	八千代町	ガラス工房シリカ（吹きガラス）	北茨城市	春風萬里荘	笠間市	横田農場（稲刈り・田植え）	龍ケ崎市	カガミクリスタル	龍ケ崎市
	霞ヶ浦湖畔に積もった雪景色	かすみがうら市	砂沼の観桜苑	下妻市	地曳網体験	大洗町	高戸小浜海岸	高萩市	農家民泊	県北	椎名酒造	日立市
			長勝寺	潮来市	そば打ち体験（かなさ笑楽校）	常陸太田市	常陸風土記の丘	石岡市	つくばいなか体験応援隊	つくば市	日本製鐵	鹿嶋市
			桜堤	利根町			酒列磯前神社	ひたちなか市	朝日里山学校	石岡市	稲田石切場	笠間市

地域別外国人嗜好性に対応する観光資源

③　欧米豪

	体験（オリエンタル）		原風景（白川郷・棚田・海の鳥居等）		アクティビティ（トレッキング）		アクティビティ（サイクリング）		アクティビティ（乗馬・カヌー・カヤック）	
	全体									
メジャー	結城市（結城紬着付け等）	結城市			筑波山	つくば市	つくば霞ヶ浦りんりんロード	霞ヶ浦周辺	那珂川（カヌー等）	常陸大宮市
メジャー	覚王寺（座禅）	つくば市			宝篋山	つくば市	ひたち海浜公園	ひたちなか市	竜神峡（カヌー等）	常陸太田市
メジャー	牛久大仏（写経）	牛久市			御前山	城里町			久慈川（カヌー等）	大子町
メジャー	水戸の梅まつり（野点茶会）	水戸市			加波山	桜川市				
メジャー										
マイナー	正柳館鹿島研修センター（真剣・手裏剣体験）	鹿嶋市	茅葺の民家	石岡市ほか	柿岡富士	石岡市	恋瀬川サイクリングコース	石岡市	はぎビレッジ	高萩市
マイナー	県陶芸美術館（茶道）	笠間市	水田に写る逆さ筑波	つくば市ほか	マウントあかね	北茨城市	辰ノ口親水公園	常陸大宮市	ツクバハーベストガーデン	つくば市
マイナー	地曳網体験	大洗町	つくば道	つくば市	盛金富士	常陸大宮市	千波湖畔	水戸市	小貝川ポニー牧場	取手市
マイナー	そば打ち体験（かなさ笑楽校）	常陸太田市	里見地区	常陸太田市	ひたちアルプス	日立市	利根川サイクリング	境町 利根町 河内町	大和ホースパーク	桜川市
マイナー			鹿島神宮 一之鳥居	鹿嶋市	西金砂山	常陸太田市	鬼怒川サイクリングロード	常総市		

第４章　外国人観光誘客に向けた観光資源活用方策と方向性

第４章　外国人観光誘客に向けた観光資源活用方策と方向性

１　外国人観光誘客に向けた観光資源の活用視点

今回の調査において、国・地域別の外国人観光客の嗜好性が明らかになるとともに、茨城県内における様々な観光資源が発掘されたところである。

今後の外国人観光誘客については、これらの調査結果を十分に活用し、取り組んでいく必要がある。

ついては、発掘した観光資源の活用の視点について、以下のとおり示す。

(1)　外国人の嗜好性に応じた周遊ルートの作成

今回の調査で発掘した観光資源については、組み合わせることで、地域ごとの嗜好性に合致した周遊ルートを作成することが可能である。

今後、この作成した周遊ルートについて、旅行会社やメディアに対するＰＲ等に活用していくべきである。

地域の嗜好性に合わせた観光資源の組み合わせ例は以下のとおりである。

ア　東アジア

（ア）嗜好性

図表 2－1－1 東アジア地域で嗜好される日本の観光地や観光資源（体験を含む）（再掲）

a. 地域	b. 文献・資料等調査結果	c. ヒアリング調査結果
東アジア	〈地域全体〉 ・桜 ・日本の自然や風景 ・日本的な街並み ・温泉 ・日本旅館 ・日本食 ・ショッピング	〈香港〉 ・紅葉 ・果物狩り ・シーフード ・「観光地」で、「体験観光」ができ、更に「おいしいもの」が食べられ、一般の観光客が「簡単に行けない所」 〈台湾〉 ・サイクリング 〈韓国及び中国〉 ・ゴルフ

（イ）観光資源の組み合わせ例

〈香港〉

a　紅葉・原風景　＋　シーフード　＋　体験観光・果物狩り

〈台湾〉

b　サイクリング（自然や風景）　＋　日本食　＋　温泉　（日本旅館）

〈韓国及び中国〉

c　ゴルフ　＋　温泉

【モデルコース例】

茨城空港
東京方面 → ひたち海浜公園
コキア紅葉
（ひたちなか） → 日立おさかなセンター
味勝手丼・浜焼き
（日立） → ぶどう狩り体験
（常陸太田）

□：メジャーな観光資源　■（黄色）：マイナーな観光資源

イ　東南アジア

（ア）嗜好性

図表 2−1−2 東南アジア地域で嗜好される日本の観光地や観光資源（体験を含む）（再掲）

a. 地域	b. 文献・資料等調査結果	c. ヒアリング調査結果
東南アジア	〈地域全体〉 ・桜 ・雪景色 ・紅葉 ・日本的な街並み ・温泉 ・日本の自然や風景 ・日本食 ・ショッピング	〈地域全体〉 ・季節的な風景（雪、紅葉、桜の観賞等） ・体験型観光（手巻き寿司、そば打ち、達磨の目入れ、ワサビ採り、着物着付け等） ・SNS 映え（写真写りの良い）スポット巡り ・レンタカーでしか行けない、非日常風景のある所 〈タイ〉 ・農漁業体験 〈マレーシア〉 ・酒蔵、ビール工場見学

（イ）観光資源の組み合わせ例

〈地域全体〉

a　季節風景（桜、紅葉、雪）＋　体験型観光（手巻寿司、手打ちそば、着付け等）
＋ＳＮＳ映えスポット

〈タイ〉

b　農漁業体験　＋　季節風景　＋　ＳＮＳ映えスポット

〈マレーシア〉

c　酒蔵・ビール工場見学　＋　季節風景　＋　体験型観光

【モデルコース例】

東京方面 → アサヒビール工場見学（守谷） → 砂沼広域公園 観桜苑の桜並木（下妻） → つむぎの館・結城紬体験 見世蔵めぐり（結城）

□：メジャーな観光資源　■（黄色）：マイナーな観光資源

ウ　欧米豪

（ア）嗜好性

図表 ２−１−３ 欧米豪地域で嗜好される日本の観光地や観光資源（体験を含む）（再掲）

a. 地域	b. 文献・資料等調査結果	c. ヒアリング調査結果
欧米豪	〈地域全体〉 ・日本庭園 ・桜 ・日本的な街並み ・神社仏閣 ・日本の自然や風景 ・ショッピング	〈地域全体〉 ・歴史や文化的体験 （忍者体験、日本の原風景） ・トレッキング、サイクリング、サップ ・乗馬、カヌー、カヤック

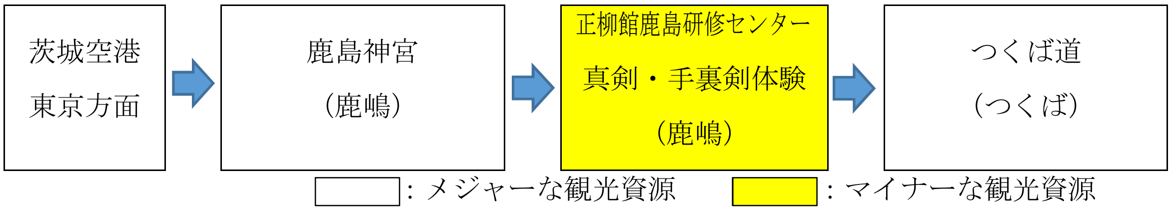
（イ）観光資源の組み合わせ例

〈地域全体〉

a　歴史・文化体験（着付け、忍者体験）＋　原風景・日本的街並み・庭園

b　神社・仏閣　＋　アクティビティ（トレッキング・サイクリング・乗馬等）

【モデルコース例】



(2)　観光資源の相乗効果

アンケート調査では、非常に多くの回答を得ることで、既に認識されている観光資源の再確認をするとともに、茨城県内でもまだ知名度が低く、知られていない観光資源も多く発掘することができた。

序章でも述べたように、茨城県では、集客力のある観光資源が点在することにより、滞在時間が短く、観光消費額が伸び悩むという状況にある。

集客力のある観光資源の他に、周辺の魅力ある観光資源を組み合わせることで滞在時間の長期化を図る必要がある。

例えば、県北地域での回答が多かった、アクティビティ等の体験型観光を組み入れることで、宿泊の可能性が増え、観光消費額の増加を見込むことができる。

(3)　体験型観光の充実強化

嗜好性調査において、調査したすべての地域において体験型観光に対する関心が高く、外国人誘客に向けて非常に重要なコンテンツであることが明らかとなった。

また、発掘調査の中でも、サイクリングやカヌー等のアクティビティや笠間焼や結城紬着付けなどの工芸品関係体験、忍者や武士などの文化体験、農業体験等、様々なジャンルの体験型観光が発見された。

ついては、体験型観光の更なる掘り起こしやＰＲ、更には体験と組み合わせた民泊の受入環境整備などに取り組んでいく必要がある。

(4)　歴史・文化的資源の観光利用

嗜好性調査において、欧・米・豪地域の旅行者が、日本の伝統文化への関心が高いことが改めて明らかとなった。

発掘調査においても、神社・仏閣、お祭り等の伝統文化に関わる資源が発見された。

伝統文化を体験できる機会を設けるなど、前述した体験型観光と併せ、伝統文化を観光資源としてＰＲするとともに、伝統文化に関わる団体に対して、外国人に訴求する資源ともなり得る旨の情報提供を行うなど、外国人観光誘客の視点を持つよう、働き掛けを行っていく必要がある。

(5) 茨城県らしさと差別化

素晴らしい観光資源は日本全国どの地方にもあり、どの地方もそれを資源として誘客を図っている。例えば、茨城県内で体験することができる蕎麦打ちや果物狩りは全国的にも体験することができるものである。

こうした状況において、茨城県が観光先に選ばれるためには、「茨城らしさ」を持つ優れた観光資源をＰＲするなど、他地域との差別化を図ることが重要である。例えば、常陸太田市の持方集落は環境省による生物多様性保全上重要な里地里山の認定を受けており、日本特有の原風景が保全されている。その他、今回のアンケート調査で回答があった観光資源以外にも涸沼や県北地域のジオパーク、石岡の民家など、「茨城らしさ」を有する観光資源は多く存在している。

また、「茨城らしさ」を持たせるためには、観光資源や食資源にストーリー性を持たせることも重要である。「茨城らしさ」を有するテーマ性・ストーリー性を持つ資源をつなぎ合わせることで、外国人観光客の増加と滞在の長期化を図ることが期待される。

一方で、外国人が訪日するに当たっては、「茨城らしさ」を意識して訪問先を決めることは少なく、「コンテンツ」や「日本らしさ」に魅力を感じて訪問先を決定することが大多数である。

また、「茨城らしさ」を有する観光資源の発掘・磨き上げに当たっては、受入態勢の整備や人材育成等、長期的に取り組まなければ解決できない課題も数多く存在する。

こうした状況に鑑み、「茨城らしさ」を求めつつも、外国人の嗜好性に対応する「日本らしさ」を有する観光資源も併せてＰＲすることが重要である。

例えば、本調査でも多く回答が挙げられた酒蔵は「日本らしさ」を有する観光資源と言える。茨城県は、関東地方で最も多い、42 の酒蔵を有している。文献・資料等及びヒアリング調査では、外国人観光客が訪日中に期待することとして「日本酒を飲むこと」が挙げられていることから、集客が期待できる。

「日本らしさ」を持つ観光資源で茨城県の強みを活かし、外国人誘客につなげていくことが求められる。

(6) 新たな食資源の創出

観光庁の発表している訪日外国人の消費動向によると、外国人が訪日中に期待することとして最も高い割合を示すのが「日本食を食べること」である。「和食」は、ユネスコ無形文化遺産に登録されるなど、世界的に日本食への評価が高まっている。

また、本調査においても、東アジアや東南アジアからの旅行者が食資源に関心があることが判明したところであり、加えて、消費を促す意味でも、外国人観光誘客における「食」は非常に重要なコンテンツであると言える。

しかしながら、アンケート調査及びヒアリング調査では、他分野の資源と比較し、外国人に対して訴求力のある食資源に関して十分な回答を得ることができなかった。

宇都宮市の餃子や大阪市の通天閣周辺の串揚げなど、同一地域に特定の食資源が集積することで、食資源のみで観光客を呼び込むことも可能となる。

茨城県の食資源は納豆やあんこう等が挙げられるが、それらの価値を向上させることや、誘客に資するような新たな食資源や食べ方の工夫を創出していく必要がある。

また、訪日外国人の中には、日本にある母国料理を食べられる場所に行きたいという傾向も見受けられる。そのため、短期的な取組として、既存の母国料理を食べられる店のＰＲや活用方法等を検討することも有効であると言える。

(7) 観光資源の再評価

今回の調査は隠れた観光資源の発掘のために行ったものであるが、既に知られている観光資源の再評価も重要である。外国人と日本人の嗜好性には大きな差があり、日本人が当たり前に目にしているものや評価をしていないもの、流行が過ぎてしまったもの等でも、外国人観光客には大きな感動を与え、集客力のあるコンテンツになり得ることがある。例えば、茨城県は日本でも有数のロケ地であり、映画やドラマに多く使用されている[事例1]。茨城県の住民が、茨城県内と認識していない場所もある。また、日本人の認識では、集客のピークを過ぎたと考えるロケ地等であっても、外国人にとっては、魅力ある観光資源である可能性も高い[事例2]。日本のアニメ、その声優までもが海外では人気があるという。先入観を持たず、観光資源を再評価することで、外国人に何がＰＲできるのかを検討する必要がある。

事例１：つくばみらい市のワープステーション江戸や茨城県庁三の丸庁舎はロケ地として使われる。

事例２：栃木県日光市の世界の建造物や世界遺産を25分の１のスケールで再現した世界建築博物館は、外国人観光客でにぎわいを取り戻したと言われている。

２　外国人観光誘客に向けた課題

今回の調査の中で、外国人観光誘客に向けての課題も明らかになった（P.32)。

以下は、課題への対応に関する提言である。

(1)　宿泊施設の確保

アンケート調査の中で、宿泊施設の収容能力や魅力に不足がある旨が課題として挙げられている。

茨城県においては、新規顧客層や外国人観光客獲得のため、本県のフラッグシップとなる宿泊施設の誘致活動や経営コンサルタントの派遣等による魅力向上支援に取り組んでいるが、こういった取組を引き続き推進していく必要がある。

(2)　公共交通の充実

公共交通の充実化は茨城県における大きな課題であり、個人旅行者の増加が見込まれる現状に鑑みると、特に二次交通の対策が重要である。

こうした背景から、現在、茨城県においては、二次交通対策事業として水戸とつくばにおいて、外国人旅行者を対象とした周遊タクシーの試験運行に取り組んでいるところである。

また、水戸の梅まつりにおいてはＮＴＴ　ＤＯＣＯＭＯと連携し、「ＡＩ運行バス[注1]」の運行や自転車シェアリング[注2]を実施する予定である。

今後、それらの利用動向やアンケート調査等からどのような需要があるか検証し、更なる公共交通の充実化を図っていく必要がある。

一方で、公共交通の充実に当たっては、ＭａａＳ[注3]の取組による利便性の向上も重要な視点となる。

ＭａａＳの取組は、単一の市町村・地域で実施するよりも広域で連携して実施することにより価値を増すものであり、茨城県としても今後の活用策について検討を進めていくべきである。

注１：乗りたいときに行きたい場所まで自由に移動できるオンデマンド型公共交通システム。ＡＩ（人工知能）を使い、リアルタイムに発生する「乗降リクエスト」から、最適な乗り合わせ（乗り合わせになる組合せ）を判断し「車両配車＋運行指示」を行うことにより、乗客にとって効率的な移動を実現。スマホアプリのほか電話でも簡単に乗車予約が可能。（ＮＴＴ　ＤＯＣＯＭＯホームページより抜粋）

注２：乗りたい時に借りて、行きたい場所で返すことができる自転車のシェア（共有）サービス。サイクルポートにある自転車にＩＣカードをタッチすることで誰でも借りられる。（ＮＴＴ　ＤＯＣＯＭＯホームページより抜粋）

注３：Mobility as a Service　の略。ICTを活用して交通をクラウド化し、公共交通か否か、また、その運営主体に関わらず、マイカー以外のすべての交通手段によるMobility（移動）を１つのサービスとしてとらえ、シームレスにつなぐ新たな「移動」の概念である。利用者はスマートフォンのアプリを用いて、交通手段やルートを検索、利用し、運賃等の決済を行う例が多い。（国土交通政策研究所）

(3)　多言語対応、受入環境整備（人材、案内表示、無線ＬＡＮ、トイレほか）

観光ガイドの配置や案内表記の多言語対応、無線ＬＡＮ・キャッシュレスの導入等の受入環境整備の取組については、基本的に受け入れる各観光施設等において取り組んでいくべきものではあるが、外国人観光客受入れに対する意識や財政状況には、地域・施設ごとにバラつきがある。

茨城県においても、受入環境の整備に対する支援に取り組んでいるところであるが、今後、外国人観光客受入の重要性に関する意識啓発に取り組むとともに、受入れ支援制度についても検討していくべきである。

(4)　近隣県との連携による誘客促進

茨城県の観光における課題解決、特に宿泊施設不足への対応やプロモーションに当たっては、近隣他県と連携することも重要である。

現在も、近隣県との連携に取り組んでいるところではあるが、行政レベルの連携にこだわらず官民・民民の連携を推し進めるなど、更なる連携促進について検討を進めていく必要がある。

３　その他外国人観光誘客のために留意すべき事項

これまで記載したもののほか、今後、本調査研究で明らかとなった課題や外国人観光客の嗜好性を基に、茨城県が外国人観光誘客に取り組むに当たり必要と思われる視点については、以下のとおり。

(1)　市町村等との意見交換・市町村等に対する支援の実施

今回の調査で明らかとなった嗜好性や観光資源の中には、一般的に知られているものも数多く存在するが、茨城県内の観光事業関係者に十分に浸透しているとは言い難い状況である。

このため、今回の調査結果について、実際に外国人観光客を受け入れる市町村や現地の方々等に情報提供し、地域の観光関係者に誘客促進に向けた新たな「気づき」を提供する必要がある。

ついては、その第一歩として、調査結果の活用方策等について、茨城県と市町村等が共同でワークショップ等を実施し、情報共有や意見交換を図るべきである。

また、誘客促進を図るに当たり、受入態勢の整備は不可欠な要素である。実際に観光客を受け入れる側の態勢が整備されていなければ、継続的な観光客増には結び付かず、状況によっては、観光公害により地域が被害を受けてしまう恐れもある。

本調査で発掘された観光資源の中には、まだ知名度は低いが外国人観光客の嗜好性に対応し、集客を見込めるものの、受入態勢の整備が不十分であり、更なる磨き上げが必要と思われる資源も多く見受けられた。観光に積極的である地域・人材であっても、十分な支援を得られなければ、受入態勢の整備は困難である。

ついては、市町村等が行う外国人観光誘客に向けた受入態勢の整備や観光資源の磨き上げに係る取組に対し茨城県からの支援を検討するべきである。

(2)　効果的な人材の活用

いばらき観光マイスターへのアンケート調査を行った結果、行政では把握できていない観光資源の発掘や課題に対する多くの回答を得ることができた。

いばらき観光マイスターは、観光資源に関する深い知識やおもてなしの心を有する人材である。いばらき観光マイスターが観光の現場で得るリアルタイムな情報は、観光資源の活用方法を検討する上で、非常に大きな役割を果たすことが期待される。

また、全国的に、地域おこし協力隊等の外部人材との連携により、観光客増に向けた取組も進められている。今後も、いばらき観光マイスターを始めとした、様々な人材との協力体制を構築し、観光誘客に取り組む必要がある。

参考事例：奇跡ともいわれる熱海の復活

衰退した熱海の復活は、10代の頃熱海の繁栄を経験した若者が東京に移住し、10年後に熱海にＵターンし、衰退を憂う地元の同世代と共に危機感を共有しつつ熱海の強みや良さを再発見し、対外的にアピール（商品企画）したことが要因と言われている。企画に当たっては、「熱海にはもっと可能性があるはず」、世界を旅した経験から「あの国のように、もっとギラギラとした躍動感をこの町に蘇らせたい」「地元にいると地元の良さに気づかない。そこに気づくことが大切」という強い思いを持って、地元住民や移住者・別荘族などの様々な潜在ニーズを発掘し、まちづくりに携わる参画者の自発的取り組みを促進している。（観光庁ＨＰより要約）

(3)　観光の担い手の育成

地域が観光地として長期的に振興していくに当たっては、行政による支援も重要である一方で、最終的に行政の支援が終了した後に地域の観光を支える、又は観光を提供する当事者が必要である。

例えば、ダークツーリズムや酒蔵ツーリズムを推進するに当たっても、行政から手が離れた時に、ダークな部分や酒蔵に関するストーリーを語れる人材をどう確保していくかということが課題になる。

2022年から教育指導要領が新しくなり、高等学校（商業科）で必須科目ではないが「観光ビジネス」が教科に加えられることになる。

こうした機会も利用し、観光に関する学びの機会を提供していく、あるいはより専門的な知識を求める資格制度の創設など、地域の観光の担い手の育成に取り組んでいく必要がある。

(4)　茨城県内の新たな取組

最近では、水戸市内に新たなホテルが開業し、更に今後、土浦市内のサイクリング複合施設内にホテルの開業が予定されている[事例]等、茨城県が都市型観光の拠点として機能することが期待されている。また、茨城空港から中国の長春、南京、福州への就航が新たに開始される等、茨城県内における観光に関する様々な取組が進められており、これらの取組に続き、様々な仕掛け・取組を積極的に行うことが重要である。

取組事例：土浦市は自転車の街を目指し大手リゾート産業と組み、本年３月１９日に駅直結のサイクリングホテル（自転車に乗ったままチェックインし自転車ごと宿泊、チェックアウトできる「輪泊ホテル」）が開業する。

(5)　外国人観光誘客に向けた新たな調査・研究

本調査研究では、東アジア、東南アジア、欧米豪の３つのカテゴリー別に外国人の嗜好性の調査を行った。

それぞれのカテゴリーで特徴的な嗜好性があり、外国人と言っても一括りにすることはできず、更にランドオペレーターへのヒアリング調査から、その嗜好性の中には、短期間で変化していくものもあることが示された。ヒアリングや文献・資料等による調査、インターネット上の新しい情報に常に留意し、外国人の嗜好性を捉える必要がある。

こうした刻刻とニーズが変化し、何が観光資源になるか分からない中にあっては、知られていなかったり、注目されていなかったり、現地にとっては日常（食習慣、行事など）であっても他から見れば非日常に映るようなもの、いわば「手つかずの何か」を観光資源としてとらえていくことが重要となる。

ついては、こうした新しいニーズに応える新たな観光資源について、ボトムアップで拾い上げていくシステムの構築が必要である。

また、今回の調査の中でも、個人旅行者の割合の増加や、団体旅行におけるインセンティブツアーやゴルフツアーの増加など、新たな傾向が見られているところである。

特にインセンティブツアーについては、観光消費額も大きく、更に他の観光資源への周遊も期待できる。茨城県は全国有数の工場立地面積を有する工業が盛んな地域であり、つくば市は世界に誇る科学技術を有している。農業においても全国トップレベルの生産量・技術を有することから、これらの特性や技術力等を活かした、インセンティブツアーについては、多くの需要があると想定される。

今後は、こうした需要を取り込んでいくに当たり、地域別だけでなく、社会的な階層など、更に対象を細分化したニーズの把握に向けた調査・研究にも取り組んでいくべきである。

調査研究委員会名簿

調査研究委員会名簿

委　員　長	小原　規宏	茨城大学　人文社会科学部　准教授
委　　　員	髙橋　謙一	東日本旅客鉄道株式会社 水戸支社 販売課長
	田口　高基	株式会社ＪＴＢ 水戸支店　観光開発プロデューサー
	依田　直子	いばらき観光マイスターＳ級
	渡邊　政美	一般社団法人 茨城県観光物産協会　専務理事
	松崎　達人	茨城県営業戦略部 観光物産課長
	市村　美江	茨城県営業戦略部 国際観光課長
	廣澤　英治	一般財団法人　地方自治研究機構　常務理事
事　務　局	菅原　春彦	茨城県営業戦略部 観光物産課　宣伝誘客担当　課長補佐
	髙木　優貴	茨城県営業戦略部 観光物産課　宣伝誘客担当　主事
	西口　智雄	茨城県営業戦略部 国際観光課　国際誘客担当　課長補佐
	武石　幸大	茨城県営業戦略部 国際観光課　国際誘客担当　主事
	阿津澤　裕之	一般財団法人　地方自治研究機構　主任研究員
	池山　宣宏	一般財団法人　地方自治研究機構　研究員
基礎調査機関	佐々木　里也	筑波総研株式会社　コンサルティング部　上席研究員
	小泉　尭史	筑波総研株式会社　コンサルティング部　主任研究員

（順不同　敬称略）

資料編

調査内容詳細

本ページ以降に、本調査研究で実施した調査内容の詳細について掲載する。なお、本文中に記載した図表を再掲する場合は、図表番号も本文中と同じ番号とする。

1　文献・資料等調査

(1)　調査実施方法

インターネット上で公開されている外国人観光客の嗜好性に関する文献・資料等の中から、外国人の来訪増加策を検討していくうえで有益と思われる、次の「ア．参考文献・資料等」に記載した文献・資料等を参考に、外国人観光客の嗜好性に係る調査を実施した。

ア　参考文献・資料等

・日本政府観光局 インバウンド戦略部 調査・コンサルティンググループ (2016)
「訪日外国人旅行者の消費動向とニーズについて」
・国土交通省 観光庁 (2018)
「訪日外国人の消費動向 訪日外国人消費動向調査結果及び分析」
・株式会社日本政策投資銀行 公益財団法人日本交通公社 (2018)
「DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査 (2018 年度版)」
・国土交通省 観光庁 (2018)
「訪日外国人旅行者の受入環境整備に関するアンケート結果」

イ　主な調査事項

・外国人観光客が嗜好する日本の観光地
・外国人観光客が宿泊したい施設
・外国人観光客が日本で体験したいコト
・外国人観光客の消費動向
・外国人観光客が日本旅行中に感じた不満 等

ウ　実施期間

2019 年 7 月

エ　実施者

・一般財団法人 地方自治研究機構
・筑波総研 株式会社

(2)　文献・資料等調査内容

ア　地域別の嗜好性比較

次ページ以降に示す、図表２－１－１～２－１－４の中央列の「b.文献・資料等調査結果」は、日本政府観光局 インバウンド戦略部 調査・コンサルティンググループ（2016）「訪日外国人旅行者の消費動向とニーズについて」、国土交通省 観光庁（2018）「訪日外国人の消費動向 訪日外国人消費動向調査結果及び分析」、株式会社日本政策投資銀行 公益財団法人日本交通公社（2018）「DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査（2018年度版）」等の文献・資料を参考に、外国人が好む日本の観光地や観光資源として、上位に挙げられている要素を、東アジア（韓国、中国、台湾、香港）、東南アジア（タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア）、欧米豪（アメリカ、オーストラリア、イギリス、フランス）の3地域別に区分したものである。

図表２－１－１～２－１－４の最右列「c.ヒアリング調査結果」は、茨城県営業戦略部観光物産課及び国際観光課、一般財団法人地方自治研究機構、筑波総研株式会社が、訪日外国人の受入を積極的に取り組まれている観光関連の事業者・団体の方々に外国人の嗜好性についてヒアリング調査を行った中で、外国人が好む日本の観光地や観光資源として挙げられた要素である。

なお、ヒアリング調査の結果については、P.96～P.111に詳細を記載している。

（ア）東アジア

- 文献・資料等調査では、東アジア地域で嗜好される日本の観光地や観光資源として「桜」「日本の自然や風景」「日本的な街並み」「温泉」「日本旅館」「日本食」「ショッピング」等が上位に挙げられている。
- 観光関連事業者等に対して実施したヒアリング調査では、上記文献・資料等調査で明らかになった要素に加えて、「果物狩り」「サイクリング」「ゴルフ」「ショッピング」等のアクティビティに関連した観光資源が日本の観光地や観光資源として嗜好される結果となっている。
- 文献・資料等調査では確認できず、ヒアリング調査で判明した日本の観光地として嗜好される要素としては、「簡単に行けない所」がある。

図表　2－1－1　東アジア地域で嗜好される日本の観光地や観光資源（体験を含む）（再掲）

a. 地域	b. 文献・資料等調査結果	c. ヒアリング調査結果
東アジア	〈地域全体〉 ・桜 ・日本の自然や風景 ・日本的な街並み ・温泉 ・日本旅館 ・日本食 ・ショッピング	〈香港〉 ・紅葉 ・果物狩り ・シーフード ・「観光地」で、「体験観光」が出来、さらに「おいしいもの」が食べられ、一般の観光客が「簡単に行けない所」 〈台湾〉 ・サイクリング 〈韓国及び中国〉 ・ゴルフ

（イ）東南アジア

・文献・資料等調査では、東南アジア地域で嗜好される日本の観光地や観光資源として「桜」「雪景色」「紅葉」「日本的な街並み」「温泉」「日本の自然や風景」「日本食」「ショッピング」等が上位に挙げられている。前述の東アジア地域の傾向と比較すると、日本の四季に係る要素がより好まれる傾向にある。

・ヒアリング調査では、文献・資料等調査で明らかになった上記要素に加えて「体験型観光」や「SNS 映えスポット」等の要素が日本の観光資源や観光地として嗜好される結果となっている。

・文献・資料等調査では確認できず、ヒアリング調査で判明した日本の観光資源や観光地として嗜好される要素としては、「農漁業体験（タイが中心)」や「酒蔵、ビール工場見学（マレーシアが中心)」がある。

図表 2－1－2 東南アジア地域で嗜好される日本の観光地や観光資源（体験を含む）（再掲）

a. 地域	b. 文献・資料等調査結果	c. ヒアリング調査結果
東南アジア	〈地域全体〉 ・桜 ・雪景色 ・紅葉 ・日本的な街並み ・温泉 ・日本の自然や風景 ・日本食 ・ショッピング	〈地域全体〉 ・季節的な風景（雪、紅葉、桜の観賞等） ・体験型観光（手巻き寿司、そば打ち、達磨の目入れ、ワサビ採り、着物着付け等） ・SNS 映え（写真写りの良い）スポット巡り ・レンタカーでしか行けない、非日常風景のある所 〈タイ〉 ・農漁業体験 〈マレーシア〉 ・酒蔵、ビール工場見学

（ウ）欧米豪

・文献・資料等調査では、欧米豪地域で嗜好される日本の観光地や観光資源として「日本庭園」「桜」「日本的な街並み」「神社仏閣」「日本の自然や風景」「ショッピング」が上位に挙げられている。前述の東アジア、東南アジア地域の傾向と比較すると、日本の伝統や歴史に係る要素がより好まれる傾向にある。

・ヒアリング調査では、文献・資料等調査で明らかになった上記要素に加えて、「トレッキング」「サイクリング」「サップ」「乗馬」「カヌー」「カヤック」等のアクティビティに係る要素が日本の観光資源や観光地として嗜好される結果となっている。

図表 ２－１－３ 欧米豪地域で嗜好される日本の観光地や観光資源（体験を含む）（再掲）

a. 地域	b. 文献・資料等調査結果	c. ヒアリング調査結果
欧米豪	〈地域全体〉 ・日本庭園 ・桜 ・日本的な街並み ・神社仏閣 ・日本の自然や風景 ・ショッピング	〈地域全体〉 ・歴史や文化的体験 （忍者体験、日本の原風景） ・トレッキング、サイクリング、サップ ・乗馬、カヌー、カヤック

イ 外国人観光客からの要望、相談、苦情について

次ページに示す、図表２－２－１の左列「a. 文献・資料等調査結果」は、株式会社日本政策投資銀行 公益財団法人日本交通公社（2018）「DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査（2018 年度版）」、国土交通省 観光庁（2018）「訪日外国人旅行者の受入環境整備に関するアンケート結果」等の文献・資料等を参考に、外国人からの要望、相談、苦情に関連して上位に挙げられている要素を、列挙したものである。

図表２－２－１の右列「b. ヒアリング調査結果」は、茨城県営業戦略部観光物産課及び国際観光課、一般財団法人地方自治研究機構、筑波総研株式会社が、訪日外国人の受入を積極的に取り組まれている観光関連の事業者・団体の方々にヒアリング調査を行った中で、外国人観光客からの要望、相談、苦情等に関連し上位に挙げられた要素である。

なお、ヒアリング調査の結果については、P. 96～P. 111 に詳細を記載している。

（ア）要望、相談、苦情の傾向について

・文献・資料等調査では、外国人観光客からの要望、相談、苦情等として「困ったことはない」、「言語」、「無線 LAN が通じない」、「観光案内、表示が分かりにくい」、「公共交通の利用に不便を感じる」が上位に挙げられている。

・ヒアリング調査では、外国人観光客から要望、相談、苦情を受ける観光関連事業者・団体に、文献・資料等調査で明らかになった要望、相談、苦情等に係る要素について調査を行った。文献・資料等調査、ヒアリング調査を通じて、外国人観光客からの寄せられる要望、相談、苦情は、ほとんどないという意見が多く、その他の要望、相談、苦情等に係る要素は、文献・資料等調査、ヒアリング調査で、ほぼ同一であった。

・文献・資料等調査で要望、相談、苦情等に係る上位の要素として挙げられた「公共交通の利用に不便を感じる」がヒアリング調査で要素として挙げられていないのは、茨城県の公共交通が都市部と比較し基盤が弱く、外国人観光客の利用が当初から少ないためと推測される。

・文献・資料等調査では上位の要素ではなかったが、ヒアリング調査で挙げられた「キャッシュレス化」は、茨城県のキャッシュレス化が東京都等の大都市と比較し、遅れていることが要因と推測される。

図表　2―2―1　外国人観光客からの要望・苦情・相談、受入の課題について（再掲）

a.文献・資料等調査結果	b.ヒアリング調査結果	c.アンケート調査結果
・困ったことはない ・言語 （意思疎通ができない） ・無線LAN が通じない ・観光案内、表示が分かりにくい ・公共交通の利用に不便を感じる	・外国人観光客から寄せられるクレームで大きな問題となるものはほとんどない ・言語は特に問題にならない ・宿泊者の収容能力が低い ・無線LAN が通じない ・道や出口が分からない ・キャッシュレス化が遅れている	・宿泊施設が少ない、魅力が弱い ・公共交通の利用が不便 ・言語対応が不十分（案内表示、観光ガイド等） ・受入環境整備が不十分（キャッシュレス等）

2　ヒアリング調査

(1)　ヒアリング調査実施方法

茨城県が進める外国人観光客の誘客促進に向けて、訪日外国人の受入れを積極的に取り組まれている観光関連の事業者・団体の方々に御協力いただき、本ヒアリング調査を次のとおり実施した。

ア　ヒアリング調査の目的

外国人観光客の誘客促進に向けた取組強化の中で、外国人誘客、宿泊につながる周遊ルートを創出するため、外国人観光客の嗜好、人気の観光資源、受入態勢の現状を調査するものである。

イ　調査対象

（ア）ランドオペレーター

東京都内ランドオペレーター

（イ）宿泊施設

東京都内ホテル、茨城県内ホテル

（ウ）観光関連施設、交通関連団体・企業

茨城県内外の観光関連施設及び交通関連団体・企業

（エ）旅行会社

総合旅行会社、県内旅行会社

ウ　主なヒアリング事項

（ア）ランドオペレーター

・茨城の観光について
・外国人の嗜好性について
・外国人の訪日形態について
・人気の観光地について

（イ）宿泊施設

・外国人の動向について
・外国人の嗜好性について
・外国人からの要望、相談、苦情について
・今後の外国人への対応について

（ウ）観光関連施設、交通関連団体・企業

・外国人の嗜好性について
・茨城県の観光について
・外国人の動向について

・外国人からの要望、相談、苦情について
・外国語対応状況について

（エ）旅行会社
・外国人の動向について
・外国人の嗜好性について
・茨城県の観光について

エ　実施期間

2019年9月　～　2019年12月

オ　実施者

・茨城県 営業戦略部 観光物産課及び国際観光課
・一般財団法人 地方自治研究機構
・筑波総研 株式会社

⑵　ランドオペレーターヒアリング調査結果

東アジア、東南アジア等の方々を中心にランドオペレーター業務を行う、東京都内のランドオペレーター事業者を対象に、次のとおりヒアリング調査を実施した。

民間企業であるランドオペレーターへのヒアリング調査の中で、海外における地域別の嗜好性の違いや人気の観光コンテンツを確認することができた。加えて、それらの嗜好性・人気の観光コンテンツの変容性や茨城県における観光コンテツの開発及びビジネス化の視点の重要性について大変貴重な助言を得ることができた。

ア　ヒアリング調査の概要

（ア）調査対象事業者数

8社

（イ）調査対象事業者所在地

東京都23区内

（ウ）調査期間

2019年9月3日　～　2019年9月26日

（エ）調査対象事業者の主な取扱事業
・団体旅行に係るインバウンド事業（飲食、添乗、通訳、ガイド、宿泊等の手配）
※インセンティブツアー、MICEを含む
・個人旅行係るインバウンド事業（飲食、宿泊等の手配）

イ　ヒアリング調査の回答

（ア）茨城県の観光について

〈宿泊関連〉

・茨城県は、概して宿泊者の収容能力が低い。
・茨城県は、1泊2日で泊まりに行くところが少ない。
・外国人に、茨城県で宿泊してもらえないのは、部屋数が少ないのが大きな要因である。

〈外国人動向〉

・茨城県は、福島県に近いので、外国人は行きたがらない傾向がある。
・外国人も日本人も同じく、日帰りで行けるところは日帰りで行く。
・外国人は、JR TOKYO Wide Pass（1万円で新幹線も含め3日間鉄道乗り放題）を使う場合が多い。そのため、東京を拠点とし、日帰りで観光することが多い。
・外国人による茨城県への旅行は、大部分が日帰りである。茨城県は、宿泊のために必要となる観光コンテンツがなく、県内で滞在時間を延ばすのがなかなか難しい。

〈観光コンテツ動向〉

・外国人向けに、「水戸（偕楽園）」及び「大洗の周遊ツアー」や、「ひたち海浜公園」及び「あしかがフラワーパーク（栃木県）」を巡るツアーが既にある。
・常陸太田市にある「竜神大吊橋」は、紅葉のシーズンに人気がある。
・香港では四季がなく紅葉が見られないため、紅葉はニーズがある。（中国の南方も同様）
・「ひたち海浜公園」、「偕楽園」に加えて、「あんこう」への興味関心が高まっている。

〈独自の観光コンテンツの必要性〉

・「ひたち海浜公園」のネモフィラの見頃の時期は、約2週間である。それ以降、見るべきものが何もなくなってしまうため、価値のあるものを作る必要がある。
・「ひたち海浜公園」のコキアは、かつては茨城県独自のコンテンツだったが、現在は、千葉県、山梨県にもあり、徐々に一般化してきている。そうしたものは、今後見られなくなる傾向にある。
・宿泊してもらわないとお金が地域に落ちないという問題はあるが、価値があるものがあれば、日帰りでも自ずと茨城県内での消費額は大きくなる。
・茨城県として何をＰＲするのか、また、他県とどの部分で差別化していくのか、そこを検討し観光資源を作っていく必要がある。

〈開発すべき観光コンテツ〉

・観光資源で勝負するより、茨城県は、経験、体験、交流などを活用した方が勝算がある。
・商務交流、学生交流、文化交流など、商用関係で茨城県に来てもらい、そこにプラスして観光する流れが良い。その方が茨城県内の各地域に外国人がお金を落とす確率が高まる。
・個人の旅行者よりも、企業のトップクラスの方等をターゲットにした方がよい。

- 海外から一定規模の企業に来てもらう。研修のような形態で、茨城県内にある大手企業で海外にも拠点がある企業の管理手法を茨城県内の拠点で視察してもらったりする。そういった価値のある内容であれば、1 泊 2 日で旅行費用が高くてもニーズはある。そこにプラスして、「ひたち海浜公園」の季節の景観、「袋田の滝」、「竜神大吊橋」をセットにするなどすれば、密度の高い商品を造成できる。
- つくば市の科学をテーマとしたコンテンツは、観光商品の造成につながる可能性がある。未来都市や科学をテーマに、様々な観光商品が造成できる。
- 茨城県では、教育旅行、農家民泊、漁業体験、農業体験、剣道体験等の体験型観光の可能性がある。
- 茨城県では、中国人、韓国人向けゴルフツーリズムの造成の可能性がある。
- 茨城県にはゴルフ場があるが、東京からの距離が中途半端のため、ツアー造成が難しい。
- ゴルフのプレー後、夜は街に出たいという方が多いが、東京都に比べると茨城県は飲食店も少なく、水戸市などで泊まることを考えるとツアー造成が厳しい。
- 果物狩りは国内・国外通して人気があり、茨城県ではその可能性がある。
- 大洗町の海上にある「神磯の鳥居」は、外国人に人気となる可能性がある。

（イ）外国人の嗜好性について

〈外国人共通〉

- 価値のあるものができれば、国を問わず世界中から外国人を呼び寄せることができる。
- 茶道、華道、乗馬、カヌー、カヤック等に人気がある。
- 土産は、ばらまきお菓子や、ドラッグストアに売っているものに人気がある。ただし、和菓子は好まれない。
- アウトレットに行く。
- 酒蔵へ行きたいという方は、ビール工場にも行く傾向がある。
- レンタカーを利用し地方を周遊する外国人は、宿泊場所について、ネットで場所・価格を検索・比較して決めている。特定の地名で検索しているわけではない。

〈東アジア〉

- 東南アジアと台湾では、嗜好性に違いが見られる。
- 若い人は、「モノ」より「愉しみ」を重視する。インターネットで現地情報を調べ LCC で訪日し、ホテルでなく民泊を利用する傾向が強い。
- 自然をテーマにした旅行に、人気がある。
- 「桜」、「紅葉」、「雪」を好む。東京や大阪から、1～3 時間程度の移動時間で雪が見られる「長野」、「京都の日本海側」は人気がある。
- ブドウや桃などの果物狩りは人気だが、中国ではブドウ狩りは人気がない。
- アニメ、猫、犬、お台場のライトアップ等に人気がある。「安く楽しめる」ことが重視される。

・インセンティブツアーは、6 日間程度、東京都内に滞在し、「パレスホテル」や「ペニンシュラ」に宿泊する。昼は 3,000～5,000 円のランチを食し、夜は 10,000 円程度のディナーを食す。
・体験（果物狩り、着付け、和菓子作り、忍者体験、茶道、剣道体験）や、日本の「四季」を好む。
・酒造りは、人気がある。
・台湾人は日本酒を好み、近年は、日本酒の「獺祭」が人気になっている。
・漁港は、観光スポットになる。
・食事面ではシーフードに人気がある。新鮮な魚を目の前で刺身にしてもらい、その場で食べられる観光地が人気を集めている。

〈東南アジア〉
・日本人に、嗜好が似ている。
・1 か所に長く滞在せず、立ち寄り箇所が増える傾向がある。
・自然の景観を一番好む。滝や花などを特に好む。
・花が好き。特に桜は好まれる。その他、ネモフィラ、ラベンダー、コキアなど。
・日本人のように花を見て楽しむというよりは、写真で撮るのを好む。
・人工的な構造物（庭園、日本庭園）など好む。
・最近は、観光の種類がコト消費に移っているが、体験だけではなく物見遊山も組み合わせている。
・体験では、そば作りや巻き寿司、サンプル作りが多い。
・作って持ち帰れるものが思い出作りとして好まれる傾向にある（達磨などが人気）。
・日本の秋などの涼しい季節に来て、温泉に入る傾向がある。
・農家民泊はタイの方に人気がある。
・インスタ映えする観光地は人気がある。
・食事、買い物を好む。体験観光はあまり重視しない。
・肉、ラーメン、B 級、日本人が食するものを好む。
・食事はベジタリアンが多い。
・生ものは、あまり好まれない。
・年齢が高い人には、冷たいものは好まれず、暖かいものが好まれる。
・鍋は受けが良い。焼き魚も食べる。

〈欧米豪〉
・景観よりも歴史を好む。
・寺や神社を好む層が多い。
・大阪から南の方面への旅行が多い。
・神社、仏閣が多い奈良・京都への旅行が多い。
・広島（原爆ドーム、厳島神社）も人気がある。

・富裕層が多いが、観光として行く場所はごく普通の場所である。関東では、横浜や東京で旅行する。団体旅行の場合は、ある程度、知名度があるところが訪問の中心となる。

（ウ）外国人の訪日形態について

・パック旅行は、年配の方が多い。
・インセンティブ旅行では、20～40 代が多い。
・夏や春節（旧正月）の時期は、家族旅行が多くなる。
・教育旅行は、小学 5～6 年生、中高生などが中心である。
・若者は、団体ではなく個人旅行になる。
・タイは、一般の方で、比較的若い（20～30 代）層が多くなってきている。
・欧米の方は、全体的に、若い方より年齢層が上の方が多い。

（エ）人気の観光地について

〈北海道地方〉

※シーズンは、冬となる（外国人は、雪が見たいため、冬場に集中する。ほぼ全員が、スキーに行く）。

〈東北地方〉

・宮城県（仙台）、山形県、青森県
※外国人は、新幹線とバスを利用し訪問している。
・福島県の蔵元（50 蔵以上）
※県全体で取り組んだ結果、有名になったところ。
※一軒の農家や一軒の蔵元が良いものを作ったとしても観光は伸びず、県全体で観光地化を進める必要がある。

〈関東地方〉

・栃木県のあしかがフラワーパーク
・埼玉県春日部市にある首都圏外郭放水路

〈中部地方〉

・山梨県のさくらんぼ狩り
※山梨県は、県レベルで観光地を作っている。
・新潟県の美術館やえちごトキめき鉄道「雪月花」（上越妙高駅から糸魚川駅絶景とグルメの豪華観光列車）
・石川県金沢市の花夢館（加賀友禅）
・北陸のアルペンルート、高山の古い街並み、飛騨、白川郷等

〈近畿地方〉

・京都府伏見の千本鳥居（安芸の宮島の鳥居、箱根神社の鳥居等も欧米人に好評）

〈四国地方〉

・直島、小豆島

〈九州地方〉

・鹿児島県、屋久島
・佐賀県の祐徳稲荷神社等（映画のロケ地）

(3)　宿泊施設ヒアリング調査結果

東京都内や茨城県内で宿泊事業等を行う事業者を対象に、次のとおりヒアリング調査※を実施した。

ラグジュアリーホテル、シティホテル、観光ホテルと、運営形態が異なるホテルへヒアリングを行ったが、すべての形態のホテルで、外国人受入れの際の問題とされていた「備品の盗難」、「大声」等の問題はほぼ見られなくなり、外国人受入れに係る大きな問題、課題はなかった。

茨城県内のホテルへのヒアリング調査では、茨城県に宿泊する外国人の動向が明らかになり、「茨城県内での宿泊増加」に向けた有益な情報、助言を得ることができた。

※一部質問票送付による回答

ア　ヒアリング調査の概要

（ア）調査対象事業者数

4 社

（イ）調査対象事業者所在地

・東京都 23 区内････ 1 社
・茨城県内･････････ 3 社

（ウ）調査期間

2019 年 9 月 28 日　～　2019 年 12 月 10 日

（エ）調査対象事業者の主な取扱事業

・ラグジュアリーホテル
・シティホテル
・観光ホテル

イ　ヒアリング調査の回答

（ア）外国人宿泊客の動向について

〈東京都内〉

・宿泊客のほとんどが、個人客で、アメリカ、フランス、ロシア、アラブ、ブラジル、メキシコ、香港、シンガポール、中国等からの宿泊客を受け入れている。

〈茨城県内〉

・外国人宿泊者は、5～6 年前は少なかったが、茨城空港の台湾便就航等により増加している。
・台湾、香港、中国、タイ、ベトナムから来訪される宿泊者が多く、欧米は少数である。
・ビジネスで宿泊される方は、欧米、中国からが多い。
・韓国からの宿泊者は、政治的な問題があり、2019 年 8 月以降、急激に減少している。
・中国からの宿泊者は、数年前の「爆買い」の頃と比較すると減少傾向にある。

・外国人は、東京や他の観光地への距離感・利便性と、宿泊料の安さ（東京の半分程度）という魅力から、茨城県内に宿泊する。
・外国人は、旅行初日に成田から茨城県内に移動・１泊し、翌朝、早い時間に東京等に行くパターンが多い。
・外国人は、旅行の初日又は最終日に、茨城県内に宿泊するというパターンが多い。
・個人旅行者のほとんどは、OTA で予約し宿泊する。

（イ）外国人の嗜好性について

〈外国人共通〉
・日本人でも外国人でも、地物が食べたいという傾向は変わらない。
・食の嗜好性に関して、国による大きな偏りはない。

〈東アジア〉
・ぶどう、梨、りんご等の果物狩りに、人気がある。

〈東南アジア〉
・ベトナム人は、特に花を好む
・タイの方は、宿泊費の安さを求める。

〈東アジア、東南アジア〉
・早朝の日の出や、月の写真を撮影する観光客が多い。
・海鮮系は、人気がある。
・梅酒は、人気がある。
・牛久大仏は、人気がある。
・阿見町のアウトレットに、行っている。
・アジアの方は、納豆を食す。

〈欧米豪〉
・欧米の方は、広い部屋でかつ大きなベッドを好まれるため、多少高くてもダブルの要望が多い。
・欧米の方は、納豆を食さない。

（ウ）要望・相談・苦情について

・外国人宿泊者に係るトラブルやクレームは、ほとんどない。
・団体客に関しては、要望や問い合わせもツアーガイドを通してのやりとりになるので、言語は特に問題にならない。
・台湾はお茶の文化があり、電気ポットを備え付けて欲しいという要望がある。
・キャンセルは、日本人と比べても多くない。

（エ）今後の外国人観光客への対応について

・今後も外国人宿泊者を増やしていきたい。

・茨城県の支援を受けながら、海外の旅行会社との人脈を作っていきたい。

・中国では、電子マネー（ウィーチャットペイ、アリペイ）での決済に移行してきている。現在アジア各国に電子マネーが急速に拡大していることから、今後の電子マネーの普及を見据え、宿泊施設単独ではなく、茨城県の各地域で電子マネー決済のインフラ整備を進めていく必要がある。

⑷　観光関連施設、交通関連団体・企業ヒアリング調査結果

茨城県内外の観光関連施設、交通関連団体を対象に、次のとおりヒアリング調査※を実施した。

ヒアリング調査を通じ、外国人が嗜好する観光コンテンツは、定番が減少し多様化が進みつつある状況や、SNS 等により拡散される観光コンテンツ情報が人々の訪問地決定に大きな影響を与えている現状等を知ることができた。

外国人受入れのためのハード整備については、自動音声翻訳機等年々進化する機器により重要性が低下している。一方、外国人観光誘客のための本質的な問題である、他の地域では得難い価値あるものを提供することが、地域間でインバウンド需要の獲得競争が激化している中、茨城県の今後の外国人誘客策を考えていくうえでは、非常に重要となってきていることが判明した。

※一部質問票送付による回答

ア　ヒアリング調査の概要

（ア）調査対象事業者数

5 社

（イ）調査対象事業者所在地

・東京都 23 区内‥‥ 1 社

・茨城県内‥‥‥‥‥ 2 社

・茨城県外‥‥‥‥‥ 1 社

・茨城県内外‥‥‥‥ 1 社

（ウ）調査期間

2019 年 9 月 19 日　～　2019 年 12 月

（エ）調査対象事業者の主な取扱事業

・観光情報センター運営　（東京都 23 区内）

・公園管理運営　（茨城県内）

・地域観光関連事業推進　（茨城県外）

・交通事業者支援事業　（茨城県内）

・輸送事業　（茨城県内外）

イ　ヒアリング調査の回答（観光情報センター運営事業者）

（ア）観光情報の利用者について

- 外国人利用者の地域別の割合は、欧米が約５割、アジアが約５割である。
- 外国人利用者のうち、アジア地域は、韓国、中国、台湾の順に対応が多かったが、最近は、韓国の方の利用が少なくなってきている。
- 欧米豪は、アメリカ、オーストラリアの利用が多く、ヨーロッパはあまり利用がない。ヨーロッパの利用上位国は、イギリス、フランス、イタリア等である。

（イ）外国人の嗜好性について

- 富士山の問い合わせが圧倒的に多い。
- アジアの方（特にタイ）は、ネモフィラ等の花が好き。
- 桜はほとんどの外国人が興味を持っている。
- 遠方になると箱根や京都、広島への案内も多い。広島は欧米に人気がある。
- 中国人は、中国人観光客がいないところに行きたがる。
- 最近、仙台大観音が特に欧米に人気がある。
- 日帰りスポットとして、富士山、鎌倉、箱根、日光、川越を薦めることが多い。
- 紅葉は、日本の強み。
- 古い神社や古くからの街並みは、欧米の方に人気がある。
- 御朱印めぐりは、アジアに人気がある。
- モノからコトと言われていて、以前は、茶道や忍者等の問い合わせがあったが、逆に今は減少している。コト消費も、ある意味当たり前になっていて、自らインターネットで調べて訪問している可能性がある。
- 夜景の問い合わせは、あまりない。
- 以前と比べ、インバウンドの要望も多様化してきており、定番というものが少なくなっている。
- 食では鰻屋を聞かれることが多い。アジア圏の客からは一蘭ラーメンについて聞かれる。
- ブロガーやインフルエンサーの影響は大きい。

（ウ）茨城県の観光について

- つくばみらい市にある「ワープステーション江戸」は、歴史的なものが好きな外国人に人気が出る可能性がある。
- 偕楽園はあまり人気がない。梅は冷たいイメージがあり、桜やネモフィラに比べると認知度が低い。
- 欧米の方は歴史が好きなので、茨城県では岡倉天心にゆかりのある五浦六角堂が受ける可能性がある。
- 宿泊してもらうためには、五浦六角堂をバックに朝日を見るなど、朝や夜の観光と組み合わせる方法が良い。

ウ　ヒアリング調査の回答（公園管理運営事業者）

（ア）外国人の動向について

・台湾、タイ、香港、ベトナム等のアジア地域からの来園が多い。
・外国人の年齢層の印象は、老若男女問わない。
・団体ツアーによる来訪が減り、個人旅行による来訪へ変わってきている。
・外国人は、花を好む。特に、自国にない花を好む。

（イ）外国語対応状況について

・ガイドマップとHPは6か国語（英語、中国、韓国、台湾、ベトナム、タイ）に対応し、園内のサインは3か国語（英語、韓国、中国）に対応している。
・園内ではポケトーク※（自動音声翻訳機）を活用している。
　※翻訳性能は非常に良い
・Wi-Fiは2ヶ所に配備しているが、公園全域をカバーすることはできない。

（ウ）課題、苦情について

〈課題〉
・閉園時間が分からない可能性もあるが、閉園時間を過ぎても帰らない方が多い。
・誤ったゲートに向かってしまい、帰り道が分からないといった場合がある。
・繁忙期は、ゴミが散乱してしまう。(国籍問わず)

〈苦情〉
・「Wi-Fi電波が通じない」、「道や出口が分からない」といった苦情が寄せられる。

エ　ヒアリング調査の回答（地域観光関連事業推進団体）

（ア）事業内容について

・地域で酒蔵観光を進めるための協議会を立ち上げ、県や経済産業局とのつながりを活かし、酒蔵ツーリズムの取組を進めている。
・酒蔵ツーリズムは、酒と酒蔵を活かした、地域全体を活性化するための取組である。
・通年型のツーリズムであるが、年に1回「酒蔵ツーリズム」のイベントを開催し、県内外から多くの観光客が訪れる。
・運営は市の商工観光課が事務局となり、ボランティアスタッフ200名の支援を受け実施している。

（イ）外国人の動向について

・平成30年は本地域に1,000名を超える外国人が訪れているが、観光案内所に立ち寄った外国人観光客数であることから、実数は更に多い。
・ほとんどがアジアからの観光客であり、タイが最も多い。次いで台湾、中国からの観光客が多いが、フランスやアメリカ等の欧米からの観光客も毎年訪れている。
・市内にタイの映画のロケ地となった場所があり、タイからの客が多い要因となっている。
・台湾、中国からの客が、近年増加傾向にある。
・年齢の聞き取りは行っていないが、全体的に高齢者より若い世代の客が多い。

（ウ）外国人の嗜好性について

・外国人観光客の嗜好性は、年々多様化している。

（エ）プロモーションについて

・近隣市町村、観光協議会が協力して、観光客の誘客に取り組んでいる。

・広域で観光に取り組まなければ滞在時間が短くなり、地域に観光客を呼ぶこむことは難しくなる。

・他市と共同で、神社仏閣をテーマとしたプロモーションを中国で実施した。

オ　ヒアリング調査の回答（交通事業者支援団体）

（ア）実施事業について

・一般乗用旅客自動車運送事業の適正な運営と利用者に対するサービスの改善を通じて事業の健全な発展を図り、社会公共の福祉に寄与することを目的とする活動を行う。

（イ）インバウンドへの対応について

・茨城県は、東京などの大都市と比較すると、タクシーを利用した観光に対する需要が少なくインバウンドへの対応が遅れている。

・外国人向けに、タブレットを使って案内、決済をする動きが東京都ではあるが、茨城県では需要が低く、補助なしでタクシー会社が外国人向けのタブレットを導入するのは困難な状況である。

・キャッシュレスについては、要望が多いことから、クレジットカードを使えるようにしていく予定である。

・東京では、運転手に外国人を採用することもあるが、茨城県はそこまではできない。

・茨城県と連携し、水戸市とつくば市で、インバウンド向けの定額タクシーの実証実験を実施する。定額タクシーを運行し、観光地を巡っていただくものである。

・外国人向けのサービスを提供したい県内タクシー会社はほとんどない。それ以前に日本人の利用客が減っているので、まずはそちらがタクシー会社としての優先事項となる。

（ウ）外国人の嗜好性について

・富裕層は個別に動くことが多く、タクシー利用率も高い。

・気の合った仲間と観光地を周遊する場合は、タクシーの利用が好まれる。

・定額タクシーを利用し、酒蔵巡りに老舗料亭での食事体験などを組み合わせたプランは、外国人に喜ばれる可能性が高い。酒蔵は大型バスが停車できない場合があるので、タクシーの機動性を活かすことができる。

・牛久大仏は、外国人の方に喜ばれる。

カ　ヒアリング調査の回答（輸送事業者）

（ア）外国語対応状況について

・異常時における案内放送の多言語化に注力し、主要駅では異常時に４か国語(日・英・中・韓)による構内放送を実施している。

・社員の語学力向上のため、教育ツールを整備し、英語等のレベルアップを図っている。

・通訳機を、駅や車内に導入し、74 言語の翻訳に対応している。

・駅や一部列車内で、FREE Wi-Fi を提供している。

・訪日外国人向けインターネット予約サービスで、全国の特急列車等の指定席が予約できるサービスを実施している。

（イ）要望、課題

・温水洗浄便座の導入等、トイレに関する要望がある。

（ウ）海外に向けたプロモーション

・海外拠点の他、関連会社の旅行会社、広告代理店と連携するとともに、今年度は中国のOTA と提携し、東北・東日本エリアへの誘客に向けて鉄道パス類の販売や誘客プロモーションを実施している。

・ひたち海浜公園のネモフィラ・コキア、水戸の梅まつり等を海外向け Facebook から配信している。

・成田空港、羽田空港、東京駅、上野駅等にて茨城県をＰＲしている。

※　茨城空港とＪＲ東京駅間の直行バスについて、県の補助により茨城空港利用者は500 円で利用できるが、訪日客の県内消費効果への疑問から 2020 年度より同直行バスへの運行補助を打ち切る方針。

（エ）外国人向け観光商品の開発状況

・外国人向け鉄道パス類の販売を拡大している。

・パスと着地型旅行商品、宿泊施設等を組み合わせた「パス＋α」による商品訴求を展開している。

（オ）今後の外国人受入の方向性

・Wi-Fi 拡充、特急列車等内への荷物置場の設置、駅・車内案内表示の多言語化、海外 OTAとの連携強化等を進め、更なる創客を目指す。

⑸　旅行会社ヒアリング調査結果

茨城県もしくは茨城県内外で観光関連事業等を行う事業者を対象に、次のとおりヒアリング調査を実施した。

ヒアリング調査を通じて、外国人の動向に精通している旅行会社でも、外国人の嗜好性の多様化やその変化から、定番が減少し、毎年旅行商品の造成に苦労していることを知り得た。また、茨城県の観光の可能性と課題について貴重な情報、助言を得ることができた。

ア　ヒアリング調査の概要

（ア）調査対象事業者数

2社

（イ）調査対象事業者所在地

・東京都23区内・・・・ 1社

・茨城県内・・・・・・・・・ 1社

（ウ）調査期間

2019年9月6日　～　2019年10月3日

（エ）調査対象事業者の主な取扱事業

〈東京都内〉

・日本国内や欧米諸国を中心とした総合旅行業

〈茨城県内〉

・茨城県内を基盤とする海外旅行・国内旅行業

イ　ヒアリング調査の回答

（ア）外国人の動向について

〈東京都内〉

・自社については、欧米、東南アジアの方からの旅行依頼が多い。

〈茨城県内〉

・茨城県に来訪する外国人は、台湾、香港、ベトナム、中国、タイ、マレーシア等のアジアが中心である。

・韓国の方はこれまで多かったが、日韓関係の問題で最近激減している。今、韓国の方はベトナムに行くことが多い。

・欧米の方は、あまり茨城県には来ていない。

・ロシアの方は、団体客で来訪している。

・オーストラリアの方は、1ヶ月くらい滞在する場合もある。

・香港の方は、リピート率が高い。

（イ）外国人の嗜好性

〈外国人共通〉

・外国人の嗜好性を、一くくりで考えるのは難しい。
・「どこの国の誰に向けてこういうものを提供する」というように、属性をよく考えて商品設計を考えていく必要がある。
・一面お花畑というのは、万国共通で人気がある。
・果物狩り（梨、いちご、ぶどう、ミカン等）、特に梨が喜ばれる。
・雪景色も好まれる。
・青島（猫が多い小さな島）等が、今人気である。
・バンジージャンプは、外国人に人気がある。
・着物体験、寿司作り体験も人気がある。
・忍者や侍の恰好も人気がある。
　※一時衰退していた日光江戸村は外国人で復活した。

〈東アジア〉

・韓国の方は、日本人が見ている情報を参考に自分で実際に行く場合が多い。そして、その情報をSNS等で拡散していく。

〈東南アジア〉

・東南アジアは、SNS映えがキーワード。写真を共有して自慢したい方が多い。

〈東アジア、東南アジア〉

・東南アジアや東アジアの方は、次から次へと新しいものに目移りする印象がある。
・アジアの方はビジネスホテルを使う方が多い。

〈欧米豪〉

・欧米の方は、オーソドックスなところを好む。
・欧米は日本文化への興味が強く、「文化的な体験をしたい」、「日本特有の風景がみたい」という希望が多い。
・欧州やアメリカの方等はオリエンタルな風景を好まれる（白川郷、棚田、海から鳥居が見える場所等）。
・欧米の方には、トレッキングやサイクリングなど体を動かすことに興味を持ってもらえる。
・欧米の方は宿泊にお金をかける傾向がある。サービスや食事を含め楽しみにしている。

（ウ）茨城県の観光について

・台湾の方は、既に「りんりんロード」に、かなり来訪している。

・茨城に泊まらない理由は、泊まるところがないからである。ビジネスホテルにしても、出張の方の宿泊に合わせ造られているため、ツインルームが少なく、シングルばかりである。観光は複数名で来る方が圧倒的に多いため向いていない。
・自転車を使ったパッケージツアー等は、今後成長が見込まれる。自転車で走りながら果物狩りができたり、買い物もできたりすると人気が出る。
・海外に向けた積極的な発信が重要である。

３　アンケート調査

外国人観光客嗜好性調査結果で明らかになった外国人観光客の嗜好性に対応することができる茨城県内の観光資源を発掘すること及び外国人観光客受入れのための課題や要望を把握するため、いばらき観光マイスター及び茨城県内市町村を対象にアンケート調査を実施した。実施概要と結果は下記のとおりである。

(1)　アンケート実施概要

ア　配布対象者と発送・回収方法

配布対象者と発送・回収方法は下記のとおりである。

対象	いばらき観光マイスター		茨城県内市町村
	Ｓ級	一般	
対象者数	268 名 （平成 30 年度末全認定者）	195 名 （平成 30 年度末認定者 871 名のうち、メールアドレスを県が把握している 195 名）	全 44 市町村 （観光関連部署）
配布・回収方法	郵送	電子メール	電子メール

イ　調査期間

2019 年 10 月 30 日 ～ 11 月 13 日

ウ　調査項目

・下記項目毎に外国人観光客の嗜好に合う観光資源

①温泉
②旅館
③日本的な街並み
④日本の原風景（棚田・茅葺屋根家屋等）
⑤日本庭園
⑥神社仏閣
⑦ＳＮＳ映えスポット
⑧ライトアップされた季節の庭園・風物の見物
⑨夜景観賞（高層ビル、高台・工場等）
⑩公園
⑪自然（花、紅葉、雪景色、その他）
⑫イベント（祭り、その他）
⑬アクティビティ（サイクリング、ゴルフ、トレッキング、乗馬等、その他）
⑭体験（文化、工芸品製作、農業、その他）

⑮果物狩り
⑯美術館・文化施設見学
⑰工場見学（酒造、ビール工場等）
⑱食資源（グルメ、その他）
⑲お土産
⑳お買い物スポット（ショッピングモール、土産屋、その他）。
・外国人受入上の課題
・訪日外国人関連施策・取組
・国、茨城県への要望事項
なお、対象者に発送したアンケート調査票は、巻末に添付する。

(2)　調査結果

ア　回収状況

回収状況は下記のとおりである。

対象	いばらき観光マイスター			茨城県内市町村
	Ｓ級	一般	合計	
配布数	263 (268件中5件不着)	195	458	44
回収数	67	6	73	33
回収率	25.5%	3.1%	15.9%	75.0%

イ　課題概要

外国人受入上の課題、訪日外国人関連施策・取組、国・茨城県への要望事項の概要については下記のとおりである。

（ア）訪日外国人受入上の課題

・宿泊関連施設

観光マイスター、市町村共に、宿泊施設の少なさや魅力ある宿泊施設づくり、言語を含めた外国人との対応力の向上が課題として挙げられた。

・交通関連

観光マイスター、市町村共に、交通の便の悪さと案内等の外国語対応の不十分さ、その他キャッシュレス決済の利便性が課題として挙げられた。

・広報集客関連

観光マイスター、市町村共に、外国語表記やメディアの使い方の面で外国人向けの広報が不十分、観光資源の連携や売り込みの工夫といった差別化が足りないとの課題が挙げられた。

・言語対応関連

観光マイスター、市町村共に、施設や案内における外国語対応ができていないことが課題として挙げられた。その他、観光マイスターからは、翻訳機やＩＧＩＡ（茨城県全国通訳案内士交流会）の活用の提言があった。また、市町村からは、緊急時の避難や防災における外国語対応ができていないことの懸念が挙げられた。

・人材関連

観光マイスターからは、日本在住の外国人の活用、観光ガイド等の手配手段の多様化など様々な課題が出された。市町村においては、外国語で観光案内できる人材の不足が大半を占めた。

・その他

観光マイスターからは、代表的な土産がない、茨城の歴史とテーマの企画不足が挙げられた。市町村においては、トイレ等外国人を意識した環境整備が不十分、広域での誘客連携といった課題が挙げられた。

アンケート調査票

茨城県・一般財団法人地方自治研究機構

外国人観光誘客に向けた新たな観光資源発掘・活用に関する調査研究

アンケート回答用紙

2019年10月30日

茨城県
観光物産課 / 国際観光課
RILG 一般財団法人 地方自治研究機構
Research Institute for Local Government

| アンケートにつきまして |

- 茨城県及び一般財団法人地方自治研究機構は、2019年度、茨城県への外国人観光客の誘客促進に向け、外国人観光客の嗜好にあった観光資源の発掘・見直し等の調査研究を実施しております。皆さまに、本調査の趣旨をご理解いただき、アンケートへご協力いただきたくお願いするものです。

- 茨城県内で訪日外国人が嗜好すると思われる観光スポット、アクティビティ、食資源、イベント等がありましたら、その名称、住所等を、P.3～27の 「アンケート回答記入欄①～⑳」にご記入願います。

- 訪日外国人受入上の課題、訪日外国人関連施策・取組、国・茨城県への要望事項等について、P.28以降の「アンケート回答記入欄㉑～㉔」にご記入願います。

- 訪日外国人が嗜好する観光スポット、アクティビティ、食資源等に関し「参考資料」として別紙にまとめましたので、回答記入の参考としてぜひご活用ください。

【アンケート回答記入欄 目次】

① 温泉……P.3
② 日本旅館……P.4
③ 日本的な街並み……P.5
④ 日本の原風景（棚田・茅葺屋根家屋等）……P.6
⑤ 日本庭園……P.7
⑥ 神社仏閣……P.8
⑦ SNS映えスポット ……P.9
⑧ ライトアップされた季節の庭園・風物の見物……P.10
⑨ 夜景観賞（高層ビル・高台・工場等）……P.11
⑩ 公園……P.12
⑪ 自然……P.13
⑫ イベント……P.15
⑬ アクティビティ……P.16
⑭ 体験……P.19
⑮ 果物狩り……P.21
⑯ 美術館・文化施設見学……P.22
⑰ 工場見学（酒造・ビール工場等）……P.23
⑱ 食資源……P.24
⑲ おみやげ……P.25
⑳ お買い物スポット……P.26

㉑ 訪日外国人受入上の課題……P.28
㉒ 訪日外国人関連施策・取組……P.29
㉓ 国・茨城県への要望事項……P.30
㉔ アンケート回答者・部署名……P.31

アンケート回答記入欄　①温泉

・外国人（特に東アジア、東南アジア）が行ってみたい日本の観光地として「温泉」が上位にあげられます。※参考資料P. 3に関連記載あり

・茨城県内で、外国人の方が楽しめると思われる「温泉」がありましたら、下表にご記入ください。

出典：滝味の宿　豊年万作（観光いばらきHP）

出典：湯の澤鉱泉（観光いばらきHP）

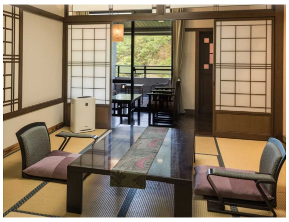
①温泉

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

アンケート回答記入欄　②日本旅館

・外国人が宿泊したい施設として「日本旅館」が上位にあげられます。
※参考資料P. 6に関連記載あり

・茨城県内で、外国人の方に喜んでもらえると思われる「日本旅館」がありましたら、下表にご記入ください。


出典：思い出浪漫館HP

出典：五浦観光ホテルHP

②日本旅館

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

アンケート回答記入欄　③日本的な街並み

・外国人が行ってみたい日本の観光地として「日本的な街並み」が上位にあげられます。※参考資料P. 3に関連記載あり

・茨城県内で、外国人の方が楽しめると思われる「日本的な街並み」がありましたら、下表にご記入ください。

出典：結城市の街並み（観光いばらきHP）

出典：真壁の街並み（桜川市観光協会HP）

③日本的な街並み

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

アンケート回答記入欄　④日本の原風景（棚田・茅葺屋根家屋等）

・欧米豪から来訪される方は、「日本の原風景（オリエンタルな雰囲気のある場所：棚田・茅葺屋根家屋等）」を求め、旅行をする傾向があります。
※参考資料P. 7に関連記載あり

・茨城県内で、外国人の方に喜ばれると思われる「日本の原風景」がありましたら、下表にご記入ください。

出典：茅葺屋根民家（石岡市観光協会HP）

出典：朝房の棚田（茨城県HP）

④日本の原風景（棚田・茅葺屋根家屋等）

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

アンケート回答記入欄　⑤日本庭園

・外国人（特に欧米豪の方）が行ってみたい日本の観光地として「日本庭園」が上位にあげられます。※参考資料P.3に関連記載あり

・茨城県内で、外国人の方に喜ばれると思われる「日本庭園」がありましたら、下表にご記入ください。

出典：偕楽園HP

出典：保和苑
（水戸観光コンベンション協会HP）

⑤日本庭園

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

アンケート回答記入欄　⑥神社仏閣

・外国人が行ってみたい日本の観光地として「神社仏閣」が上位にあげられます。また、「欧米豪」の方は、訪日旅行のきっかけとして「日本の文化・歴史への関心」を1位にあげています。
※参考資料P.3、4、11に関連記載あり

・茨城県内で、外国人の方に喜ばれると思われる「神社仏閣」がありましたら、下表にご記入ください。

出典：筑波山神社HP

出典：鹿島神宮HP

⑥神社仏閣

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

アンケート回答記入欄　⑦SNS映えスポット

・東南アジアから来訪される方は、「SNS映え」する場所を追い求め、旅行をする傾向があります。
※参考資料P. 7に関連記載あり

・茨城県内で、外国人の方に喜ばれると思われる「SNS映えスポット」がありましたら、下表にご記入ください。

出典：大洗磯前神社（観光いばらきHP）

出典：竜神大吊橋（観光いばらきHP）

⑦SNS映えスポット

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

アンケート回答記入欄　⑧ライトアップされた季節の庭園・風物の見物

・外国人が訪日旅行で特に夜体験したいこととして「ライトアップされた季節の庭園・風物の見物」が上位にあげられます。
※参考資料P. 10に関連記載あり

・茨城県内で、外国人の方が楽しめる「ライトアップされた季節の庭園・風物の見物」に関連する場所がありましたら、下表にご記入ください。

出典：牛久大仏万燈会（観光いばらきHP）

出典：袋田の滝（観光いばらきHP）

⑧ライトアップされた季節の庭園・風物の見物等

※「⑤日本庭園（P. 7）」でご回答いただいた庭園と重複して回答いただいても結構です

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

アンケート回答記入欄　⑨夜景観賞（高層ビル・高台・工場等）

・外国人が訪日旅行で特に夜体験したいこととして「夜景観賞（高層ビル・高台・工場等）」が上位にあげられます。※参考資料P. 10に関連記載あり

・茨城県内で、外国人の方が楽しめる「夜景観賞（高層ビル・高台・工場等）」に関連する場所がありましたら、下表にご記入ください。

出典：筑波山からの夜景（観光いばらきHP）

出典：鹿島臨海工業地帯（観光いばらきHP）

⑨夜景観賞（高層ビル・高台・工場等）

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

アンケート回答記入欄　⑩公園

・外国人が訪れる場所として「公園」が上位にあげられます。

・茨城県内で、外国人の方に喜ばれると思われる「公園」がありましたら、下表にご記入ください。

出典：ひたち海浜公園HP

出典：北山公園（観光いばらきHP）

⑩公園

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

アンケート回答記入欄　⑪自然（1/2）

・外国人が訪れる場所として「自然」が豊かなところが上位にあげられます。

・茨城県内で、外国人の方に喜ばれると思われる「自然〔花（桜等）／紅葉／雪景色／その他〕」が豊かな場所がありましたら、下表にご記入ください。

※「④日本の原風景（P.6）」「⑦SNS映えスポット（P.9）」「⑧ライトアップされた季節の庭園・風物の見物（P.10）」「⑨夜景観賞（高層ビル・高台・工場等）（P.11）」でご回答いただいたものを除いてご記入ください。

出典：常陸風土記の丘（観光いばらきHP）

出典：花貫渓谷（観光いばらきHP）

⑪-1. 花（桜等）

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			

⑪-2. 紅葉

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			

アンケート回答記入欄　⑪自然（2/2）

出典：久慈川のシガ（茨城県HP）

出典：猿ヶ城渓谷（観光いばらきHP）

⑪-3. 雪景色　※雪がなくても、冬をイメージさせる景色がありましたらご記入ください

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			

⑪-4. その他

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			

アンケート回答記入欄　⑫イベント

・外国人の方は、日本の「イベント」に興味があります。

・茨城県内で、外国人の方でも参加が出来たり楽しめる「イベント（祭り／その他）」がありましたら、下表にご記入ください。

出典：石岡のおまつり（石岡市観光協会HP）

出典：土浦全国花火競技大会（観光いばらきHP）

⑫-1. 祭り

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			

⑫-2. その他

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			

アンケート回答記入欄　⑬アクティビティ（1/3）

・外国人の方は日本での「アクティビティ」に関心があります。
※参考資料P. 7に関連記載あり

・茨城県内で、外国人の方が楽しめると思われる「アクティビティ〔サイクリング／ゴルフ／トレッキング（山歩き・登山・ハイキング等）／乗馬・カヌー・カヤック・サップ／その他〕」の場所・施設がありましたら、下表にご記入ください。

出典：つくば霞ヶ浦りんりんロードHP

出典：かすみがうらゴルフクラブHP

⑬-1. サイクリング

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			

⑬-2. ゴルフ

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			

アンケート回答記入欄　⑬アクティビティ（2/3）

出典：筑波山（観光いばらきHP）

出典：大和ホースパーク（観光いばらきHP）

⑬-3. トレッキング（山歩き・登山・ハイキング等）

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			

⑬-4. 乗馬・カヌー・カヤック・サップ等

※サップとは…サーフボードの上に立ち、一本のパドルで左右を交互に漕ぎ、海等の水面を進むもの。スタンド・アップ・パドルボードの頭文字をとって「SUP」という。「立ちこぎボード」とともいう。

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			

アンケート回答記入欄　⑬アクティビティ（3/3）

出典：フライボード（いばナビHP）

出典：竜神大吊橋バンジージャンプ
（観光いばらきHP）

⑬-5. その他

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

アンケート回答記入欄　⑭体験（1/2）

・外国人が日本に来て行ってみたいこととして、日本を感じられる「文化体験」「工芸品製作体験」「農業体験」が上位にあげられます。
※参考資料P.7、9に関連記載あり

・茨城県内で、外国人の方が楽しめると思われる「体験〔文化体験（着付け・座禅・忍者・武士等）〕／工芸品製作体験（笠間焼・和紙等）／農業体験／その他」ができる場所がありましたら、下表にご記入ください。

出典：観光いばらきHP

出典：笠間観光協会HP

⑭-1. 文化体験（着付け・座禅・忍者・武士等）

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			

⑭-2. 工芸品製作体験（笠間焼・和紙等）

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			

アンケート回答記入欄　⑭体験（2/2）

出典：なめがたファーマーズヴィレッジHP

出典：つむぎの館（観光いばらきHP）

⑭-3. 農業体験

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			

⑭-4. その他

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			

アンケート回答記入欄　⑮果物狩り

・東アジアから来訪される方が日本で行いたいこととして「果物狩り」が上位にあげられます。※参考資料P. 7に関連記載あり

・茨城県内で、外国人の方が楽しめると思われる「果物狩り」ができる場所がありましたら、下表にご記入ください。

出典：りんご狩り（観光いばらきHP）

出典：いちご狩り（観光いばらきHP）

⑮果物狩り

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

アンケート回答記入欄　⑯美術館・文化施設見学

・外国人が日本に来て行いたいこととして「美術館・文化施設見学」があげられます。※参考資料P. 7に関連記載あり

・茨城県内で、外国人の方が楽しめると思われる「美術館・文化施設」がありましたら、下表にご記入ください。

出典：ワープステーション江戸HP

出典：茨城県天心記念五浦美術館
（観光いばらきHP）

⑯美術館・文化施設見学

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

アンケート回答記入欄　⑰工場見学（酒造・ビール工場等）

・マレーシアから来訪される方が日本で行いたいこととして「酒蔵・ビール工場見学」が上位にあげられます。※参考資料P. 7に関連記載あり

・茨城県内で、外国人の方に喜ばれると思われる「工場見学（酒造・ビール工場等）」が出来る場所・施設がありましたら、下表にご記入ください。

出典：久慈の山　根本酒造HP

出典：キリンビール取手工場HP

⑰工場見学（酒造・ビール工場等）

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

アンケート回答記入欄　⑱食資源

・外国人の方は、日本の「食資源」に興味があります。
※参考資料P. 12に関連記載あり

・茨城県内で、外国人の方に喜ばれると思われる「食資源（グルメ／その他）」がありましたら、下表にご記入ください。

出典：大洗観光協会HP

出典：北茨城市観光協会HP

⑱-1. グルメ

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			

⑱-2. その他

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			

アンケート回答記入欄　⑲おみやげ

・外国人の方は、日本の土産品として「日常で使うもの」「日本の文化を感じるもの」「日本の伝統菓子」「日本限定のお菓子」等を買い求めます。

・次の例を参考に、茨城県内で、外国人の方が好むと思われる土産品がありましたら、下表にご記入ください。
例：「箸」「箸置き」「皿」「おちょこ」「文具」「浴衣・甚平」「扇子」
「手ぬぐい」「風呂敷」「漢字が入ったグッズ」「お菓子」「日本酒」等

出典：木内梅酒（観光いばらきHP）

出典：茨城県ひたちなか特産ほしいも食べ比べセット（観光いばらきHP）

⑲おみやげ

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

アンケート回答記入欄　⑳お買い物スポット（1/2）

・外国人が日本で買い物をしたい場所として「ショッピングモール」や「観光地の土産物屋」が上位にあげられます。
※参考資料P.8に関連記載あり

・茨城県内で、外国人の方が楽しめると思われる「お買い物スポット（ショッピングモール／観光地の土産屋／その他）」がありましたら、下表にご記入ください。

出典：あみプレミアムアウトレット（観光いばらきHP）

出典：メロンバームプレミアム（深作農園HP）

⑳-1.ショッピングモール

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			

⑳-2.観光地の土産屋

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			

アンケート回答記入欄　⑳お買い物スポット（2/2）

出典：イーアスつくば（公式Facebook）

出典：道の駅グランテラス筑西
（道の駅公式HP）

⑳-3. その他

	名 称	住 所	備 考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

アンケート回答記入欄　㉑訪日外国人受入上の課題

- 各市町村、茨城県内で、訪日外国人の受け入れを進めるうえで、下表の１から６の項目に関して課題となる点がありましたらご記入ください。

	課題項目	課題
1	宿泊施設関連	
2	交通関連	
3	広報・集客関連	
4	言語対応関連	
5	人材関連	
6	その他	

アンケート回答記入欄　㉒訪日外国人関連施策・取組

・ 各市町村、観光関連団体で、下表の１から６の項目に係る訪日外国人の誘客に関連し、積極的に取り組まれている施策・取組がありましたら下表にご記入ください。

※観光マイスターの方は、ご回答いただかなくて結構です。

	項目	関連施策・取組
1	宿泊施設関連	
2	交通関連	
3	広報・集客関連	
4	言語対応関連	
5	人材関連	
6	その他	

アンケート回答記入欄　㉓国・茨城県への要望事項

・ 訪日外国人の誘客に関連し、国・茨城県に対して要望する事項がありましたら下表にご記入ください。

	項目	要望事項
1	宿泊施設関連	
2	交通関連	
3	広報・集客関連	
4	言語対応関連	
5	人材関連	
6	その他	

アンケート回答記入欄　㉔アンケート回答者・部署名

・ お手数でございますが、アンケートにお答えいただいた方のお名前、ご住所等をご記入願います。

※観光マイスターの方は、「4. 記入者名」のみご記入ください。

	課題項目	記入欄
1	市町村名	
2	住所	〒
3	担当部署	
4	記入者名	
5	電話	
6	E-mail	

※お忙しいところアンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

外国人観光誘客に向けた新たな観光資源発掘・活用
に関する調査研究

－令和２年３月発行－

茨城県　営業戦略部　観光物産課・国際観光課
〒310－8555
茨城県水戸市笠原町978番６
電話029－301－1111（代表）

一般財団法人　地方自治研究機構
〒104－0061
東京都中央区銀座７－14－16　太陽銀座ビル２階
電話03－5148－0661（代表）